

大分トリニータユーススレッド17

<https://matsuri.5ch.net/test/read.cgi/soccer/1556795973/>

1 U-名無しさん 2019/05/02(木) 20:19:33.41 ID:0DWE0lhZ0 このスレでは、トップ・チームへの昇格を目指すユース・チームの選手のために、練習や試合についての評価や分析や提案を行い、トップ・チームでの動向や不足についても報告する。前スレ 大分トリニータユーススレッド16 <http://matsuri.5ch.net/test/read.cgi/soccer/1543586414/> <http://www43.tok2.com/home/isotaku503/sahyou/Yofuke/016.htm>

2 Isogawa Takuji : 2019/05/02(木) 20:53:41.92 ID:0DWE0lhZ0

参考資料

<https://www.youtube.com/watch?v=Hgr7PqQWn40#t=8m30s>

3 Isogawa Takuji : 2019/05/02(木) 20:59:59.15 ID:0DWE0lhZ0

今日の試合。サイド攻撃の展開として、蹴ったクロスが対戦相手のCBとの位置関係でゴール枠内に飛ばせないと予想された場合に、ボランチが攻撃参加していると、ボランチに球を落として、シュートさせることができる。

サイドとボランチがスイッチして、ボランチがクロスを上げると、サイドが横から走り込んで来るので、対戦相手にシュートコースを予想され難くすることもできる。

4 Isogawa Takuji : 2019/05/03(金) 09:23:28.21 ID:RICY2QNg0

欧州や南米では、ワンタッチやダイレクトの練習を活発にするので、球や体の動作や衝突に関する動体視力が発達しているので、通常の簡単なワンタッチやダイレクトでは動向を捕捉されるので、日本人の選手は球を止めて蹴らざるを得ない状態に追い込まれる。

それを誤解して、球を止めて蹴ることばかりやらされていると、球や体の動作や衝突に関する動体視力の発達を止めてしまうことになる。対戦相手の動体視力に対抗して、球や体の動作や衝突を工夫するところまで行き着かないようにされてしまうのである。

>><http://matsuri.5ch.net/test/read.cgi/soccer/1543586414/999>

>><http://www43.tok2.com/home/isotaku503/sahyou/Yofuke/016-900.htm#999>

6Isogawa Takuji <http://twitter.com/isotaku503> : 2019/05/03(金) 22:50:44.76 ID:RICY2QNg0

今日の試合。中学生U13。前回の試合でサイド攻撃が成功していたのだろう。サイド攻撃に固執して球を奪われてカウンターを喰らう場面が多かった。サイド攻撃のサポートにおいて、パスを受けるサポートだけでなく、球を奪われた場合に奪回するためのサポートのポジショニングも考慮しなければならない。成功体験に縛られて、同じことを繰り返すと、球の置き場所や通す隙間を見破られて奪われ易くなってしまう。

7Isogawa Takuji <http://twitter.com/isotaku503> : 2019/05/03(金) 22:56:21.46 ID:RICY2QNg0

今日の試合。中学生U15。監督である梅田高志氏が、前半終了間際に「飛ばせ」とか曖昧な表現を叫ぶので、選手が混乱して、途端に失点してしまった。

対戦相手が強い左側の攻撃に対抗していた右側の守備が指示通りに前進しないので、交代させた途端に、右翼の守備が崩壊しての2失点になってしまった。選手を勝たせることができないと監督としての信頼や信用を失ってしまう。

それに苛ついて、選手を従わせようとする、皇甫官氏のようにチームを崩壊させてしまうので、謙虚に監督としての能力を高めていくしかないのである。

15Isogawa Takuji <http://twitter.com/isotaku503> : 2019/05/06(月) 23:00:36.22 ID:Sy0rvmgf0

部活での事故。頭部への死球での死亡。球を避ける訓練として、球をヘルメットに当てるようにする練習をする必要もあったのであろう。防具を揃えただけでは安全対策にならない。動体視力の不足は、どのように練習で補うべきか。2019年5月6日朝日新聞朝刊21面。 @asahi_sports @sports_JSA

17Isogawa Takuji <http://twitter.com/isotaku503> : 2019/05/07(火) 23:08:46.92 ID:feVi7It/0

今夜の練習。女子。強い球の受けるには、体がトラップする点の真上に無いと、球が浮いたり弾んだりするので、ステップを正確に踏んで、球の真上でトラップできるようにすること。

トラップする際に蹴る点を決めるにおいて、軸足を使って、体を動かす。蹴る方向が視界に入るようにターンしながら、蹴る球の方向や速度を決定して、その通りに蹴れるように練習する。

19Isogawa Takuji <http://twitter.com/isotaku503> : 2019/05/10(金) 23:25:02.68 ID:Tuxgyooq0

今日の練習。小学生。プロの試合や映像を見て参考にしていると、

距離感や速度感が、現実の自身と合っていないので、距離や速度が合わないことが多い。現実の同世代の欧州の試合や練習を参考にして、距離感や速度感を合わせた方が良いのではないか。

<https://www.youtube.com/watch?v=SkINmP3ctnk>

20Isogawa Takuji <http://twitter.com/isotaku503> : 2019/05/10(金) 23:32:34.98 ID:Tuxgyooq0

今日の練習。中学生。守備の判断や行動が重複してしまい。対戦相手に対してマークを外したりスペースを与えたりしていることが多いので、判断基準や役割分担が、対戦相手の攻撃に合わせて、変化しても混乱しないようにしなければならない。

同年代の試合の映像は、ダイジェストでは攻撃が成功して守備が失敗している場面が多いので、守備が成功し攻撃が失敗している場面を集めて、できるだけ多くの事例を見せることで、判断基準や行動規範を選手の個性に合わせて学習できるようにする。

監督者や指導員が解説すると、その解説に判断基準や行動規範が入り込むので、監督者や指導員が複数の価値観で議論するところを見せても良いだろう。偉い人が言っているからとそれに従うと、硬直的な守備になってしまう。

21Isogawa Takuji <http://twitter.com/isotaku503> : 2019/05/10(金) 23:59:43.38 ID:Tuxgyooq0

今夜の練習。女子。高校生はシステムや戦術に習熟してきたのか、攻撃力が上がっていた。守備の方がまだまだだったので、試合に勝ててなかったのだろうか。

<https://q-league.net/match/>

25Isogawa Takuji <http://twitter.com/isotaku503> : 2019/05/12(日) 07:09:31.37 ID:jcP7a/rP0

ユース（育成）の定義は、全ての育成年代や育成段階に及ぶので、あなたの認識は視野が狭い。 >>22-24

27Isogawa Takuji <http://twitter.com/isotaku503> : 2019/05/12(日) 19:59:15.82 ID:jcP7a/rP0

球を触った触覚で、球がどのような軌道で転がり、回転で回っていて、蹴る位置と時刻と方向を正確に捕捉できなければならない。

球を見て蹴ると、視線が下がり、頭が動き、回転軸が乱れる。人や門が見えない場合にも、間接視野や脳観予想で立体的な認識ができていなければならない。

<http://matsuri.5ch.net/test/read.cgi/soccer/1557230832/981>

981 Isogawa Takuji : 2019/05/12(日) 19:37:28.93 ID:jcP7a/rP0

28Isogawa Takuji <http://twitter.com/isotaku503> : 2019/05/12(日) 22:38:35.51 ID:jcP7a/rP0

サッカーの指導でも、言葉の定義は、個人によって異なるので、その定義で話されている言葉や文章を、自分勝手な定義で解釈をしてはいけない。日本語同士でも、翻訳や通訳が必要である。

球を止めて蹴るでも、止めないで、転がしたり回したりしているのだが、「止めて蹴る」という間違っただけの言葉遣いをしている人々が存在する。

強く蹴られた球を止めるのは育成段階では難しいので、足に当てて、転がしたり回したりした球の軌道や速度や回転を触覚だけで判別できるようにして、蹴りたい方向や仰角や速度で蹴る練習をする。

33Isogawa Takuji <http://twitter.com/isotaku503> : 2019/05/13(月) 22:14:11.44 ID:zQX2gS9m0

今夜の練習。小学生。大分県選抜だろうか。監督者が指示を出し過ぎている。選手が、誰がフリーなのか、誰が前を向いているのか、誰が前を向こうとしているのか、誰が前を向いて突破できるのかを、自分の目で認識して、自分の脳で予想して、判断できるように練習しなければならない。

34Isogawa Takuji <http://twitter.com/isotaku503> : 2019/05/13(月) 22:18:10.03 ID:zQX2gS9m0

今夜の練習。女子。監督者は4 - 2 - 3 - 1に拘っているのだが、ダブルボランチ間を寸断されると、その近付かせた脇を空けて、球や人を通されるので、その脇を担当する選手が必要になるので、5 - 4 - 1が適当である。

攻撃と守備の前後左右の動作を広くして運動量を増やし、パスやトラップやシュートの精度を向上することに注力した方が良い。

37Isogawa Takuji <http://twitter.com/isotaku503> : 2019/05/14(火) 23:19:39.37 ID:xFRWrcg50

今夜の練習。中学生。待ち構えて嵌める守備だけでは、高校生になると通用しなくなるので、守備ラインの前後の動きを統率することができるように練習しなければならない。後退しながら守備をする練習も必要である。

38Isogawa Takuji <http://twitter.com/isotaku503> : 2019/05/14(火) 23:24:45.30 ID:xFRWrcg50

今夜の練習。女子。小学生用コート（ハーフコート横方向）での試合形式の練習。ボランチを担当している堤晴菜氏が後退して、CBに吸収あるいは参加して3後衛になると、他のCBの2人が、どうして良いのか分からなくなり混乱するので、まず3後衛でのしっかりした練習をして連係を組んで守備を作ってから実施する必要がある。

それから、基礎として、キックを全身運動とするように練習していないと、強い球を蹴ると滑ったり外れたりすることが多いので、しっかりした練習をすることが必要である。脚の振りだけで蹴ると、回転が歪むので、制球が効かない。

41Isogawa Takuji <http://twitter.com/isotaku503> : 2019/05/16(木) 13:22:35.49 ID:pu6YuJG70

今日の練習。球に足を当てるだけでは不十分なので、球を順回転や逆回転や左右の横回転で回したり転がしたりすることで、球を加速させたり減速させたり、軌道を曲げたり折ったりすることができるように練習しておかなければならない。

しらしんけんクラブで、ボールの洗濯機を購入してはどうだろうか。

<http://www.anteikan.co.jp/senjouki.html>

43Isogawa Takuji <http://twitter.com/isotaku503> : 2019/05/17(金) 12:27:55.94 ID:ZZDp3hex0

サッカー協会主催の県代表チームが出場するトーナメントでは、逆足で蹴るとミスが出るので、逆足で蹴るな、止めて蹴れというようだが、それでは競技選手としての進歩や進展を止めてしまう。一時的に選手を預かり、対戦成績だけで評価される監督としては、そうなのだろうが、それが絶対視されてしまっている問題がある。

45Isogawa Takuji <http://twitter.com/isotaku503> : 2019/05/17(金) 23:46:18.39 ID:ZZDp3hex0

今日の練習。小学生。ダイレクトやワンタッチのパスが、狙った方向に飛ばないのは、足で蹴る方向に働く力より、体が動く方向に働く力の方が、全体重と脚だけの体重との違いで、強いからである。

キックの精度を上げるには、軸足を接地した回転の発生の方向を調節するようにする。走っていて、手で鉄棒の縦棒を掴むと、体の方向が掴んだ手の方向に回り込むように、軸足で地面を触って、体の方向を軸足を設置した方向に回り込ませる。

46Isogawa Takuji <http://twitter.com/isotaku503> : 2019/05/17(金) 23:49:24.70 ID:ZZDp3hex0

今日の練習。人工芝のゴムで黒ずんだボールは、回転が見難いので、クロスを蹴った球にバックスピンを掛けると、球の弾み具合が分からないので、ミートできないことが多い。クロスにサイドスピンを掛け、球の弾みの軌道に上下動が少なくなるようにした方が良さそう。

47Isogawa Takuji <http://twitter.com/isotaku503> : 2019/05/17(金) 23:53:04.24 ID:ZZDp3hex0

今夜の練習。高校1年生は、ダイレクトやワンタッチで蹴らないので、対戦相手の守備に先んじて球を巡らせてシュートまで持ち込むことが難しい。

ダイレクトやワンタッチの精度を上げるには、15m先の1m幅ゴールに対して、多種多様な球速や球種のパスに対して、パスやシュートを蹴り込む練習をしなければならない。球を蹴り込むにおいて、球を浮かせず滑らせることを意識する。

48Isogawa Takuji <http://twitter.com/isotaku503> : 2019/05/17(金) 23:56:00.99 ID:ZZDp3hex0

今夜の練習。女子。強く速い球を受け渡すには、球を踏み込んで、バックスピンを掛けて、なおかつ、滑らせて弾まないような球を蹴る必要があるので、球際の精度を上げる必要がある。

49Isogawa Takuji <http://twitter.com/isotaku503> : 2019/05/18(土) 00:11:05.52 ID:IOFIHnoG0

追記>>47

1m幅ゴールに蹴り込めるようになったら、その中央にネットに入れた球を吊るして、その球に当てることができるように練習をする。当てられるようになったら、その球の右側に当てるか左側に当てるかまで追究する。

50Isogawa Takuji <http://twitter.com/isotaku503> : 2019/05/18(土) 13:34:28.26 ID:IOFIHnoG0

追記>>49

集合しての練習では、ボトムアップになるので、トップアップをするためには、独自に自発的で自覚的な自主練習を、選手が個人や少人数でするしかないのである。>>44

51Isogawa Takuji <http://twitter.com/isotaku503> : 2019/05/18(土) 22:04:55.58 ID:IOFIHnoG0

今日のトップチームの試合。失点場面で、長谷川雄志氏が高畑奎汰氏にパスした球は、バック・スピンを掛けて足に吸い付き、高弾道でのクリアをする球だったので、高畑奎汰氏が高木駿氏にパスをすると反発が弱く緩い球になってしまった。

高畑奎汰氏に球を落とす場所が無かったことが原因だが、長谷川雄志氏には見えておらず、球の回転を見て高畑奎汰氏が判断するべきでもあった。

その原因は、ユース時代に黒ずんだ球で、他の選手が蹴った球の回転を意識しないで練習してきたからなので、回転を意識しての練習の必要性が明らかである。球の洗浄が必須であるということ。

<https://www.youtube.com/watch?v=h4nDbP6rGel#t=2m43s>

52Isogawa Takuji <http://twitter.com/isotaku503> : 2019/05/18(土) 22:08:23.74 ID:IOFIHnoG0
追記>>49

1 m幅ゴールの中央に吊るした球の左右に当て分ける必要があるということが、大きな違いを生み出す。

<https://www.youtube.com/watch?v=h4nDbP6rGel#t=5m43s>

53Isogawa Takuji <http://twitter.com/isotaku503> : 2019/05/18(土) 22:10:01.42 ID:IOFIHnoG0
追記>>50

私に対する誹謗中傷を見るように、自分にできないことを他人ができることは、悔しいし腹立たしいことなので、集合しての練習ではさせることができず、個人や少人数で自主練をするしかない。

55Isogawa Takuji <http://twitter.com/isotaku503> : 2019/05/19(日) 08:01:55.67 ID:no4pVinY0
ヤクザや暴力団に、そのような人間が多いので、ヤクザや暴力団への人材供給源となっている女性の妊娠出産を抑止するために、女性就業は制限されるし、男性への扶養手当や育児手当を支払うようになっていた。その制度を破壊する行為が、外資系や移民系によって行われてきたということ。>>54

56Isogawa Takuji <http://twitter.com/isotaku503> : 2019/05/19(日) 09:23:05.46 ID:no4pVinY0
北九州市でも、乳幼児に暴行する英米系の英語講師が認可外保育施設で勤務していたことが発覚した。現地人を奴隷化するために、

乳幼児を集団保育で衆愚化し奴隷化する手口が、ヤクザや暴力団による暴力的な抑圧が多い北九州市で発覚したということ。

<https://pbs.twimg.com/media/D64zXKjU8AEajv0.jpg>

57Isogawa Takuji <http://twitter.com/isotaku503> : 2019/05/19(日) 22:54:50.64 ID:no4pVinY0

今日の練習。吉平翼氏は、小手川宏基氏からの後方からの高速のパスをダイレクトにシュートできなければならなかった。止めて蹴ろうとしていた判断や動作が間違っている。習慣での条件反射にされてしまっているので、それを克服しなければならない。

<http://matsuri.5ch.net/test/read.cgi/soccer/1558167293/350>

350 Isogawa Takuji ; 2019/05/19(日) 19:06:37.69 ID:no4pVinY0

58Isogawa Takuji <http://twitter.com/isotaku503> : 2019/05/20(月) 09:25:27.85 ID:/yZCxLy50

スピードに付いて行けないアマチュア・サッカーでは、トラップ&キックが優越するのだが、スピードが速いプロ・サッカーではワンタッチやダイレクトが優越する。

その違いを、瞬時の判断で使い分けられる訓練をするためには、トラップを、ワンタッチやダイレクトの一種として捉えることができる感覚が必要である。トラップの長さを0m~50mとして捉え、トラップの速さを0m/s~50m/sとして捉える。

59Isogawa Takuji <http://twitter.com/isotaku503> : 2019/05/20(月) 10:58:48.33 ID:/yZCxLy50

今日の練習。吉平翼氏は姿勢が俯いていて悪いので、ワンタッチやダイレクトのパスが上振れや下振れをする。それを修正すると横振れになるので、姿勢を垂直にして、足下を見ずに、球の軌道を予測し、触覚だけで球を捌けるようにならなければならない。

<http://matsuri.5ch.net/test/read.cgi/soccer/1558167293/411>

411 Isogawa Takuji : 2019/05/20(月) 10:57:45.77 ID:/yZCxLy50

61Isogawa Takuji <http://twitter.com/isotaku503> : 2019/05/20(月) 22:38:54.66 ID:/yZCxLy50

借金を銀行に返済した後は、税金を大分県に納税しなければならないので、外国人補強などはできず、大分県出身者が活躍する姿を見せなければならない。

<http://matsuri.5ch.net/test/read.cgi/soccer/1558167293/472>

472 Isogawa Takuji : 2019/05/20(月) 22:36:40.77 ID:/yZCxLy50

63Isogawa Takuji <http://twitter.com/isotaku503> : 2019/05/20(月) 23:39:20.93 ID:/yZCxLy50
浪費や乱費をして大分県政や大分県民に負担を強いた関係者には
言われたくないものだ。 >>62

66Isogawa Takuji <http://twitter.com/isotaku503> : 2019/05/21(火) 12:56:24.42 ID:KRVLHVye0
あなたが関係者ではないのなら、ここには書かないという推定の
元に書いている。関係者でないのなら、あなたがここに書くべき
ことではない。 >>65

68Isogawa Takuji <http://twitter.com/isotaku503> : 2019/05/21(火) 22:06:12.82 ID:KRVLHVye0
今夜の練習。走者に球を送る場合、前方から対戦相手が接近して
いる場合は、前に行く足に球を送ると奪われる危険が高いので、
後ろに来る足に球を送って、後ろに来る足でトラップさせて、前
に行っていた足でターンしながら、向こう側に球を送らせたり、
こちら側に球を戻させたりできるようにすること。

69Isogawa Takuji <http://twitter.com/isotaku503> : 2019/05/21(火) 22:08:46.36 ID:KRVLHVye0
今夜の練習。女子。トラップの速度や距離の精度が低いと、球を
蹴ろうとしても足が球に届かずに緩くなったり、足が球に当たる
場所を間違えてキック・エラーになることが多いので、歩幅歩数
や姿勢方角や動作方向をきっちりと合わせることができるよう
に練習すること。

70Isogawa Takuji <http://twitter.com/isotaku503> : 2019/05/22(水) 11:19:19.71 ID:9LcnNB320
今日の練習。小林成豪氏は、ドリブルやトラップができるような
広い隙間や空地では球を処理できるが、それらができないような
狭い隙間や空地でワンタッチやダイレクトが要求される場合には、
姿勢や動作の準備が不足してしまう。

次の本格動作をする準備としての姿勢方角や準備動作を研究しな
なければならない。

吉平翼氏は、自信を失い、少年サッカーへの退行現象を惹き起こ
しているようだ。動作が迷い惑ってバタバタしているので、決め
撃ちができるようにならなければならない。

自分にはそれしかできないで良いのである。

<http://matsuri.5ch.net/test/read.cgi/soccer/1558167293/609>

609 Isogawa Takuji : 2019/05/22(水) 11:18:16.11 ID:9LcnNB320

71 Isogawa Takuji <http://twitter.com/isotaku503> : 2019/05/22(水) 11:23:26.66 ID:9LcnNB320
追記>>70

狭い隙間や空を縫うパス・コースとシュート・コースの交差点に行くポジショニングができていいるのだから、その交差点で何をするのかを考えて、そのための準備をする。

<http://matsuri.5ch.net/test/read.cgi/soccer/1558167293/610>
610 Isogawa Takuji : 2019/05/22(水) 11:22:07.00 ID:9LcnNB320
追記>>609

76 Isogawa Takuji <http://twitter.com/isotaku503> : 2019/05/23(木) 10:31:55.28 ID:PAoSdKdZ0
2019年5月22日 ルヴァンカップ セレッソ大阪との試合。

失点は、キーパーが前に出たというよりも、軌道を予測する時機が早いことを突いたという感じである。後藤優介氏は、あの地点からでもシュートを撃たれることがあるという経験が、これまで無かったのだろう。自分が撃てないと、他人が撃てることを想定しづらいということもある。

入れ替わるには、対戦相手のステップの傾向や癖を把握して、その逆を突くようにするので、修正でどうにかなるものではない。対戦相手のステップの踏み方の変化や多様に追随したり、予測をして先回りをする必要がある。>>901

運不運の問題では無く、相手の特徴や傾向や癖を観察して把握し、その逆を突く突かれるの予想や予測をする訓練がされているかいないかの問題である。監督の言いなりにやらされている、察知力や洞察力を向上する機会を奪われる。>>903

<http://matsuri.5ch.net/test/read.cgi/soccer/1558167293/887>
887 Isogawa Takuji : 2019/05/22(水) 22:14:25.68 ID:9LcnNB320
<http://matsuri.5ch.net/test/read.cgi/soccer/1558167293/904>
904 Isogawa Takuji : 2019/05/22(水) 22:53:09.85 ID:9LcnNB320
<http://matsuri.5ch.net/test/read.cgi/soccer/1558167293/906>
906 Isogawa Takuji : 2019/05/22(水) 22:55:33.21 ID:9LcnNB320

77 Isogawa Takuji <http://twitter.com/isotaku503> : 2019/05/23(木) 10:41:57.86 ID:PAoSdKdZ0
追記>>68

もちろん。球を止めてしまうと、走っているのだから、後方に球を置き去りにしてしまうことになるので、走る速さと同じ速さで球を前に転がして蹴るトラップの技術が必要になる。トラップの技術として、前方に球をリフトして落とす方法もある。

80Isogawa Takuji <http://twitter.com/isotaku503> : 2019/05/24(金) 10:55:31.69 ID:wrcEB6mq0
追記>>77

このようなリフトする場合に、球を見上げると、後頭部が後ろに下がってバランスを崩し、次に行うパスやシュートの精度が乱れたり、最悪の場合、転倒する危険があるので、上を見上げなくても良いように、リフトの球際の足の触覚で、どこに落ちるのかを予測できるようにすることが必要である。その予測ができるようになる、どこに落とすのかをコントロールできるようになる。

82Isogawa Takuji <http://twitter.com/isotaku503> : 2019/05/24(金) 22:55:49.37 ID:wrcEB6mq0

今日の練習。小学生。ドリブルするタイミングと、シュートするタイミングとでは、球と足とが接触する速度が異なるので、そのタイミングの違いを判断や動作で的確にするために、準備しなければならない。リズムとして、その分岐点での一拍が必要となる。

83Isogawa Takuji <http://twitter.com/isotaku503> : 2019/05/24(金) 23:51:02.72 ID:wrcEB6mq0

今日の練習。カウンターを想定した対戦相手の守備が薄い状態のクロスは、低い弾道での横回転で通せるが、ポゼッションを想定した対戦相手の守備が濃い状態でのクロスは、高い弾道での縦逆回転で落とす必要がある。

密集の中に蹴り込むだけではターゲットに当たらないので、誰か特定のターゲットを決めて、球が到達する時点での位置を予測し、そこに蹴り込むようにする。

<https://ameblo.jp/uwf-saki2013/entry-12244121571.html>

84Isogawa Takuji <http://twitter.com/isotaku503> : 2019/05/25(土) 00:11:51.36 ID:tcoAPntm0

今夜の練習。女子。劣勢側は、守備の立ち位置が中立的に過ぎるので、対戦相手が抜きたい側と抜きたくない側との区別ができていないために、抜きたくない側にフェイントを掛けられて、抜きたい側を抜かれることが多かった。自分達の守備の構造を理解し、抜きたくない側を抜かせて球を奪う守備をする必要がある。

また、クリアーした球が対戦相手の守備に掛かって、連続攻撃を

されてしまうことが多いので、ターンしながら、振り向きざまにキックする場合に、回転の過剰や不足を修正するために、軸足の膝下を前に蹴ったり後ろに蹴ったりして、回転軸を前に出したり、後ろに引いたりし、蹴る方向を調整する。

86Isogawa Takuji <http://twitter.com/isotaku503> : 2019/05/26(日) 07:30:02.42 ID:Jaiw1yqu0
ユース（育成）という言葉の定義として、スクールや小中高生や女子や社会人やトップチームも含むとしているから。>>85

89Isogawa Takuji <http://twitter.com/isotaku503> : 2019/05/28(火) 23:16:54.23 ID:DNBy77KX0
今夜の練習。中学生。球を水平に斬るようにトラップすると、球を独楽のようにスピンさせることになるので、その回転を利用や活用して、対戦相手にトリックを仕掛けるようにする。その回転を抑えてから動くようでは、対戦相手に対して晚い。

90Isogawa Takuji <http://twitter.com/isotaku503> : 2019/05/28(火) 23:20:44.17 ID:DNBy77KX0
参考>>89

607 Isogawa Takuji : 2019/05/26(日) 18:43:35.64 ID:Jaiw1yqu0
緒那蘭生阿道氏は、トラップが上から球を抑える方式なので、球を逃がしてしまうことが多い、横から球を斬る方式に変更して、球を回転させて思い通りの地点や軌道に転がして、次の瞬間には蹴れるようにしなければならない。
<http://matsuri.5ch.net/test/read.cgi/soccer/1558578678/607>

623 Isogawa Takuji : 2019/05/26(日) 19:23:11.34 ID:Jaiw1yqu0
高畑奎汰氏は、サイドからの侵入を阻止するため、ゴールライン際に下がって準備していたのだが、その前の空気を、ボランチが埋めるべきところが、戻ってきていなかった。
<http://matsuri.5ch.net/test/read.cgi/soccer/1558578678/623>

687 Isogawa Takuji : 2019/05/26(日) 21:41:06.16 ID:Jaiw1yqu0
高畑奎汰氏の教訓としては、ゾーン・ディフェンスの約束は連絡もなくドタキャンされることがあるので、周囲を観察して、即座にマン・ツー・マン・ディフェンスに切り替えることである。

対戦相手の摩擬如氏も、サイドを抉ってクロスを上げるであろう擬態をしてから、中に斬り込んできたのだろうかから、猶更である。高校卒業したばかりの新人には難しい対応であった。
<http://matsuri.5ch.net/test/read.cgi/soccer/1558578678/687>

91Isogawa Takuji <http://twitter.com/isotaku503> : 2019/05/28(火) 23:23:59.11 ID:DNBy77KX0

今夜の練習。女子。監督が要求や命令や指示ばかりしていると、選手は余計にどうすれば良いのか分からなくなるので、そうならないように、選手の意思や判断や行動や動作が状況に対して適切であるかを評価しなければならない。監督の思い通りにさせようとする、単調になり破綻する。

95Isogawa Takuji <http://twitter.com/isotaku503> : 2019/05/29(水) 22:38:43.88 ID:HKWCwkzs0
参考資料>>89

116 夜更けのランナー : 2012/11/06(火) 22:11:24.84 ID:P3zb2IFU0

トラップの技術はいろいろだが、球を突き刺したり、撫で斬りにして、コマ回しの要領でシュート地点に水平回転させて留め置くことが必要である。バックspinを掛けて止める方法もあるが、球が不規則にバウンドするので、より高度なシュート技術が必要となる。高速に水平回転して留まっている球を蹴ると、キーパーにとって意外な変化球となることもなる。

<http://www43.tok2.com/home/isotaku503/sahyou/Yofuke/009.htm#116>

97Isogawa Takuji <http://twitter.com/isotaku503> : 2019/05/31(金) 09:54:45.93 ID:34bNu5np0

今日の練習。トラップ&キックでは、足裏面を地面に水平にして球を斬るように動かすことで、球を地面に水平にspinさせて、左右方向への精度を向上する。球の回転や上下動によって、爪先を上げ下げしたり、膝を曲げ伸ばしすることで、球の回転の角度や角速度を調節して、最適な球の回転や速度や方向や仰角を定め、直球や変化球などの目的を達成する。

<http://matsuri.5ch.net/test/read.cgi/soccer/1558578678/985>
985 Isogawa Takuji : 2019/05/30(木) 11:42:37.47 ID:oJ2AKw/C0

99Isogawa Takuji <http://twitter.com/isotaku503> : 2019/05/31(金) 18:37:14.54 ID:34bNu5np0

今日の練習。高速で移動し回転する球の中心は、サッカーボールが中空の皮であることから、回転の方向によって左右上下に動くため、その法則を理解し、球に足を当てるようにしなければならない。

球の回転の方向や速度で中心が動くのに、足の当て方が間違っていると誤解していると、球を右往左往させ上昇下降させてしまうことになる。

100Isogawa Takuji <http://twitter.com/isotaku503> : 2019/05/31(金) 18:43:23.10 ID:34bNu5np0

クロスの練習では、風船人形を置いて、対戦相手の守備の隙間で合わせることを意識させていたが、そのためには、球筋と球速とを、走者や跳者の立ち位置からの走路や跳道と一致させなければならなくなる。跳者の跳躍の時機が晚いと、上昇過程で頭に球を当てるので、上に外してしまう。

クロスを蹴る側が、走者や跳者の位置取りからの動きを予想し、走者や跳者に先行して走り込ませたり跳び込ませたりする軌道に合わせる必要がある。球を投げさせて、その球に当てるぐらいの練習が必要である。

101Isogawa Takuji <http://twitter.com/isotaku503> : 2019/05/31(金) 22:37:02.69 ID:34bNu5np0

判断ミスが多いのは、山崎哲也氏の声掛けの観点や説明に問題があるからだろうか。自分がやりやすい位置に球が来ることを対戦相手が防いでくるのだから、自分やりにくい位置に球が来るということを想定した練習をしなければならない。

102Isogawa Takuji <http://twitter.com/isotaku503> : 2019/05/31(金) 22:41:19.82 ID:34bNu5np0

今夜の練習。女子。中学生にパスミスが多いのは、システム通りの球回しをしようとして、経験に勝る高校生に先回りされるからなので、複数の選択肢を作るオフ・ザ・ボールの動きを重点的に練習して、コートを横に広く使うことができるように、広角打法の練習をする。来た球を複数の選択肢に送れるようにするには、準備の姿勢の方角が重要になるからである。

103Isogawa Takuji <http://twitter.com/isotaku503> : 2019/06/01(土) 22:04:32.94 ID:Fo4bfy4h0

追記>>99

足を押し込むように直線的に動かすと、回転した球ではズレるので、足を回り蹴りするように円弧に動かさなければならず、直線的な動きは軸足で地面を蹴っての体重移動で行うようにしなければならない。

104Isogawa Takuji <http://twitter.com/isotaku503> : 2019/06/02(日) 21:13:07.20 ID:Y20UdW/x0

追記>>19

映像は見ていただけでは駄目で、自分達で同じ練習をやってみて、それを撮影した映像と、その映像とを見比べ、距離や速度や判断

や動作や姿勢や態度などを比較する。

112Isogawa Takuji : 2019/06/06(木) 10:52:07.39 ID:LZsggdbj0

今日の練習。伊藤涼太郎氏は、周囲を目視や脳観していないために仕方が無くドリブルすることが多いので、仕方が無くならないように、周囲を観察しておかなければならない。ボレーシュートも、上を見上げてしまうので対応が晚くなる。球が上に行く軌道や速度や回転を見るだけで、上を見ずに、落ちて来た球を蹴れるようにしなければならない。

緒那蘭生阿道氏は、藤本憲明氏のように自分へのパス・コースが有る位置取りや走り込みができず、パス・コースが無いのに走り込んで球を奪わせることが多い。最低限、パス・コースが有っての動きをしないと、球が来なくなる。

小手川宏基氏は、数mm単位の歩幅の調節をしないと、走行中のパスやトラップの強弱や長短を制球できないので、ミスを増やしてしまっている。目視では身体の振動で誤差が出るし、神経伝達速度の関係で対応が晚れるので、脳観を鍛錬していなければならない。

<http://matsuri.5ch.net/test/read.cgi/soccer/1559135065/865>

865 Isogawa Takuji : 2019/06/06(木) 10:51:16.98 ID:LZsggdbj00606

113Isogawa Takuji : 2019/06/06(木) 10:54:32.59 ID:LZsggdbj0

常識であるし、あなたが教えてもらっていないだけではないか。上手い選手を上手な選手にすることができていない監督や指導が多い。気の毒なことだ。>>110

115Isogawa Takuji : 2019/06/06(木) 22:53:15.16 ID:LZsggdbj0

三竿雄斗氏のサイドチェンジは飛び過ぎて、減速が少なく、受け難いので、空気抵抗を上手に使い、初速を速く、終速を遅くする回転の掛け方を学習しなければならない。

軸足を地面に着いたままでは、立体的な動作に制限が掛かるので、軸足で跳躍して、空中で身体操作をする必要がある。

<http://matsuri.5ch.net/test/read.cgi/soccer/1559135065/888>

888 Isogawa Takuji : 2019/06/06(木) 22:10:04.90 ID:LZsggdbj0

117Isogawa Takuji : 2019/06/07(金) 18:18:52.59 ID:+Bq6W5qu0

今日の練習。小学生。ラダー（梯子）のステップ練習では、直線に設置するだけでは、位置取りや体の向きの微妙で繊細な調節の練習にならないので、弓形状やS字状に設置して、対面して行い、相互に足を踏まないように、位置や方向や方角や時機などの調節ができるようにする。

そうしないと、パス交換の練習との連続性において、球の中心を捉えるトラップができる各種の調節や、トラップからのキックへ向かうステップで、キックに必要な回転の中心や半径を調節する練習にならない。

118Isogawa Takuji : 2019/06/07(金) 18:22:12.85 ID:+Bq6W5qu0

今日の練習。山崎哲也氏は、体重が増えたので、各種動作のズレやブレが大きくなっている。体重を現役時代程度に減量する必要がある。体重や身長管理や伸長も、育成世代の監督者や指導員として、重要な職務である。

119Isogawa Takuji : 2019/06/07(金) 22:31:59.25 ID:+Bq6W5qu0

今夜の練習。フォア・スピンドライブを掛けるには、接地した球に、そのままに掛けても、地面との摩擦で回らないので、球を地面から持ち上げる作業が必要になる。

軸足で垂直に跳躍しながら、水平回転させた足の内側中央の凹みに球を当て、その接触時間を使って、球を持ち上げ、足の甲から足の裏の方向へと、球の上側を擦り上げや撫で斬りや差し斬りにする。

120Isogawa Takuji : 2019/06/07(金) 22:35:19.22 ID:+Bq6W5qu0

追記>>118

肥満ではなく、筋力増強で体重増をしたのであれば、その体重での精度や速度を高める練習をしなければならない。身長や体重や筋力が増加する中学生や高校生と同じである。小学生の頃に上手だった技術を、中学生や高校生の身長や体重や筋力でできるようにするには、日々の練習での繰り返しが必要である。

121Isogawa Takuji : 2019/06/07(金) 23:39:11.52 ID:+Bq6W5qu0

今日の練習。小学校3・4年生。弾（はず）み球や浮き球を蹴る精度は高いが、転がる球を蹴る精度が低いという逆転現象がある。

原因は、弾み球や浮き球は、一瞬だけ見て、球がどこに来るかを

当てなければならないが、転がる球は、ずっと見てられるので目で追ってしまい、目や頭が動いて、軸がぶれてしまうからである。

練習としては、壁当てをする。返って来る球を、壁に当たった次の一瞬だけ見て、目を瞑（つむ）って、球の中心を足に当てて、周囲のどこかに置いたコーンに当てる。

コーンの左右に、灯油缶と段ボール箱を置けば、音の違いで左右のどちらに外れたかを、耳で聞き分けることができる。球の中心に当たったかは、足の感触で分かるようにする。

<http://www43.tok2.com/home/isotaku503/sahyou/Yofuke/009.htm#459>

459夜更けのランナー : 2013/11/05(火) 23:26:15.03ID:Ne5dMhtW0

128Isogawa Takuji : 2019/06/10(月) 10:31:20.34 ID:rKg2W6Qs0

吉本興業が、選手に下ネタをやらせた疑いがあり、今後の営業に悪影響を及ぼすことになる。植民地では、現地住民を下品にすることで、侵略や掠奪を拡大する。「そうされても仕方が無い、低レベルの連中だ」ということにする。 >>43-44

特に、女性の貞操観念や性的行動を歪曲や狂奔させることにより、生殖による侵略や掠奪の機会を拡大する。明石家さんま氏などが、青少年の性行動を乱脈化し、結婚や育児や教育を困難にしている。「彼氏できた」ということを「誇り」に思わせるように誘導している。

秋元康氏は、「セーラー服を脱がさないで」などで、日本人女性の貞操観念を破戒し、性的行動を狂奔させることで、地域社会を破壊して、地域経済を外資系や移民系に侵略や掠奪させることを容易にした功績で高く評価されている。

人間も哺乳類なので、他の男性と性的に関係した女性との性的な関係を忌避するので、女性を働かせ続けることで、侵略や掠奪の道具とすることに成功したということ。地域で結婚できなくされてしまった女性を都会へと誘導し、外資系や移民系の繁殖を拡大する「産む機械」とした。

<http://matsuri.5ch.net/test/read.cgi/soccer/1559982604/45>

45 Isogawa Takuji : 2019/06/10(月) 00:43:55.38 ID:rKg2W6Qs0

<http://matsuri.5ch.net/test/read.cgi/soccer/1559982604/46>

46 Isogawa Takuji : 2019/06/10(月) 00:46:36.12 ID:rKg2W6Qs0

<http://matsuri.5ch.net/test/read.cgi/soccer/1559982604/56>

56 Isogawa Takuji : 2019/06/10(月) 10:28:29.18 ID:rKg2W6Qs0

130Isogawa Takuji : 2019/06/10(月) 20:11:45.49 ID:rKg2W6Qs0

年齢の問題では無く、所属している集団や業界の問題である。飲食店や風俗店は、美人従業員や美人労働者を調達するために、生殖や繁殖にまで介入する。そのために興奮や発情させるための精神薬や家畜薬まで使用する。化粧品に添加された性ホルモンは、胎児の脳に作用し、LGBTの原因になる。>>65,>>69

<http://matsuri.5ch.net/test/read.cgi/soccer/1559982604/70>

70 Isogawa Takuji : 2019/06/10(月) 16:46:35.26 ID:rKg2W6Qs0

131 Isogawa Takuji : 2019/06/11(火) 22:06:26.15 ID:VCnCcSYd0

今夜の練習。女子。試合練習に参加していない選手は、蹴り方が間違っていると、遠くに飛ばない。軸足を中心に回って蹴るのではなく、軸足を使って体幹を回して、足に球を当てて飛ばすようにする。キーパーの選手の蹴り方に特に問題がある。誰が教えたのだろうか。

135 Isogawa Takuji : 2019/06/13(木) 23:27:57.99 ID:Nr5aDIAA0

追記>>131

自転車の運転と同じで、上半身を垂直に立てると球は真っ直ぐに直進し、上半身を左右に傾けると、球の軌道も左右に曲がることになる。

136 Isogawa Takuji : 2019/06/14(金) 07:49:12.42 ID:nTiaQdHF0

追記>>135

その上半身の垂直や傾斜の体勢を維持するため、静的な体幹筋力が必要になるのだが、その意識があるのだろうか。独楽のような回転運動で体軸や半径の維持が必要になる。

139 Isogawa Takuji : 2019/06/15(土) 11:06:32.51 ID:57Yeelo70

追記>>136

吉平翼氏も坂井大将氏も、真っ直ぐに飛ばすべき球が曲がっているので、教え方が間違っていると考えられる。故意に間違った教え方をして、排除しようとしているのだろう。ユースでも見られる現象である。軸足の使い方が不足している。軸足を棒立ちにさせてしまっている。

141Isogawa Takuji : 2019/06/15(土) 16:49:58.11 ID:57Yeelo70

令和元年度全九州高校サッカー大会

<https://twitter.com/higashi555>http://twitter.com/isotaku503_2/status/1139774878301577217

https://twitter.com/5chan_nel (5ch newer account)

142Isogawa Takuji : 2019/06/15(土) 17:02:33.82 ID:57Yeelo70

令和元年度全九州高校サッカー大会

<https://twitter.com/MiyazakiSoccer1>http://twitter.com/isotaku503_2/status/1139765345638670336

https://twitter.com/5chan_nel (5ch newer account)

143Isogawa Takuji : 2019/06/15(土) 23:19:59.62 ID:57Yeelo70

ユースの高校生がOFAリーグで対戦する大分県内の高校生1部チームのレベルを上げることも重要なことである。間違った評価をされていると、レベルが下がる。女子と男子との相互に対する評価も、レベル向上の重要な要素となる。

144Isogawa Takuji : 2019/06/16(日) 19:52:25.78 ID:2QRe7f5H0

小手川宏基氏と伊藤涼太郎氏は、浮き球や弾み球を蹴る場合に、股関節や膝関節を動かして合わせるので、パスやシュートの精度が低下する。回転軸や回転面が揺れたりズレたりしてしまうからである。

軸足で体軸を上下前後左右に動かして合わせなければならない。

<http://matsuri.5ch.net/test/read.cgi/soccer/1559982604/578>

578 Isogawa Takuji : 2019/06/16(日) 19:51:13.33 ID:2QRe7f5H0

145Isogawa Takuji : 2019/06/16(日) 19:59:02.46 ID:2QRe7f5H0

令和元年度全九州高校サッカー大会

<https://twitter.com/MiyazakiSoccer1>http://twitter.com/isotaku503_2/status/1140168338053746688

<http://www.junior-soccer.jp/sp/kyushu/miyazaki/news/detail/1505579>

<https://www.juniorsoccer-news.com/post-514474>

https://twitter.com/5chan_nel (5ch newer account)

152Isogawa Takuji : 2019/06/18(火) 17:32:28.53 ID:TEM+5JGp0

今日の練習。ライン突破でのトラップ&シュートの練習。吉平翼氏は、走り込む際に上体を前傾姿勢にするため、回転軸が傾き、トラップが浮いたり弾んだりするし、キックも浮いたり弾んだりしてしまう。誰が、前傾姿勢で走り込むように教えたのかが問題である。

庄司朋乃也氏は、パスの方角を凝視してしまうので、体幹の回転が止まってしまい、パスのエラーが多い。パスの方角に囚われず、パスを送ると決めた方向に球が行くように、体重移動や体幹回転を調節することだけに集中しなければならない。

<http://matsuri.5ch.net/test/read.cgi/soccer/1559982604/684>

684 Isogawa Takuji : 2019/06/18(火) 17:31:39.43 ID:TEM+5JGp0

153Isogawa Takuji : 2019/06/18(火) 22:52:43.77 ID:TEM+5JGp0

今夜の練習。前後左右のステップで、腰から動いて尻振して体軸が左右に傾くと、ターンやキックで足を地面に激突させたり、球を浮かせてしまうので、頭を腰の真上に常に来るように意識して、上体を捻じる動きで体軸の垂直を維持する必要がある。

ステップの練習でも、ターンやキックを何時でも入れられるように、ステップの最中にQ B Kな球を入れて貰うという方法もある。

154Isogawa Takuji : 2019/06/18(火) 22:59:13.48 ID:TEM+5JGp0

今夜の練習。中学生。ライン突破でトラップ&シュートをすると、トラップで走る速さを減速するとシュートの威力が低下するので、トラップで走る速さと同じ速さで前に転がし、軸足を水平方向に踏み切って、揚がる過程では球が上に飛ぶので、降りる課程で球を放つようにする。

155Isogawa Takuji : 2019/06/18(火) 23:22:50.13 ID:TEM+5JGp0

[追記>>152](#)

吉平翼氏の症状は、後藤優介氏の昔の症状と同じなので、誰かに影響されたのだろう。皇甫官氏の突進大砲型は、現在では旧式になってしまったので、縦横機動型のために、上体の垂直が必須である。

156Isogawa Takuji : 2019/06/19(水) 07:57:06.64 ID:w8Fs9wRy0
追記>>154

水平方向に踏み切るには、軸足を立てたままでは上に揚がり過ぎたり、地面に引っ掛かったりするので、軸足を後ろに開きながら地面を後ろに蹴り、膝を曲げて畳んだりする。

ゴールのバーの上を越えるからと言って「ラグビーじゃない」と監督が選手にコメントしても、意味が無い。なぜそうなったのかを説明する必要がある。

163Isogawa Takuji : 2019/06/20(木) 07:47:32.59 ID:vCuF49BT0
対戦相手を上回るシステムを組もうとして、自らの能力を上回るシステムを組んでも、能力が追い付かずに、一瞬の隙を自ら発生させてしまう。能力を最大限に発揮するシステムを組まなければならない。システム・エンジニアが陥り易い自己撞着な罠である。
#Nadeshiko #daihyo #代表 #wwc2019

165Isogawa Takuji : 2019/06/20(木) 12:42:21.70 ID:vCuF49BT0
追記>>144

その浮き球や弾み球の軌道を予測して、どの方向に蹴るのか決め、その速度や仰角に最適な蹴り方を決めて、その蹴る点に移動するための跳躍をする判断をしてから動作をする。

<http://matsuri.5ch.net/test/read.cgi/soccer/1559982604/756>
756 Isogawa Takuji : 2019/06/20(木) 11:47:03.76 ID:vCuF49BT0
追記>>578

166Isogawa Takuji : 2019/06/20(木) 12:52:32.41 ID:vCuF49BT0
2019年5月8日 毎日新聞 朝刊1面 余録

「パンダ サル バナナ」。この三つの単語から近い関係の二つを選べ こう聞かれたら、あなたはどの単語を選ぶだろうか。この質問を米国人と中国人の大学生を対象に行った心理学者の実験がある

多かったのは米国人では「パンダ サル」、中国人は「サル バナナ」だった。前者は動物という「分類」を、後者は「サルはバナナを食べる」という「関係」を重視したわけだ（ニスベット著「木を見る西洋人 森を見る東洋人」）

西洋人は分析的かつ論理的、東洋人は物事の具体的関係性を重

視するとの説を裏付けるデータである。その説の当否はともかく、世の中には論理も関係性も超越した「パンダ バナナ」理論により中国との交渉にのぞむ米国人もいる

令和の日経平均を2万2000円割れで始動させたトランプ米大統領の対中関税追加引き上げ表明だった。米中貿易交渉の閣僚級協議を前に中国の譲歩を迫るブラフ（威嚇（いかく））という見方が有力だが、株安の波はぐるり地球を周回した

自らを「タリフマン（関税マン）」と呼ぶトランプ氏は「関税は中国側が負担している」という理論で世を驚かせた。もしや本気か？と市場が動揺するのも無理はない。むろん大半が米国の小売業者や消費者に回る高関税のツケである

知的所有権保護などでの米国の対中姿勢に同調する日欧もタリフマンの現状認識のあやしさには閉口（へいこう）する。「パンダ サル バナナ」のすべての組み合わせの間で危うく揺らぐ米中貿易戦争発火の瀬戸際（せとぎわ）である。

167Isogawa Takuji : 2019/06/20(木) 13:01:44.61 ID:vCuF49BT0
付記>>166

中国人は、パンダが竹や笹を食べることを知っていて、サルは竹や笹を食べないことも知っているから、サルとバナナとの関係を重視できるが、米国人は、パンダがバナナを食べるかも知れないと考えるので、パンダとサルとが動物で一致していると分類するということが。

西洋人は分析的で論理的で、東洋人は物事の具体的関係性を重視するのではなく、中国にしかないパンダを西洋人が知らないということに過ぎない。物事を知らないと、抽象的な思考を巡らせて、間違いを犯すものだ。

172Isogawa Takuji : 2019/06/20(木) 19:57:03.07 ID:vCuF49BT0

小手川宏基氏も吉平翼氏も大分トリニータU18の出身であり、その問題点は、大分トリニータU18の問題点でもある。それが理解できないところに、あなたの硬直的な頑迷固陋で我儘勝手な姿勢や態度が表明されている。他チームのユースについても他山の石となるし、トップチームの問題点は、ユースで改善すべきでもある。

174Isogawa Takuji : 2019/06/20(木) 21:48:32.93 ID:vCuF49BT0

犯罪組織やテロ集団は、目撃者や告発者を攻撃して沈黙させるに

において、精神科医を動員し、精神薬物による中毒症状である幻覚や妄想を誘導し、自己同一性を崩壊させて統合失調症を発症させ、組織犯罪の道具であるヒット・マンに使用する。>>173

175Isogawa Takuji : 2019/06/20(木) 22:03:17.67 ID:vCuF49BT0

精神科医が処方した薬物は、記憶を混乱させ、思考を鈍麻させることで、組織犯罪やテロ行為を防止する証言や告発を阻止して、通話記録漏洩の目的である日本企業や日本政府の顧客取引系列や指揮命令系統を把握する組織犯罪を完遂することだった。

そのようなヒット・マンが、様々な分野で活用され始めている。どのような精神科医療の毒牙に嵌められたのか、調査報道もできていないようだ。オウム真理教事件でも精神薬物が多用された。他人を言いなりにする精神薬物は、A V出演強要などの性犯罪でも使用されている。>>173

179Isogawa Takuji : 2019/06/21(金) 23:32:45.25 ID:qiqnsuMk0

今日の練習。球が強く速くなると、脚だけを振り回していると、勢いに負けてしまい、球を強く蹴り過ぎてしまうことが多いので、しっかりと肩や腰を回して球を強く捉えて、強くも弱くも蹴れるようにならない。

そのためには、前後左右に体軸を垂直にして移動し、肩・腰・脚を最適な方角に準備できるステップ技術が要求される。各種動作のベクトルを相殺したり増幅したりする。

180Isogawa Takuji : 2019/06/21(金) 23:40:52.51 ID:qiqnsuMk0

今夜の練習。女子。中長距離のキックの練習。球を見て蹴ると、視線が下がり、体勢が前傾して、水平に蹴っているつもりが、前に傾いてしまっているため、足を地面にぶついたり、地面に接地させないようにブランコ・スウィングになってしまったりするので、頭の中のイメージ（脳観）だけで球の中心を捉えられるように練習しなければならない。

また、目標を凝視してしまうと、目線に連動して頭も止まるので、当初の回転軸とは別の回転軸を発生させてしまい、2つの回転軸の矛盾で身体の回転が止まってしまうたり、当初の回転軸から別の回転軸へと回転軸が移動してしまうので、蹴った方向がズレてしまうことになる。

目標を凝視せず、流し目で見ると、頭が止まらずに、当初の回転軸のまま蹴ることができる。もちろん、回転軸を移動させることで、当初予定したの蹴る動作とは別の方向に球を蹴る

技術もある。

181Isogawa Takuji : 2019/06/21(金) 23:43:15.75 ID:qiqnsuMk0
追記>>180

アマチュアの指導者が、ミス・キックや枠を外したシュートに、「球を見て蹴れ」とか、「ゴールをしっかりと見ろ」などと言ってしまうこともあるが、そうすると余計にミス・キックを増やしてしまうことに気が付いていないことが多いようだ。

183Isogawa Takuji : 2019/06/23(日) 09:50:20.99 ID:l/iYhdpu0
現実逃避をする人々は、現実を「妄想」や「幻覚」だと思い込む。不正や犯罪を隠蔽しようとする衝動を、不正者や犯罪者が利用をすることが多い。性犯罪被害者が、性犯罪加害者に共犯する心理と同じである。>>182

188Isogawa Takuji : 2019/06/23(日) 22:29:08.93 ID:l/iYhdpu0
追記>>144

走り込みながら、速い縦パスをワンタッチで、突破者に遅い球を送る場合、受球者兼送球者が速い縦パスの方向付けをするために前に球を蹴ると、球が速過ぎてしまうので、自身の体重移動速度のベクトルを相殺する方向に、体幹回転で球を蹴らなければならない。

<http://www43.tok2.com/home/isotaku503/sahyou/Trinita/photo/2019/index.htm>

189Isogawa Takuji : 2019/06/23(日) 23:26:08.44 ID:l/iYhdpu0
昨日の長崎総合科学大学付属高校との試合。パスの精度や速度に自信が無いと、対戦相手の守備が近くに居る選手に、パスを出せないし、実際にパスの精度や速度が不足していると、対戦相手の守備に球を奪われるので、対戦相手の守備を引き離しておくオフ・ザ・ボールの動きが重要になる。そのためにはゆっくり動いておいて、素早く引き離す緩急の動きで、その急速な動きながらに球を受けたり蹴れたりする技能が要求される。

191Isogawa Takuji : 2019/06/24(月) 12:21:42.12 ID:Mkluz5FM0
前衛に限らず、中盤や後衛にも必要な動きである。そのために、

動きながら受け出しをする練習をしているのだから。狭い範囲で動かない練習をしているか、広い範囲で動く練習をしているかで、選手の意識によって、技能や判断に差異が発生する。>>190

193Isogawa Takuji : 2019/06/25(火) 10:04:48.18 ID:628NyY0o0

岩田智輝氏のバック・ステップからのジャンプが不安定になるのは、ジャンプ位置を予定して歩幅や歩数（偶奇）を合わせられていないからなので、ジャンプ地点を先に決め、歩幅や歩数を変動させてジャンプする練習をする必要がある。

197Isogawa Takuji : 2019/06/25(火) 22:07:20.62 ID:628NyY0o0

今夜の練習。姿勢の方角の準備が不足していると、球を巻き込むあるいは逸らせるように蹴ってしまうと、球の回転が歪むので、精度が出ない。姿勢の方角の準備を万端にして、球に斬り込んで蹴るようにする。準備不足の原因は、走り込みのステップの歩幅や歩数の調節や、体幹回転の始点や速度の調節不足にある。

198Isogawa Takuji : 2019/06/25(火) 22:12:40.95 ID:628NyY0o0

周囲が見えていると評価されるには、見ているだけだめで、その見た人や隙間や空地に球を通さなければ評価されない。練習でも、リフティングやドリブルしながら周囲を見回すだけではダメで、その見た相手にパスを渡したり、隙間や空地に適切な速度で球を通して始めて回りが見えていると評価される。

練習でも、対戦相手の接近を考慮して、リフティングは3回までに球を目標に蹴り当てる必要があるし、それ以上リフティングを続けるのなら、対戦相手から接触されてもリフティングを続けることができる筋力や骨格が必要となるし、ドリブルも、周囲へのパスができることを試合中に示していなければ、球を出せないと舐められて、体を当てられてしまう。

199Isogawa Takuji : 2019/06/26(水) 06:47:19.86 ID:rcX+o/mC0

監督の高倉麻子氏が弱気なので、「自分達のサッカー」に固執し、個人の判断や技能を活かしきれない展開が多い。従わせてしまう監督や指導に問題がある。結局、従う選手を起用してしまうので、選手相互のバランスも壊してしまった。

#Nadeshiko #daihyo #代表 #JFA

従うことで評価されている人間は、他人も従うことで評価するし、長い物には巻かれる、強い者には従えとなるので、金融自由化や物流自由化や通信自由化で欧米企業の資金力に従わせて、日本を

貧困化や少子化させてしまうことになった。

#Nadeshiko #daihyo #代表 #JFA

200Isogawa Takuji : 2019/06/26(水) 11:21:47.52 ID:rcX+o/mC0

基本的に、大分トリニータユースで教えられていないことで選手が困っていることや、指導員や監督者が行き詰っていることなどについて書いているので、教えられていないから、できていないことについてとなる。教えてできないこともあるし、教えることができないこともある。

201Isogawa Takuji : 2019/06/26(水) 11:31:44.57 ID:rcX+o/mC0

今日の練習。高山薫氏は、走り方の問題で、腰の前面が走行方向に直角に固定されてしまっているため、横に蹴ろうとすると、脚の動作だけで蹴ってしまうために、力が弱く、急速が遅くなってしまう。走り方そのものを変え、腰を回しながら走るようにすると、横方向への蹴りに力が入るようになる。全部の蹴り方が変化するるので、シーズン・オフにやるべきことになる。

<http://matsuri.5ch.net/test/read.cgi/soccer/1561451826/24>

24 Isogawa Takuji : 2019/06/26(水) 11:31:02.54 ID:rcX+o/mC0

206Isogawa Takuji : 2019/06/27(木) 21:03:01.47 ID:p9kZTXMNO

今日の練習。藤本憲明氏は、過去の成功体験を踏襲してしまうので、基礎練習で右足で蹴るところを左足で、右回転で蹴るところを左回転で、前で蹴るところを後で、内で蹴るところを外で、というように時間差を作り出したり、引っ掛かるところを引っ掛けられないようにするという工夫が必要である。そうでないと詰まらなくなってしまう。

選手に体調不良を引き起こすような飲酒を強要する人間は、排除の対象となる。有力者が、選手を利用し、権力や権威を誇示したがるところがあるのだろう。高松大樹氏が防御壁となっているのか、連絡係になっているのか。 >>80,>>83-86

大分FCの経営再建に目途とある。現在、他の湘南ベルマーレやヴィッセル神戸や浦和レッズやセレッソ大阪やガンバ大阪などとの関係が強く、大分トリニータ独自の採用や育成ができなくなるという問題があるのではないかと。2019年6月26日大分合同新聞朝刊1面。 @oitagodo #OitaTrinita

<http://matsuri.5ch.net/test/read.cgi/soccer/1561451826/87-89>

87 Isogawa Takuji : 2019/06/27(木) 10:28:23.34 ID:p9kZTXMNO

88 Isogawa Takuji : 2019/06/27(木) 10:32:10.75 ID:p9kZTXMNO

210Isogawa Takuji : 2019/06/28(金) 13:07:47.96 ID:gObkAY/m0

食事に誘った同級生や同窓生や同僚などが善意でも、店の給仕者や調理者が悪意であることもある。女性を食事に誘って、飲食物に精神薬や家畜薬を仕込み、興奮や発情させることで、誘惑して撮影する組織犯罪もある。 >>209

212Isogawa Takuji : 2019/06/28(金) 23:23:21.68 ID:gObkAY/m0

今日の練習。小学生。パス交換の精度の練習。パス精度は、体幹回転の半径や速度、軸足跳躍の位置や時機によって決定されるので、できるだけ真円で回転し、楕円にならないように意識して、その決定力を学習するようにする。頭で考えたことを、脚や腰で実行するには、長期間の練習による試行錯誤が必要である。球を右往左往させながら、真ん中を通せるようにする。

213Isogawa Takuji : 2019/06/28(金) 23:30:57.82 ID:gObkAY/m0

今日の練習。頭で考えたことを、脚や腰で実行するには、神経の伝達速度や、大脳から小脳への意思伝達の関係で、時間が掛かるので、普段の練習で筋肉や骨格の連動パターンをプログラミングしておいて、そのプログラミングしたパターンを実行する選択や判断をするようにする。球の軌道を予測し、周囲の人の位置関係や動作傾向を予想して、最適なパターンやプログラムを実行することができるように練習する。

単純な条件反射的な動作であれば、その場の認識だけで反応することができるが、複雑な連係連動的な動作は、組織的な練習での選択を増やし、判断を共有できるようにしておく必要がある。背が低い方が、脳から足までの距離が短いので、条件反射的な動作をしていると、背が低い方が有利であるため、背の伸びが抑えられてしまう危険性があるのではないか。

214Isogawa Takuji : 2019/06/28(金) 23:34:39.31 ID:gObkAY/m0

今夜の練習。女子。中学生にパス・ミスが多いのは、認識からの判断からの動作の過程で発生する時間のズレを想定して、動作を予想した準備が不足しているからなので、初動の姿勢方角や動作方向を予定して、認識や判断をする以前から動作を開始しておく必要がある。

215Isogawa Takuji : 2019/06/29(土) 22:10:44.80 ID:JrBcxTFe0

父親を取り囲み、息子を罫に嵌める奸計に加担させるようなこともある。>>211

220Isogawa Takuji : 2019/07/01(月) 21:38:38.16 ID:lu31GEid0

今日の練習。吉平翼氏は、蹴る足で球の中心に高さを合わせるのに、球を浮かせたり弾ませてしまう。軸足で高さを合わせるようにしなければならない。

福森直也氏は、球に足が届くようだと、歩幅や歩数の調節や調整をさぼってしまうので、球が強く速くなったり、弱く遅くなったりしてしまう。球に足が余裕で届く範囲でも、調節や調整しなければならない。

小手川宏基氏は、球と足だけで突破しようとし、対戦相手に触らせないようにする逃げの体勢ではよろしくないの、対戦相手に身体を当てて、前に回り込む攻めの体勢が必要である。上半身と下半身との筋力のバランスが重要である。

<http://matsuri.5ch.net/test/read.cgi/soccer/1561451826/707>

707 Isogawa Takuji : 2019/07/01(月) 12:50:55.60 ID:lu31GEid0

221Isogawa Takuji : 2019/07/01(月) 21:41:39.42 ID:lu31GEid0

私の指導法論を書くためのスレとして立てているので、あなたがここで文句を書くのが筋違いである。>>216-219

224Isogawa Takuji : 2019/07/02(火) 23:17:24.95 ID:3/Up1idc0

今夜の練習。トラップの際に、足の高さを球の中心の高さにする際に、球に接触させる足を上下動すると、その上下動が球に影響して、球を浮かせたり弾ませたりしてしまうので、球に接触させない足を使って身体全体を上下動させるようにする。

そうしていないと、ワンタッチやダイレクトで膝や足首の動きを使うことができなくなる。男子も女子も同様である。プレスされ、バック・ステップしながらのトラップで球を浮かせたり弾ませていると、対戦相手に詰められて、球を奪われて失う原因になる。

225Isogawa Takuji : 2019/07/02(火) 23:24:37.60 ID:3/Up1idc0

キックの際には、軸足側の上下動で、蹴足の高さを、螺旋階段を駆け上るように上げて球の中心の高さに合わせ、駆け下るように下げる。その練習を斬り返して行う。

<http://www43.tok2.com/home/isotaku503/sahyou/Yofuke/009.htm#781>

781 Isogawa Takuji : 2014/07/15(火) 22:24:16.80ID:VrYmXvJP0
今夜の練習。中学生。密集での浮き球や弾み球に対する斬り返しの精度が出ない原因は、軸足が着地する以前に、素早く球を捌く必要があるためである。

軸足の足裏と地面との摩擦を、完全に着地している状態では1とすると、0～1の間を変動しているため、摩擦を使う回転運動では誤差が出る。

完全に着地して斬り返す練習から、跳躍して上昇する段階で斬り受けして、下降する段階で斬り返してから、安全に着地する練習へと進歩する必要がある。上体の姿勢の安定と、体幹の捻転だけで足や球を制御する必要がある。

ワールドカップのオランダ対ブラジル戦で、ロッベン氏がPKを取った直前に、ファンベルシー氏が球を素早く斬り返したプレーがあった。

身体を上昇させつつ球を斬り受ける際に球が必要以上に浮かず、身体を下降させつつ球を斬り返す際に球を弾ませないようにするところが難しい。

229Isogawa Takuji : 2019/07/03(水) 22:21:18.12 ID:eINH37oZ0

今夜の鳥取との試合。伊藤涼太郎氏が球際に弱い原因は、隙間や空地に走り込む際に、足から先に入って身体が後傾してしまい、バック・スウィングやフォロー・スルーをする空間が確保できていないからである。腰主導で、頭も足も地面に垂直になるように走り込むと、対戦相手の守備との接触を除き、右回転でも左回転でも、バック・スウィングやフォロースルーをする空間を自由に確保できる。

その空間を確保させない守備技術もあるのだから、体軸を傾けて走り込むような自縄自縛の自滅に陥ってはいけない。

<http://matsuri.5ch.net/test/read.cgi/soccer/1562145016/76>

76 Isogawa Takuji : 2019/07/03(水) 22:20:17.28 ID:eINH37oZ0

230Isogawa Takuji : 2019/07/03(水) 22:30:17.41 ID:eINH37oZ0

藤本憲明氏のトラップ&シュートは、ゴール方向に体重移動しているので、あの方向にトラップして球を転がすためには、ゴール方向に向かう体重移動のベクトルを体幹回転のベクトルで相殺しつつ、体幹回転での反動で空中で身体の移動や回転を減速して、

着地できる準備をして、右回転から左回転へと反転している。

<https://www.youtube.com/watch?v=wbFnDMdlII>

藤本憲明氏が、あの体重移動の方向で右足でシュートすると、西川周作氏に防がれてしまうことを予想して、右回転をしながら、右足でシュートするぞと見せかけてトラップしたところまで意識していただろうか。球の放物軌道と足の回転軌道との合わせでのミスをしたとは思えない。 >>628

右回転（反時計回り）の体幹回転でのトラップで、思ったよりも、あるいは、感じたよりも、トラップが短かったので、本来は左足の外側で左ポスト間際に決めるはずが、左足の内側で蹴ることになり、西川周作氏に近いところを通すことになったのが、予定外であったとは言えるだろう。 >>770

浦和の守備陣は、ACLで大型外国人フォワードに対抗するために、軽くて速いCBとして槇野智章氏を強く速いマウリシオ氏を配置していたが、西川周作氏にも敏捷性を犠牲にして強くするために重さを要求している。それが日本の国内では不利になっているということか。

<http://matsuri.5ch.net/test/read.cgi/soccer/1561451826/>

627 Isogawa Takuji : 2019/06/30(日) 23:05:38.11 ID:mVHKdr+00

631 Isogawa Takuji : 2019/06/30(日) 23:19:27.93 ID:mVHKdr+00

780 Isogawa Takuji : 2019/07/01(月) 23:06:44.75 ID:lu31GEid0

231 Isogawa Takuji : 2019/07/03(水) 22:34:11.53 ID:eINH37oZ0

昨夜の練習。コーナー付近から、ニアのポスト下際を狙うのは、ゴールラインに沿って走り込ませ、フリックさせて、ヘディング・シュートを狙わせるのが一般的である。

232 Isogawa Takuji : 2019/07/03(水) 22:37:40.05 ID:eINH37oZ0

今夜の浦和との試合。小林成豪氏は、その状況や状態に合致したプレーを選択せず、自身が得意なプレーをした方が成功率が高いという判断をしがちであるが、その部分で成功しても、次で失敗になれば、その判断や選択は間違いとなる。

一流選手は、その選手が得意なプレーが成功すれば、次も成功になるようにお膳立てを周囲がしてくれるが、一流選手のプレーを真似や模倣していると、勘違いになることが多い。見破られたとしても、成功させることができるのは、周囲の一流の選手だからである。

<http://matsuri.5ch.net/test/read.cgi/soccer/1561451826/619>

233Isogawa Takuji : 2019/07/03(水) 22:38:04.63 ID:eINH37oZ0

後藤優介氏は、シュートコースが無ければ、走りながらでも球を捌いて、対戦相手の守備の頭の上やスライディングの上を越える球を蹴る練習が必要である。そうすると、対戦相手の守備が後ろを気にして、跳躍やスライディングができ難くなる。 >>667

<http://matsuri.5ch.net/test/read.cgi/soccer/1561451826/668>

668Isogawa Takuji : 2019/07/01(月) 01:47:56.95 ID:lu31GEid0

240Isogawa Takuji : 2019/07/04(木) 22:07:56.93 ID:q/soxjCw0

ユースは、トップに他県から他国から採用した選手を崇拝させるために、サッカーを下手にするための道具なのだろうか。

242Isogawa Takuji : 2019/07/05(金) 18:21:28.72 ID:i8yUTGhS0

今日の練習。停まった状態でのトラップで、球を上から抑えると、走りながらのトラップができなったり、不適切な状態で足を下ろすと座屈して膝を負傷する原因になるので、球を横から包み込むようにするトラップで練習すること。

その方が、軸足を踏み込んで強く蹴ることができるようにもなる。球の中心を視覚や脳野で認識し、球種や球速に応じて、足の適切な部位に捉えることができるように練習する。

243Isogawa Takuji : 2019/07/05(金) 18:23:53.57 ID:i8yUTGhS0

ここでトップ・チームでの事象について批判的に言及することを阻止しようとする動機は、崇拝させようとするにあるのではないか、ということ。

客観的な事実についての適示である。 >>241

246Isogawa Takuji : 2019/07/05(金) 23:22:44.62 ID:i8yUTGhS0

選手に対して「そんなパスだと、チームを敗けさせるぞ」と指摘しても、何が原因だか選手には分からないので、パス・コースに対戦相手の守備が侵入してきてパス・カットされるから、パス・コースに侵入されないように、視野を広くする位置取りや姿勢の準備、走馬燈のように周囲を見回すターンの動作を工夫するように指導しなければならない。

247Isogawa Takuji : 2019/07/05(金) 23:29:55.44 ID:i8yUTGhS0

それは、大分トリニータに選手を売り込んで侵略や掠奪をしたい選手代理人の立場と、そのような侵略や掠奪を阻止して防止するサポーターの立場との違いである。そのような戦略を遂行すると、邪魔になる人間の意見を「陰謀論」と認識する。 >>244

外資系や移民系の侵略者は、現地人同士を競争させて、職場内部でも競争で争いを好む人間を昇進させ、組織そのものを好戦的に仕立て上げる。サッカーの宣伝でも、攻撃的で貪欲であることを称揚する。経済を疲弊させ社会を荒廃させる植民地化戦略である。

248Isogawa Takuji : 2019/07/05(金) 23:34:59.53 ID:i8yUTGhS0

今夜の練習。中学生。小学生の11人制サッカーの距離感とは、中学生の一般用コートにおいてCB相互の距離感が異なっているので、監督が慣れるまでは、4-4-2であればダブルボランチを縦関係にしたり、5-4-1とか4-1-4-1とかで行った方が、守備の破綻が少なくなりそうだ。

249Isogawa Takuji : 2019/07/05(金) 23:36:53.56 ID:i8yUTGhS0

今夜の練習。女子。罰走を大人用のコートのラインで行うのなら、試合形式の練習も、一般用コートの横幅を使って、縦幅の距離をできるだけ長く確保する努力を、監督者や指導員もするべきだと思われる。

250Isogawa Takuji : 2019/07/05(金) 23:40:48.99 ID:i8yUTGhS0

追記>>247

NTTの内部でも、外資系や移民系の企業戦略に利用されて活用されている人材が多く見られたが、彼等は人事部が採用する外部評価の基準で高く評価されたいがために行動しており、公正競争における透明化や内外差別のために、通話記録を「提供」していた。

251Isogawa Takuji : 2019/07/05(金) 23:46:03.96 ID:i8yUTGhS0

衆愚で臆病な人間は、その職場や組織や所掌に関係の有ることで、「関係が無い」と主張して、仕事や責任や分担から逃げ出すものだ。 >>245

258Isogawa Takuji : 2019/07/06(土) 07:19:27.65 ID:VyBgOB8L0

不正や犯罪を告発すると、不正者や犯罪者は「自己顕示欲に取り憑かれた愚かな人間」として、薬物や毒物を使用して、口封じをするものだ。外資系や移民系の人間は、日本人を「動物」と認識して攻撃する。 >>257

260Isogawa Takuji : 2019/07/06(土) 09:31:20.47 ID:VyBgOB8L0

大きな不正や犯罪を隠蔽するために、小さな不正や犯罪を誘導しておいて脅迫したり、解雇に追い込むこともある。飲食物に薬を盛って、睡眠薬で事故死させたり、精神薬や家畜薬で興奮や発情させて、性犯罪を誘導することもある。 >>259

261Isogawa Takuji : 2019/07/06(土) 11:11:07.57 ID:VyBgOB8L0

選手代理人の業界ルールや業界マナーとして、縄張りにしているサッカー・チームに手を出すな、ユース出身選手は追い出させ、他県や他国の高額年俸の選手を買わせろというのがあろうが、私には関係が無いことである。

そのようなルールやマナーを鵜呑みにさせられて「暗黙の了解」などとしているクラブやサポーターも居て、チームを弱体化させている。

262Isogawa Takuji : 2019/07/07(日) 13:31:23.73 ID:42OhpMEg0

今日の試合。球を動かして蹴る練習ばかりしていると、球をありのままに蹴る対戦相手に遅れを取ってしまい、慌てさせられて、姿勢や体勢が崩れて、パス・ミスを増やしてしまう。球をありのままに蹴る練習を増やさなければならない。

263Isogawa Takuji : 2019/07/07(日) 13:34:48.71 ID:42OhpMEg0

監督者や指導員が「選手に何度言っても分からない」のは、その内容や形式が間違っているからなので、その間違いを謙虚に反省しなければならない。

268Isogawa Takuji : 2019/07/08(月) 20:41:13.76 ID:IY7xi30G0

根拠や証拠は、実際に実演するしかない。NTTでは、私のことを「統合失調症のパーキンソン病患者」ということにしているの

で、「そんなことができるはずがない」としている。 >>267

269Isogawa Takuji : 2019/07/08(月) 20:44:16.79 ID:IY7xi30G0
追記>>268

元妻に命令しての薬毒の害毒で、体重は100kgにまでなったので、その解毒や排毒に、相当な苦労があった。太らせておいて、他の肥満した人間に替え玉面接をさせ、解雇までした組織犯罪でもある。

270Isogawa Takuji : 2019/07/08(月) 22:48:20.00 ID:IY7xi30G0

852 Isogawa Takuji : 2019/07/08(月) 22:40:33.03 ID:IY7xi30G0
球速を高めるためには、メンタルの判断や反応や反射の早さや、フィジカルの神経や動作や筋力による速さが要求される。典型的な晩さや遅さとして、横浜マリノスとの試合での小塚和季氏の、シュートが撥ね返った球への対応での失点があった。 >>850

853 Isogawa Takuji : 2019/07/08(月) 22:47:22.97 ID:IY7xi30G0
追記>>852

小塚和季氏の経歴では、欧州や南米のクラブ・チームで見られる高速なパスやシュートはせずに、巧妙な位置取りや裏取り抜けを重視してきたのだろう。球を足に強く当てても、足を痛めずに、巧妙なプレーが可能にするには、動体視力で、正確に球の中心を捉える技術が不可欠である。

<http://matsuri.5ch.net/test/read.cgi/soccer/1562145016/852-853>

271Isogawa Takuji : 2019/07/08(月) 22:51:08.17 ID:IY7xi30G0

ユースの練習でも、このような意識を持って、球速を高める努力が要求される。トップチームで実証され、根拠も証拠もあることであり、育成段階から要求される。 >>270

276Isogawa Takuji : 2019/07/09(火) 12:44:20.73 ID:rn8hZhKj0

下手な監督や選手や解説や記者が、生き残るために、競技水準を低下させようとして、様々な情報操作をすることに問題がある。あなたの記述も、その一環である。 >>272-275

278Isogawa Takuji : 2019/07/09(火) 23:16:22.18 ID:rn8hZhKj0

百聞は一見に如かず。百言は一蹴に如かず。

279Isogawa Takuji : 2019/07/10(水) 07:50:08.42 ID:9KEo7Eab0

田坂和昭氏がJ3にまで降格させた現象のこと。その同じことを、西山哲平氏や中村有氏が、ユースでも行った。>>276

282Isogawa Takuji : 2019/07/10(水) 17:34:16.90 ID:9KEo7Eab0

誰が私に一喝したのですか。まさか、ユースを降格させた中村有氏のことだろうか。競技水準を引き下げること、選手代理人に有利な状況を作出している。>>280-281

283Isogawa Takuji : 2019/07/10(水) 18:13:01.04 ID:9KEo7Eab0

本当のことを指摘されて激怒することを「一喝」と表現するのは日本語として間違っている。あなたは、そのような乱暴な社会や集団の中で生きてきたのだろう。>>280-281

286Isogawa Takuji : 2019/07/10(水) 21:02:52.80 ID:9KEo7Eab0

誰かに嘘を吹き込まれたのだろう。そのような事実はない。誰が嘘を吐いたのかが問題である。>>284-285

287Isogawa Takuji : 2019/07/10(水) 21:05:08.33 ID:9KEo7Eab0

今日の練習。福森直也氏は、決定的なパスを通す判断は良いが、そのパスが、突破者の速度や歩数や歩幅と合わないことが多いので、片野坂知宏氏には印象が悪いのだろうか。球を案内するように蹴らずに、球を突破者の足に衝突させるように蹴る方が、結果が良いのではないか。

長谷川雄志氏は、プレスを掛けられると、体が動いて球との接触に齟齬が発生しロストすることが多いので、プレスを掛けられても、体が動かないようにするか、体が動いても球をロストしない動き方を練習するかとなる。対戦相手によって、体を当てられても出来るのか、体を当てられると出来ないのか、体格や筋力などでの違いの判断もある。

<http://matsuri.5ch.net/test/read.cgi/soccer/1562639794/58>

58 Isogawa Takuji : 2019/07/10(水) 12:12:57.71 ID:9KEo7Eab0

<http://matsuri.5ch.net/test/read.cgi/soccer/1562639794/61>

61 Isogawa Takuji : 2019/07/10(水) 12:54:34.33 ID:9KEo7Eab0

288Isogawa Takuji : 2019/07/11(木) 08:23:43.45 ID:JQPV7X170

コーチのキックやトラップが下手だと、選手に悪影響するので、上手にさせるか、上手なコーチを採用するとかしないといけない。自身が下手だと、選手に上手にやれといっても、説得力が無いし、自分で努力や研鑽している姿を見せなくてはならない。

292Isogawa Takuji : 2019/07/11(木) 12:29:34.26 ID:JQPV7X170

ここは、誰でも独自のサッカー指導法論やサッカー論を語っても構わないスレです。ただし、実際にユースやトップやスクールやレディースの練習や試合を観て、改善点や改良点を提案しなければならない。他チームの練習や試合を観て、良い方法などを紹介や提案しても構わない。

293Isogawa Takuji : 2019/07/11(木) 12:30:34.75 ID:JQPV7X170

今日の練習。吉平翼氏は、目で見て反応するので晚いし遅れる。小脳で観て反応すると、早いし速くなる。失敗すると自信を失い、疑い深くなるので、余計に晚く遅れる。目に見えていないことも脳を信じて行うようにして、その結果から判断力を磨くしかない。

<http://matsuri.5ch.net/test/read.cgi/soccer/1562639794/192>

192 Isogawa Takuji : 2019/07/11(木) 10:31:44.54 ID:JQPV7X170

296Isogawa Takuji : 2019/07/12(金) 08:11:55.25 ID:hzsCx/PT0

私は、トップチームのことを書き、ユース(U - 18、U - 15、レディース、スクール)での育成に反映させる方針であるので、あなたの意見は無視される。あなたは、それらに反対する理由を述べなければならない。 >>294-295

298Isogawa Takuji : 2019/07/12(金) 23:16:06.23 ID:hzsCx/PT0

今日の練習。小学生。自身の身体の動作と球が足に触った感触で、球がどこに在るかが分かるように練習する。球が視界から足下の死角に入って見えなくなっても、球を見ずにイメージで蹴ることができるようにする。

299Isogawa Takuji : 2019/07/12(金) 23:19:14.88 ID:hzsCx/PT0

今日の練習。失敗や失策の原因は、自分では自身が見えないので、周囲に訊くしかない。訊くということは言葉で表現することにもなるので、言葉で表現できる語彙や感性が要求される。共通認識としても必要であるし、共通語や方言への理解や翻訳や通訳なども必要になる。

300Isogawa Takuji : 2019/07/12(金) 23:21:27.60 ID:hzsCx/PT0

今夜の練習。女子。基礎練習や応用練習では、トラップした球をキックするために足で触って位置を直すことをせず、身体の位置や姿勢の方角を動かし、身体動作で蹴る方向を決めるようにする。そうすることで、トラップの正確性を向上させ、キックの強度や精度を向上させる。

304Isogawa Takuji : 2019/07/13(土) 23:54:39.13 ID:dQMfenFN0

今夜の札幌との試合。強度不足による失球（ロスト）が、小手川宏基氏や星雄次氏や小塚和季氏に見られた。強度不足によるパスの速度不足による失球（ロスト）は、高山薫氏にもある。

強度による瞬間的な加速は、赤色筋による基礎的な準備と白色筋による瞬発的な発動との連動なので、体幹を中心とした回転運動を四肢を駆使した直線運動に変換できる技術が要求される。

<http://www43.tok2.com/home/isotaku503/sahyou/Yofuke/011.htm#60>

<http://www43.tok2.com/home/isotaku503/sahyou/Yofuke/011.htm#61>

<http://www43.tok2.com/home/isotaku503/sahyou/Trinita/729.htm#375>

<http://www43.tok2.com/home/isotaku503/sahyou/Trinita/730.htm#369>

<http://matsuri.5ch.net/test/read.cgi/soccer/1562639794/737>

737 Isogawa Takuji : 2019/07/13(土) 23:09:49.80 ID:dQMfenFN0

305Isogawa Takuji : 2019/07/14(日) 07:54:52.13 ID:Wdn2k9hl0

参考資料>>304

<http://www43.tok2.com/home/isotaku503/sahyou/Trinita/614.htm#304>

<http://www43.tok2.com/home/isotaku503/sahyou/Trinita/638.htm#435>

306Isogawa Takuji : 2019/07/14(日) 20:34:56.70 ID:Wdn2k9hl0

球を止めて蹴るの練習では、トラップの精度が向上しないので、

球を転がして蹴るの練習で、その転がしの精度を向上しなければならない。

<http://matsuri.5ch.net/test/read.cgi/soccer/1562639794/887>

<http://matsuri.5ch.net/test/read.cgi/soccer/1562639794/893>

<http://matsuri.5ch.net/test/read.cgi/soccer/1562639794/895>

895 Isogawa Takuji : 2019/07/14(日) 20:33:06.81 ID:Wdn2k9h10

307Isogawa Takuji : 2019/07/14(日) 20:38:46.51 ID:Wdn2k9h10

川崎は、東京のトラップする球の転がしを予測して、球を奪えるが、東京は、川崎のトラップする球の転がしを予測して詰めると、その予測を外して転がせるので奪えない。対戦相手の動きを予測して、球を転がす方向を変化させることができ、その球をキックしてパスやシュートできなければならないということ。 >>306

308Isogawa Takuji : 2019/07/15(月) 11:13:15.90 ID:0Ko+2ar20

今日の練習。回転して迫ってくる球を、上から押さえつけて止めようとすると、球が弾んだり暴れたりしてトラップに時間が掛かってしまい、対戦相手に攻め込まれてしまう。

球の回転に対して、逆方向に力を加えて球を減速させたり、球を転がしたい方向に進ませる回転を与えたり、弾んだ球を戻すために逆回転を与えるなど、球をコントロールするベクトルを、面ではアバウトでボケてしまうので、線や点で力を加えて鋭く的確に行う必要がある。

310Isogawa Takuji : 2019/07/15(月) 21:34:28.14 ID:0Ko+2ar20

蹴らないで放っておいたら転がって行く球なので、止めて蹴っているわけではない。転がしておいて、適正なタイミングで蹴っているので、多様な方向に蹴ることができる。球を止めてしまうと、蹴ることができる方角が限定されてしまうので、プレスの餌食にされる。

>><http://matsuri.5ch.net/test/read.cgi/soccer/1563153129/45-46>

<http://matsuri.5ch.net/test/read.cgi/soccer/1563153129/51>

51 Isogawa Takuji : 2019/07/15(月) 21:33:07.49 ID:0Ko+2ar20

311Isogawa Takuji : 2019/07/15(月) 22:59:40.32 ID:0Ko+2ar20

有名選手は突っ込まれないが、普通の選手は突っ込まれてしまうので、球を止めてはいけない。優秀な選手は、足下の死角に球を

止めても、球がどこにあるかを触覚で把握している。普通の選手は、球が何処に在るのか分からなくなる。風間八宏氏の指導理論は間違っている。

>><http://matsuri.5ch.net/test/read.cgi/soccer/1563153129/64>

<http://matsuri.5ch.net/test/read.cgi/soccer/1563153129/67>

67 Isogawa Takuji : 2019/07/15(月) 22:58:27.40 ID:0Ko+2ar20

314Isogawa Takuji : 2019/07/16(火) 22:50:28.74 ID:n8MU83h80

今夜の試合。球を止めて蹴る癖を付けてしまうと、球と同時に、身体が止まって蹴る癖を付けることになるので、球を受ける際に減速し周囲を見回してしまうので、配球や走行の経路を対戦相手に塞がれて阻まれてしまう。

突破して前に出て配球や走破をするには、球を受ける以前に周囲を見渡して、配球や走行の経路を認識しておいて、その後の対戦相手の動作を予想して、加速して球を受けなければならない。

監督者や指導員が当該選手に説明するのは難しいそうであるので、選手同士で相談をして、受け渡しの方法や時機（タイミング）を決定する必要がある。

315Isogawa Takuji : 2019/07/16(火) 23:18:36.15 ID:n8MU83h80

今夜の練習。女子。広い場所でのパス交換になると、球速が必要だが、精度が低いと球速を上げられず、球が届かずに奪われるということが多くなる。

球を蹴る際に、脚をブランコ状に動かすと球の下を蹴ってしまい球速が上がらず、球が浮くので、腰を回転ブランコのように動かして、球の真横に足が当たるように、軸足でジャンプして蹴る。

318Isogawa Takuji : 2019/07/18(木) 20:04:57.60 ID:wMddsEWy0

追記>>308

点や線で突くように斬るようにトラップすると、球を独楽のようにスピンさせて留めることになるので、その回転速度や回転方向を考慮して球を蹴る。横回転のスピンを利用して縦回転のスピンに変化させると、ロブでの急速落下や、スルーパスでの減速配置や、サイドチェンジでの上昇失速の効果を高めることができる。

320Isogawa Takuji : 2019/07/20(土) 00:35:23.00 ID:CWokH+lr0

昨日の練習。小学生は、まだ筋力が弱いので、足下の死角に入る球を見ようとして、首を下に振ると、バランスが崩れてトラップやキックのミスをするし、ミスをしないようにバランスが崩れた状態で合わせていると、身体の成長とともに合わなくなるので、できていたプレーができなくなってしまう。

足下の死角に入った球は、球を見ず、イメージ（脳観）やセンス（触覚などの五感）で球が何処に在るかが分かるように、脳観や五感を練磨するようにする。来る球の速度や方向や回転を見極め、球際に強くなるように練習する。

五感 = 視覚・聴覚・嗅覚・味覚・触覚

321 Isogawa Takuji : 2019/07/20(土) 00:40:11.88 ID:CWokH+lr0

今日の練習。言葉だけで練習方法を説明すると、選手各自の競技水準による解釈で練習するので、水準の高低差にばらつきが発生する。役割や位置で、同じプレーでも意味が異なることもあるので、それぞれの解釈や水準で練習することもあってよいのだろうが、球を受ける側が、どんな練習を蹴る側がしたいのかを聞いておく相談も必要だろう。

<http://matsuri.5ch.net/test/read.cgi/soccer/1563153129/409>

409 Isogawa Takuji : 2019/07/20(土) 00:39:20.42 ID:CWokH+lr0

324 Isogawa Takuji : 2019/07/20(土) 21:38:11.67 ID:CWokH+lr0

追記>>321

選手や場合や特技によって、合わせる位置や時機が異なっているので、その選手の個性に合わせ、球の方向や速度を合わせる作業が練習である。どうしようもない位置や時機でも合わせる必要がある。

歩み足で合わせるだけだと空振りするので、体幹回転と跳躍速度で合わせる技術も必要である。

球の行方だけに固執していると、対戦相手に有利な球の転がり方をした場合に、対戦相手に抜き去られてしまうので、対戦相手の身体の位置や動作を阻止することを先行させる守備も必要である。

326 Isogawa Takuji : 2019/07/20(土) 22:57:52.82 ID:CWokH+lr0

追記>>320

嗅覚と呼ばれる能力は、俯瞰的に位置取りや動作方向を把握し、

球が何処から何処に出て来るかを予想し、その地点に最適の歩幅や歩数で走り込んでおくことができることを意味する。

328Isogawa Takuji : 2019/07/20(土) 23:57:05.88 ID:CWokH+lr0

私の常識的及び先進的な取り組みに付いて行けないので、邪魔や妨害をして、後進的で退廃的な状態に停滞させたいのだろうか。その方が、権力や権威を維持できて威張れるからである。 >>327

333Isogawa Takuji : 2019/07/21(日) 20:53:30.12 ID:iob2tS3R0

今日のOFAの文理大附属高校との試合。バック・スウィングで、腰の回転が小さいと、脚を振り上げが大きくなり、足を上に振り上げるので、その反動で前にも足が振り上がり球が浮いてしまう。その球を抑えるために、余計な力を使ってしまうので、制球力が低下し、精度が下がる。

この悪循環を脱出するためには、バックスウィングでの腰の回転を大きくして、脚の振り上げを小さくし、足を地面に水平に動くようにすることで、球が浮かないようにして、球を抑える余計な動きを無くすようにする。

球を抑える動きを無くして、足を水平に動かせるようになると、対戦相手の守備がパス・コースに入ってきてても、瞬時に浮き球をコントロールできるようになる。球を抑えるように足を動かしていると、対戦相手の動きに瞬時に対応できなくなる。

練習方法としては、白線上に強く速いパスを出して貰い、その球をダイレクトやワンタッチで、白線上を20mは直進するように蹴る練習をする。体軸が傾いていたり、脚の振りで蹴ると、球が浮いたり曲がってしまうので、背腰の体幹や体重で蹴ること。

334Isogawa Takuji : 2019/07/21(日) 20:55:15.86 ID:iob2tS3R0

実質論で負けそうな人間は、形式論で、相手の言論を封殺しようとするものだ。試合に敗けても、監督としての権威や権力を誇示しようとするために、選手に責任転嫁をすることも多い。 >>329

337Isogawa Takuji : 2019/07/23(火) 23:14:40.46 ID:9CJTKpWV0

今夜の練習。水平回転の維持は、垂直方向でも必要であり、体軸が傾斜すると、体軸からの距離により高さが変化するので、球に足を当てようとしても、体軸の傾きが動くので、合わせる事が難しくなる。体軸を垂直に維持したまま、跳躍することで合わせなければならない。

体軸が傾いたまま跳躍すると、片脚着地になるため、足脚を負傷する危険を高める。体軸を垂直に保って跳躍すると、両脚着地ができ、負荷を両脚に分配できる。体軸を垂直に保つために、水平方向に身体を捻転させて半回転すると、踵を前にして着地できるので、足首への負荷を軽減できる。

338Isogawa Takuji : 2019/07/23(火) 23:28:58.73 ID:9CJTKpWV0

今夜の練習。女子。トラップを浮かせると、対戦相手に詰められてしまったり、パス・コースを塞がれたりする時間を対戦相手に与えてしまうので、球を独楽の様に水平回転させて留めるようにする。その水平回転を使って、身体動作とは異なる方向に、球を送ることもできる。

339Isogawa Takuji : 2019/07/23(火) 23:31:54.63 ID:9CJTKpWV0

球を強く蹴り過ぎる原因は、体軸の中心を軸足の接地で固定してしまうからなので、軸足で跳躍し、体軸の中心を前後左右に移動できるようにする。

343Isogawa Takuji : 2019/07/24(水) 12:39:53.05 ID:/9k/5usL0

第43回クラブユース選手権 (U - 1 8)

グループC 1位通過

http://jcy-result.info/jcy/view/s.php?a=534&f=2019U004C_r_spc.html

344Isogawa Takuji : 2019/07/25(木) 19:07:13.47 ID:19vRpvzL0

第43回クラブユース選手権 (U - 1 8)

ラウンド16

大分2 - 3 京都

<http://jcy-result.info/jcy/view/s.php?a=536&f=2019U0050453.html>

今年の京都U - 1 8 プレミアリーグWEST

http://www.jfa.jp/match/takamado_jfa_u18_premier2019/west/standings/

345Isogawa Takuji : 2019/07/27(土) 09:51:18.81 ID:PLzlnCaQ0

一昨日と昨日の令和元年度第57回大分県中学校総合体育大会のサッカー競技。芝生の凸凹に慣れておらず、下を向いて球を整えてから上を向いて蹴ると球が浮いてしまったり、プレスで慌てて、周囲を見ずに蹴ってしまい、球を対戦相手に渡してしまったり、4 - 4 - 2 のシステムで、CB 2 人でFW 3 人を対戦相手にされ、

突破を何度もされてしまうなどがあった。

システムの問題は監督の責任なので、監督が学習する必要があるが、選手にブレーンをさせる方法もある。戦術ノートなどで先輩から後輩への引継ぎをする。

346Isogawa Takuji : 2019/07/27(土) 09:56:37.64 ID:PLzInCaQ0
事実関係にしか興味が無いとそうなる。人間は進歩する。ユースチームの選手が、トップチームの選手にもなる。

レディースチームの選手の兄弟が選手だったり、同級生や先輩・後輩が選手だったりもする。そのうちなでしこリーグに加盟するようになることもある。

ユース外の中学生や高校生の選手も同様である。

>><http://matsuri.5ch.net/test/read.cgi/soccer/1555375501/557>

351Isogawa Takuji : 2019/07/27(土) 21:40:14.84 ID:PLzInCaQ0
今日の試合。上手であることが当然な環境と、上手であることが特別である環境との違いが、こういうところで現れるように思われる。そこで足を止めずに、次に動けることが必要である。パスを成功させ続けるために必要な心構えである。

<http://matsuri.5ch.net/test/read.cgi/soccer/1564199974/224>
224 Isogawa Takuji : 2019/07/27(土) 21:38:58.47 ID:PLzInCaQ0

352Isogawa Takuji : 2019/07/27(土) 22:00:07.28 ID:PLzInCaQ0
地方で天狗になっていると、自分自身が上手だと思い込み、下手な分類や限定で、自分で自身を下手にしてしまう。>>347-350

353Isogawa Takuji : 2019/07/27(土) 22:02:49.51 ID:PLzInCaQ0
今日の練習。田中達也氏は、次に仕掛けるプレーを限定しすぎているので、球を送り難い周囲の状況にある。本人は準備万端でも、対戦相手の守備も準備万端にしてしまうので、プレーの選択肢を増やして位置取りを考える必要がある。

高校や大学のサッカーでは、監督者や指導員が固定的に攻撃守備の連係を決定しているため、選手に裁量や判断の余地が少ないので、そのようなことになる。プロ志望のプロ有望な選手に自由な裁量や判断の余地を与えると差別になり、難しいので、選手側で

結果としてそうであっても、運動量を増やして、選択肢を作る動きを考えたり行ったりしておかなければならない。

2歩で蹴るか、4歩で蹴るかにおいて、自分で自身にパスをした球が等速度運動であれば歩幅は同じになるが、減速度運動になる場合、一歩目で判断して、歩幅を調整した方が正確に蹴ることができる。

<http://matsuri.5ch.net/test/read.cgi/soccer/1563153129/696>
696Isogawa Takuji :2019/07/23(火) 12:48:51.89 ID:9CJTKpWV0

354Isogawa Takuji : 2019/07/27(土) 22:03:04.61 ID:PLzInCaQ0
今日の練習。高山薫氏は、バック・ステップで球を横方向に蹴ると、腰の回転が小さく、脚を振り上げてしまうので、球が浮いて弱くなってしまう。バック・ステップの場合だけでも、腰の回転を大きくする練習をした方が良いのではないか。

30m程度のロボの練習で、刀根亮輔氏と伊藤涼太郎氏の蹴り方が複雑に過ぎ、対戦相手からのプレスを受けると、十分な準備ができない。体軸を垂直に立てて水平移動し、体幹回転を水平にし、ゴルフ・クラブのエッジのような足の角度と脚の振りの大きさで仰角を決めた方が単純になり、速度や距離の調整を容易にできる。

<http://matsuri.5ch.net/test/read.cgi/soccer/1563153129/753>
753Isogawa Takuji :2019/07/24(水) 12:45:57.31 ID:/9k/5usL0

355Isogawa Takuji : 2019/07/27(土) 22:44:37.14 ID:PLzInCaQ0
有効なパスを出させないように、対戦相手の判断や動作を予測し、先回りして塞ぎ阻む。それらを回避する判断や動作を凌駕して、対戦相手の先回りの先に行く判断や動作が要求される。
>><http://matsuri.5ch.net/test/read.cgi/soccer/1564199974/249>

<http://matsuri.5ch.net/test/read.cgi/soccer/1564199974/251>
251 Isogawa Takuji : 2019/07/27(土) 22:43:04.55 ID:PLzInCaQ0

362Isogawa Takuji : 2019/07/28(日) 22:51:20.15 ID:+WIVk0s00
J3に降格させた代理人が、いまだに居座って、営業活動をするために、ユースの弱体化を画策する。トップチームをJ3に降格させた中村有氏をユース監督に横滑りさせて、ユースもプレミアリーグから転落させた。>>361

365Isogawa Takuji : 2019/07/29(月) 08:14:46.06 ID:WKW61IpY0

中村有氏の能力不足で降格したのか、中村有氏が陰謀として故意に降格させたのか、能力不足の中村有氏をユース監督にしたことに陰謀があったのか。西山哲平氏の能力不足で中村有氏をユース監督にしたのか。全てを「選手の能力不足」に転嫁できる「簡単なお仕事」なのか。 >>363-364

368Isogawa Takuji : 2019/07/29(月) 09:21:21.68 ID:WKW61IpY0

トップチームをJ3に降格させた責任者を、ユースチームの監督にした姿勢や態度に問題がある。西山哲平氏がベルマーレ平塚の出身なので、先輩である中村有氏をユースチームの監督にして、選手に害悪を及ぼした。 >>366-367

370Isogawa Takuji : 2019/07/29(月) 13:09:51.24 ID:WKW61IpY0

「昔から指導法方針は全く変わって無いんだけどね。ぶっちゃけ極端な話指導法方針や育成方針が同じ方向ならライセンス所持者なら誰でもいい感じだな」であるとする育成型クラブとしては不適切なので、関係者を更迭しなければならない。

そんなことでは、優秀な選手が集まらなくなる。選手代理人には好都合なことなので、トリニータ関係者に働き掛けをしてでも、ユースの弱体化を図り、優秀な選手を県外の高校やユースに引き抜く。その引き抜きもまた、商売になるという「好循環」な陰謀（戦略）である。 >>369

372Isogawa Takuji : 2019/07/29(月) 18:06:25.10 ID:WKW61IpY0

粉飾決算などの陰謀があったから破綻しているし、高松大樹氏を広告塔とした体制維持の陰謀があったからJ3降格もしている。個人の感想では無く、客観的な事実として存在する。「指導者になれ」とか言われる筋合いの問題ではない。 >>371

詐欺師は「言い訳か、話逸らしか、話の摩り替えで逃げるだろうけど」などと書いて、言い訳や話逸らしや話の摩り替えをする。「トリニータのためだ」と騙されて、代理人の言いなりに選手を買わされ、無駄に資金を浪費させられたことが何と多かったことか。

374Isogawa Takuji : 2019/07/29(月) 23:42:09.16 ID:WKW61IpY0

ボーっと生きていると、現実と幻覚や思考と妄想との区別がつかなくなるようだ。大分FCの経営破綻も、大分トリニータのJ3

降格も、彼等には幻覚や妄想でしかないのだろう。 >>373

377Isogawa Takuji : 2019/07/30(火) 08:49:26.16 ID:uXblequ30

現場にこない人間は、不都合な報告は「幻覚」や「妄想」ということにして、好都合な報告や情報を信仰や信心することで、現実や事業を歪曲する。 >>375-376

379Isogawa Takuji : 2019/07/30(火) 09:27:51.24 ID:uXblequ30

追記>>377

ブラジル人選手を「活躍する」と紹介して売り込んで、活躍しなかった場合、詐欺罪が成立しないところに問題がある。「偶然に「フィットしなかった」とか、「不幸な怪我で」とか、が多い。

382Isogawa Takuji : 2019/07/30(火) 12:11:02.24 ID:uXblequ30

サッカーは、お笑いとは異なり、成績でチームの降格が有るので、そのような態度では、契約を打ち切られることになる。 >>381

384Isogawa Takuji : 2019/07/30(火) 18:16:11.86 ID:uXblequ30

代理人はプロなはずなので、フィットしないのを分かっていて、連れて来るはずである。ブラジルとの人脈つなぎのためにやっていたのだから、それも不要となったということになる。

ユース出身者で充分であるところを、わざわざ国外や県外からの採用をする必要はない。

大分県出身者やユース出身者の体験や経験のために、他チームに選手を行かせる代わりに、他チームの選手を来させることがあるくらいである。 >>383

386Isogawa Takuji : 2019/07/31(水) 00:07:45.87 ID:UzOzOZFn0

成り立ちそうだが。 >>385

https://soccer-db.net/team/past_player.php?te=1441

387Isogawa Takuji : 2019/07/31(水) 00:15:25.52 ID:UzOzOZFn0

今夜の練習。女子。足で面を作って蹴ると、足には凹凸があるし、足の爪先から踵までのどの部位で蹴るかによって、回転の半径や回転の速度が異なっているので、方向や速度の精度が下がる。

斬り返しの練習で、球の中心を足の何処に当てるかで球が向かう方向が異なってくることを触覚や視覚で体感して、パスの精度を向上させる練習をする意識が必要である。

戦術練習をしていたが、トラップやパスの精度は、球の中心を足の的確な部位に当てることで成り立つのだから、トラップした際の体軸の位置とキックする際の体軸の位置とを移動させることができるようにならなければならない。

球を見るために、視線を下げて、身体が前方に傾くと、ターンができなくなり、視野が狭くなるし、球を蹴ることができる方向も限定されてしまうので、視線を下げて姿勢が傾かない様に、球を見ておいて、球の軌道を足下の死角で予測できるようになることも必須である。

391Isogawa Takuji : 2019/07/31(水) 20:38:27.22 ID:UzOzOZFn0

大分トリニータにブラジル人選手を連れて来る代理人は、選手を見る目が無く、フィットしないことが多いので、西山哲平氏ともども追い出す必要がある。

福森直也氏は、大卒新採であったが、湘南出身の西山哲平氏が、湘南出身の三竿雄斗氏を採用して、福森直也氏を清水に放逐したとも言える。湘南派閥としては西山哲平氏を高評価するのだろう。そういう派閥抗争がチームを弱体化させるので、大分トリニータのユース出身者で基礎や基盤を構築する必要があるということ。

393Isogawa Takuji : 2019/08/01(木) 12:49:21.09 ID:toMetJXk0

今日の練習。伊藤涼太郎氏の動作が複雑なのは、球を目で追ってしまうからなので、球を目で追わずに、身体のバランスを重視し、脳で球の軌道を予測し、目は、周囲の双方の選手の動きを視認し予想するための情報収集に使用するようになる。

球の軌道は物理法則で決定されているが、人の動向は個人の判断によって決定されていないからである。

<http://matsuri.5ch.net/test/read.cgi/soccer/1564199974/>

635 Isogawa Takuji : 2019/07/31(水) 20:35:32.40 ID:UzOzOZFn0

394Isogawa Takuji : 2019/08/01(木) 12:52:26.49 ID:toMetJXk0

[追記>>393](#)

下手な監督者や指導員ほど、「球を見て蹴れ」と球を目で追わせ、身体の姿勢や動作を歪曲させて、ミス・キックやミス・トラップを増やさせてしまうものだ。

練習では、時間に余裕があるので、歪曲した姿勢や動作でも調節できるが、試合では、時間に余裕が無くなるので、姿勢や動作の歪曲が失策や失敗の元凶となる。>>392

[397Isogawa Takuji](#) : 2019/08/01(木) 22:25:57.44 ID:toMetJXk0
[追記>>394](#)

球は蹴られた瞬間に、どのような軌道で進むのかは決定されるので、その決定された軌道を予測して、球を見ないでも蹴ることができなければならない。首藤圭介氏も梶原公氏も間違っただ指導を受けて来たことを反省できていないので、選手に間違っただ指導をしてしまってきた。

論理的に間違っただことを指摘されても、実証や実績を要求するのは、間違いを認めたくないだけの、傲慢な態度である。>>396

確かに、球の軌道を予測できないと、球と足とが合わないので、強く蹴ることができないが、目で球を追ってしまい、周囲が見えないまま強く蹴ることができたとしても、何の進歩も発展もないのだから、球の軌道を正確に予測して強く蹴ることができるようにならなければならない。

[398Isogawa Takuji](#) : 2019/08/01(木) 22:28:34.69 ID:toMetJXk0
[追記>>397](#)

小手川宏基氏も、練習では球を見ずに正確に軌道を予測して強く蹴れても、試合になると球を目で追ってしまいパスやシュートを外してしまうことが多い。監督者や指導員に「球を見て蹴れ」と間違っただ指導をされてきたことが心的外傷(トラウマ)になってしまっている疑いがある。>>395

[400Isogawa Takuji](#) : 2019/08/02(金) 10:19:04.20 ID:SUPwkhLf0
東京大学剣道部の卒業生が、「人間なんて薬でどうにでもなる」と言っていたが、「不都合な記憶や発想」を潰し、「都合のいい人間」を奴隷や兵隊に「育成」するに、精神薬物による「治療」が行われている。「ヒットマン」としてのテロリストの「育成」

も可能なようだ。 >>399

401Isogawa Takuji : 2019/08/02(金) 10:22:39.13 ID:SUPwkhLf0
追記>>398

馬場賢治氏も、同様であり、緊張すると球を目で追ってしまい、身体のバランスが崩れて、思い通りの方向に蹴ることができなくされてしまっているようだ。思い切って、球の軌道を捕捉できたと感じた瞬間に目を瞑って、視線を切るという方法もある。

408Isogawa Takuji : 2019/08/02(金) 22:56:26.75 ID:SUPwkhLf0

今夜の練習。女子。中学生がトラップを基本の通りにやっている
と、球を置いた場所から、また動かして蹴るので、対戦相手から
詰められてしまう。周囲の状況や自身の状態を認識や制御して、
一回の接触で球を最適な位置に置けるように練習すること。

基礎練習で正方形にコーンを置いてすると、同一の距離や角度で
しか練習できないので、長方形に置いて距離を変え、平行四辺形
や台形に置いて角度を変え、不等辺四角形に置いてで距離や角度
を変化させて練習するようにする。

409Isogawa Takuji : 2019/08/02(金) 23:01:19.61 ID:SUPwkhLf0

根拠と証拠は、あなたが自身で練習してやってみれば良い。それ
なりに高い技能が無いとできないことなので、あなたができなく
ても仕方が無い。できない人間が、できる人間のことをあれこれ
と批評しても仕方が無い。私がそうできるから書いている。

N T Tでも、知識や技能が無く、理解できないことを怒りに変え
て、潰しに掛かる馬鹿が多かった。

412Isogawa Takuji : 2019/08/03(土) 09:47:27.88 ID:UGfehi510
あなたが、そうだからなのでしょう。 >>411

414Isogawa Takuji : 2019/08/03(土) 10:05:32.76 ID:UGfehi510

薬物を飲食物に混入して、理性や良心を喪わせる組織犯罪が多発
してもいる。女性を風俗嬢や売春婦にするために家畜薬や精神薬
が使用されてきた。男性をヒットマンにするために、前頭葉機能
を麻痺させ、他人の意思を「自分の意思」と思い込ませることも

可能である。 >>413

417Isogawa Takuji : 2019/08/03(土) 13:07:21.65 ID:UGfehi510
違反行為ではありません。あなたが執拗な妨害行為をしている方が違反行為である。 >>415-416

420Isogawa Takuji : 2019/08/03(土) 21:01:31.63 ID:UGfehi510
ユースと題したスレで、スクールやレディースやジュニアのことを書いて、育成方針や指導法論について記述すると、違反になるということにはならない。 >>418

422Isogawa Takuji : 2019/08/03(土) 23:22:17.70 ID:UGfehi510
わざわざ別スレを立て、「陰謀論」はそちらに書き込めとやっているのだから、そちらに書き込めば良い。サッカーに無関係な「分類学」は、そちらに書くこと。反論できない人間が、「分類学」を主張する。 >>421

425Isogawa Takuji : 2019/08/06(火) 23:16:13.63 ID:Y4iilShS0
今夜の練習。女子。バック・スウィングからフォア・スウィングで蹴ると、時間が掛かり、キックも弱くなるので、姿勢の方向を準備して、身体を回転させることで蹴るようにした方が強くけることができる。

427Isogawa Takuji : 2019/08/09(金) 21:35:36.70 ID:9Qdh6p+D0
今日の練習。小学生。ターン・キックで体軸を傾けて蹴っていると、大きくなって身長が180cmにもなると、転んだり、着地に失敗して、大怪我をする原因になるので、小学生の頃に、体軸を垂直にして、両足で着地ができるように、バランスを崩しても受け身ができるように、練習しておく必要がある。

428Isogawa Takuji : 2019/08/09(金) 21:48:51.31 ID:9Qdh6p+D0
今日の練習。女子。上に投げ上げた球をヘディングするにおいて、上を見上げると顎が上がってしまい、顎を引いて力を込めて額で撃つヘディングができなくなるので、投げ上げた球の軌道を水平目線で予測し、球を目で追わずに、額でヘディングできるように練習する必要がある。空手やボクシングの防具を被って、鼻血が

出ないようにするという必要だろうか。

球際に強くなるとは、身体のバランスを崩さずに、球を目で追わないで、球の軌道を予測し、足先や額で球を捉えることができることである。

431Isogawa Takuji : 2019/08/10(土) 12:48:03.31 ID:j5UxA2RR0

小学生が身長180cmに成る頃は、高校生のユース年代なので、範囲外ではない。あなたに日本語の読解力が無いから、クレームを付けて来る。女子についても同様で、なでしこリーグの選手になることもあるし、母親になることもある。>>429-430

432Isogawa Takuji : 2019/08/10(土) 12:49:51.37 ID:j5UxA2RR0

今日の練習。嶋田慎太郎氏は、左足を瞬間的に動かして叩く蹴り方が多いが、強く速い球に対しては、面で蹴るため精度を出すのが難しくなる。身体全体を回転させて、球に足を当てる際の焦点と力線で球を制御できるように、身体動作の制御を高める必要がある。

高校3年間や大学4年間でサッカーを辞める場合には、それでも構わないとされているようだが、職業として15年を勤めるには、十分なやり方ではない。

<http://matsuri.5ch.net/test/read.cgi/soccer/1565132914/598>

598 Isogawa Takuji : 2019/08/08(木) 11:33:29.34 ID:UtkhatoL008

433Isogawa Takuji : 2019/08/10(土) 12:52:10.45 ID:j5UxA2RR0

ユース時代の坂井大将氏や姫野宥弥氏にも見られた症状なので、JFA主催のトレーニング・センターの講師が嘘を教えたのではないか。関東の優位性を保つために、九州では故意に嘘を教えた疑いがある。>>432

434Isogawa Takuji : 2019/08/10(土) 15:19:56.43 ID:j5UxA2RR0

追記>>433

外資系や移民系の選手は、日本人の選手とは異なり、JFAなどの権威よりも、映像や文書に投影や筆写されている実態や技術を正確に認識できるので、そこに違いが出て来るのではないだろうか。言葉の表現に間違いが多く、聞こえて来るし見受けられる。

435Isogawa Takuji : 2019/08/10(土) 23:15:36.24 ID:j5UxA2RR0

今夜の神戸との試合。イニエスタ氏は、ドリブル明けのパス方向やパス球速の精度が高い。ドリブルでの球速と歩幅や歩速の時機が一致している。球を点や線で捉えると、方向だけでなく球速の制御ができるようになる。

嶋田慎太郎氏は、球を面で捉えるので、方向の微調整ができるが、球速の調整ができず、飛距離の調整や配球相手の走路や走速への合わせができなくなる。シュートを撃つのであれば、球速は速い方が良いが、配球相手が走っている場合のパスでは、球速の調節ができなければならない。

緒那蘭生阿道氏は、トラップで、自身が球に触れる場所に置くが、対戦相手が触れる場所でもあるので、球を奪われる。対戦相手が触れない場所を優先して、自身が球に触れる可能性がある機会を作る方が良い。

<http://matsuri.5ch.net/test/read.cgi/soccer/1565388544/428>

428 Isogawa Takuji : 2019/08/10(土) 23:13:51.06 ID:j5UxA2RR0

442Isogawa Takuji : 2019/08/11(日) 11:24:14.35 ID:j20GGIHr0

シュートでも、ゴールの上隅を狙う場合は、球速が速過ぎると、上に外してしまうので、重力による放物線や回転による揚力及び降力の発生を考慮して、やはり速度の調節が必須になる。

走り込みながらの場合、体重移動の影響は同じであるし、足と球とを合わせる時機が一つしかない場合には、球を合わせる足の点や線で合わせるしかなくなる。体重移動や脚振振動の方向や軌道を合わせる軸足による跳躍の方向や仰角や速度を工夫する。

<http://matsuri.5ch.net/test/read.cgi/soccer/1565388544/573>

573 Isogawa Takuji : 2019/08/11(日) 11:18:00.60 ID:j20GGIHr0

443Isogawa Takuji : 2019/08/11(日) 11:26:21.43 ID:j20GGIHr0

そうやって、くだらない妨害や邪魔をして、権威や権力を保とうとしてしまう下手な元選手がいそう。小学生のことに口を出すな、中学生のことに口を出すな、とか。 >>436-441

448Isogawa Takuji : 2019/08/11(日) 17:43:02.02 ID:j20GGIHr0

それなりに自覚があり、知識や技能が有っての言動や行動であれば、陰謀論なのだが、自覚も無く、知識や技能も無くての言動や行動であれば、無知や無能に起因する馬鹿や阿呆である、という

ことになる。

450Isogawa Takuji : 2019/08/11(日) 21:22:24.43 ID:j20GGIHr0

まだ、陰謀論の方がリスクがあるが、無知や無能だと、話の内容も理解できずに、反発や反感だけを表明する。N T Tの社内会議と同じ。 >>449

452Isogawa Takuji : 2019/08/11(日) 22:26:11.27 ID:j20GGIHr0

それは、あなたが匿名で記述しているからであって、あなたが「根拠が無い」と主張することはできない。 >>451

455Isogawa Takuji : 2019/08/12(月) 06:23:57.46 ID:ZOmBxg6N0

小さな事実から、不正や犯罪の萌芽を除去していくのが、経営者の仕事なので、不正者や犯罪者と共犯し、その仕事の邪魔をしてはいけない。 >>451,>>454

456Isogawa Takuji : 2019/08/12(月) 08:06:28.56 ID:ZOmBxg6N0

そう言えば、上智大学野球部卒の根岸卓也氏も「そのストーリーは寸断されて終わりだ」などと同様のことを言っていた。センスが悪いと、不正や犯罪を助長してしまうものだ。 >>454

461Isogawa Takuji : 2019/08/14(水) 07:45:54.79 ID:EwyES78g0

そういう馬鹿や阿呆が管理職や保護者になると、「生意気だ」と彼等を超えることをする部下や子孫を、無知や無能に抑制や抑圧してしまうことがある。 >>455

463Isogawa Takuji : 2019/08/14(水) 14:26:11.52 ID:EwyES78g0

ここでのあなたの記述を読む限り、あなたが馬鹿（無知）で阿呆（無能）であることは明らかな事実である。 >>462

ルールやマナーばかりを言い立てて、それらに固執している。

465Isogawa Takuji : 2019/08/14(水) 16:10:49.33 ID:EwyES78g0

育ちが悪く、ルールやマナーを守るだけで精一杯の人間は、その

ように育てられてしまう。 >>464

467Isogawa Takuji : 2019/08/14(水) 17:27:22.37 ID:EwyES78g0

躰に厳しく育てられたことを、育ちが良いとは言わない。他人に惨酷で惨虐な行為を平気でするように育てられている。ルールやマナーに従ってさえいればと、大日本帝国軍のように虐殺をし、宗主国の英米と戦争をして、国民を虐殺させたりする。 >>466

469Isogawa Takuji : 2019/08/14(水) 23:44:20.35 ID:EwyES78g0

大日本帝国軍人は、そうやって人の口を塞ごうとする。その自覚が無いのだろう。朝鮮系や中華系の大英帝国軍人が、明治維新で乗り込んできて、大日本帝国軍人に化けた。 >>468

470Isogawa Takuji : 2019/08/15(木) 09:30:40.15 ID:ySEpV3a50

外国人選手を輝かせるために、そうさせないための教育や訓練をしてきた側面がある。そうなりそうな選手は、西山哲平氏などの湘南ベルマーレ系の代理人筋が潰してしまう。 >>721

潰されないようにするためには、代理人に頼らずに、海外で修業してくるか、大迫勇也氏のように育てるか、藤本憲明氏のようにJFLで目立たない様に修業をするか、しかないのだろう。鹿島アントラーズにも潰しが掛かったように見受けられるが。

<http://matsuri.5ch.net/test/read.cgi/soccer/1565678703/722-723>

722 Isogawa Takuji : 2019/08/15(木) 09:26:10.54 ID:ySEpV3a50

723 Isogawa Takuji : 2019/08/15(木) 09:29:26.60 ID:ySEpV3a50

471Isogawa Takuji : 2019/08/15(木) 09:48:40.27 ID:ySEpV3a50

昨日の鹿屋体育大学との試合。名古屋では無いので、3対0程度で勝っていて、ユースの高校3年生を出場させる約束だったのが、攻撃陣が不甲斐なく、0対0のまま、後半追加時間での得点をしたことに腹を立てた刀根亮輔氏が、引き分けに持ち込むことで、延長戦にして、ユースの高校3年生を出場させたということか。

代理人側の作戦提示と、ユース側の作戦構築とが、対立していたということか。代理人側の湘南ベルマーレ筋は、曹貴裁氏によるパワハラ問題が発生しており、故意にユースの高校3年生を出場させないように仕組んだ疑いがある。

<http://matsuri.5ch.net/test/read.cgi/soccer/1565678703/727>

476Isogawa Takuji : 2019/08/16(金) 10:16:16.30 ID:nRAVVe9v0

大気中や海洋水の二酸化炭素濃度が上昇している原因は、大規模農法で栽培する遺伝子組換え作物に使用される強烈な除草剤が海洋に流出して、植物プランクトンや浮遊藻類などの海洋植物を激減させていることにある。また、大規模農法に使用する農地を武装勢力に確保させているので、多数の難民が発生している。 >>460

480Isogawa Takuji : 2019/08/16(金) 21:39:56.60 ID:nRAVVe9v0

今日の練習。小学生。小学生用コートで1対1の試合形式の練習をしていたが、CBやCHが待ち構える守備ばかりになってしまい、後退しながらの守備の練習になっていないので、8対8で5分毎に交代して、ゴールキーパー以外はハーフウェイラインを越えていないと得点にならないというルールで、ハイラインのカウンター対応の練習をさせなければならない。

CBやCHの人材育成に難が有る原因でもある。FWとしても、ファーストディフェンスからの守備とクロス・カウンターの練習として、運動量を増やせるし、判断力を磨ける。

481Isogawa Takuji : 2019/08/16(金) 21:44:55.69 ID:nRAVVe9v0

今日の練習。女子。フィードの練習で、コーチが「球の下を蹴れ」と言っていたが、球の中心を蹴らないと球を遠くに飛ばせないで、その指導は間違っている。

球の中心を蹴る際に、軸足で前方上方に跳躍して体重移動で球を上方に向かわせるか、足の甲や脛の上を転がし上げるか、どちらかである。軸足跳躍法では、仰角が低い球を蹴り、甲脛転上法では、仰角が高い球を蹴る。

485Isogawa Takuji : 2019/08/17(土) 14:29:18.12 ID:mHVdY09I0

そのような悪い言葉遣いを何処で誰が教えたのだろうか。先輩や監督が、後輩や選手に下品な言葉を使わせたり、SNSなどでのガールズ・トークにヤクザな男性が紛れ込み、下品で卑猥な言葉を女性に教えることで、良質な男性との交際や結婚に失敗させ、悪質な男性との交際歴があったと誤解させ、仕事に扱き使ったりしていそうだ。 >>482

488Isogawa Takuji : 2019/08/17(土) 22:52:04.81 ID:mHVdY09I0

NTTでも、そのような下品で下劣な親が管理職や経営者に就任して、従業員にパワハラやセクハラをしていたので、よく知っている。飲食物に薬物を仕込んで休職や解雇に追い込むこともするのだから。 >>486

491Isogawa Takuji : 2019/08/20(火) 11:32:14.17 ID:R8LM+mfF0

今日の練習。中学生。球が欲しい時に要求する声掛けをすると、球を守っている選手に負担を掛けてミスやエラーの原因になる。

球を守っている選手が球を出し易いタイミングで声を掛け、そのタイミングが自分が球が欲しいタイミングであるように、距離や速度による時間を考慮して、準備の位置取りや姿勢制御ができていように合わせること。

球を守っている側に自由が効き、球を受ける側が前を向いて次に備えている場合と、球を守っている側に困難があり、球を受ける側に自由が効く場合とで、場合分けをする。

492Isogawa Takuji : 2019/08/20(火) 11:48:40.92 ID:R8LM+mfF0

ヘリコプターに驚いた お天氣の神様が 「さようなら」も言わないで 黒い雨 降らせてる

核実験が行われていた南洋諸島を取材しての歌詞なのだろうか。誕生日もわからない白髪のおばあさんがいる場所は、戸籍制度が無い場所である。 >>490

<http://j-lyric.net/artist/a00734c/I013be3.html>

一番速いランナー勝とは限らないよ

<http://j-lyric.net/artist/a000440/I003ef2.html>

不思議な期待など もてるこのごろ

今年もなにゆえ さかのぼれば夢

<http://j-lyric.net/artist/a000623/I003ee6.html>

495Isogawa Takuji : 2019/08/20(火) 23:14:48.64 ID:R8LM+mfF0

今夜の練習。短距離走のように太もも前側や後側の筋肉ばかりを使うと、早く疲労してしまうので、10000mを走るのだから、長距離走のように脚の外側や内側の筋肉も使って走るようにする。

496Isogawa Takuji : 2019/08/20(火) 23:23:21.56 ID:R8LM+mfF0

今夜の練習。女子。軸足跳躍法では、跳躍した放物線の接線方向に球の仰角が決まるので、仰角が狙った角度になるように、跳ぶ位置や跳ぶ仰角を考慮して決め、足が球の表皮に当たった瞬間の接線方向が、球の中心を射抜くように蹴る。 >>481

<http://www43.tok2.com/home/isotaku503/sahyou/Yofuke/011.htm#126>

http://www43.tok2.com/home/isotaku503/sahyou/Trinita/photo/2015/2015-10-10_ShootTiming.jpg

http://www43.tok2.com/home/isotaku503/sahyou/Trinita/photo/2015/2015-07-10_HeddingParabolaOrbit.jpg

499Isogawa Takuji : 2019/08/21(水) 08:20:04.62 ID:GRXBh3zN0

監督者や指導員の知識や技能の不足が横行していたので、そんな風にしてしまうのだろう。そのような監督者や指導員の権威や権力に従順にされてしまっていると、外部の知識や技能を拒絶や嫌悪してしまうようにもされてしまう。 >>497-498

500Isogawa Takuji : 2019/08/21(水) 11:03:28.38 ID:GRXBh3zN0

追記>>499

そのような権威者や権力者に従順なので、その裏切行為を認めることができず、「陰謀論」などと主張してしまう。その権威者や権力者は、徒弟集団や移民集団など外部集団の利権や権益のために動作しているので、大分トリニータを金儲けや荒稼ぎの手段とする。

503Isogawa Takuji : 2019/08/21(水) 12:32:11.62 ID:GRXBh3zN0

トリニータのユースの掲示板に、指導法論を書いてはいけないと考えるのが、あなたの自分勝手な間違いである。 >>501-502

505Isogawa Takuji : 2019/08/23(金) 18:40:46.25 ID:CYTvejzY0

今日の練習。小学生。トラップは、球を止めるのではなく、次に自分が蹴りたい方向に有利な位置に球を転がして、転がっている球を、蹴りたい方向に蹴ることができるタイミングで蹴ることができるようにする。

506Isogawa Takuji : 2019/08/23(金) 18:46:31.87 ID:CYTvejzY0

今日の練習。パス・スピードを向上するには、パスの質を上げて、トラップの質も上げる必要がある。パスの質を上げるには、身体を垂直に立てて、球の回転が傾かない様にする。最適な位置取りとトラップの質が必要になる。

トラップの質を上げるには、膝下だけでは高速な球の衝撃は吸収できないので、体幹や前進を動かし、球を受ける際に球の方向に移動や回転をして、球の衝撃を吸収する。

そして、体重移動や体幹回転を使って、蹴りたい方向に球を蹴ることができるようにする。

トップチームと同じ練習をして、録画した映像を、左右に並べて同時に上映して見比べると、何が違うのかが分かることもある。

510Isogawa Takuji : 2019/08/23(金) 22:23:52.29 ID:CYTvejzY0

追記>>505

練習方法としては、人工芝のフットサルコートの青いライン上で向かい合う場合、トラップは、そのタッチラインの上を転がす。向かい合って90度の角度で練習する以外に、斜めに向かい合うとか、左右の相手とパス交換をして前進後退する練習もある。

512Isogawa Takuji : 2019/08/23(金) 22:29:51.76 ID:CYTvejzY0

今夜の練習。女子。強い球を受ける場合、球を止めようとする、球が弾んでしまい、落ちて来るまでの時間に、対戦相手に攻められてしまうので、球を止める動作をやめて、バック・スウィングの最中に足に球を当てて減速させ、蹴りたい位置を球が通過するように球を転がし、その蹴りたい位置で蹴ることができるようなフォア・スウィングをする。

3拍子で蹴るのでは無く、1拍子を減らして、2拍子で蹴ることができるようになることで、対戦相手を躲せるようになる。

走りながら行う場合には、体速度のベクトルで発生する勢いを考慮して、球を蹴る方向を変化させる。

http://www43.tok2.com/home/isotaku503/sahyou/Trinita/photo/2019/2019-06-23_VectorOfBallControl.jpg

513Isogawa Takuji : 2019/08/23(金) 22:37:25.75 ID:CYTvejzY0

この程度のことでも「あんた独自の指導法論」になってしまうので、

大分県は「サッカー不毛の地」と呼ばれて、無知で無能な自称「指導者」が威張ってきたのだろう。 >>511

514Isogawa Takuji : 2019/08/23(金) 23:28:10.15 ID:CYTvejzY0
NTTをベリオ投資の巨額損失で破綻間際に追い込み、救済する偽装をして支配したマッキンゼーやゴールドマンサックスなどの凶暴な移民勢力から日本や朝鮮や中国を守るとなるが。

通信記録や通信内容をスパイするために民営化した。

>><http://matsuri.5ch.net/test/read.cgi/soccer/1555375501/620>

518Isogawa Takuji : 2019/08/24(土) 14:51:40.72 ID:duUhM2Z+0
程度が高いと脳野が広く幅の広い認識や解釈ができるが、程度が低いと脳野が狭く幅の狭い認識や解釈に陥ってしまう。井の中の蛙と呼ばれる。 >>515-517

520Isogawa Takuji : 2019/08/24(土) 16:56:25.49 ID:duUhM2Z+0
考える範囲が狭い人間が、侵略者に騙されて、侵略者を呼び込み、その侵略者の手先として、飲食物に薬物を混入して、「邪魔者」を排除する。人事部員と精神科医が共犯する。 >>519

523Isogawa Takuji : 2019/08/25(日) 09:56:35.64 ID:ZcxV/hYs0
有力者や代理人に依存していると、有力者や代理人の策謀に迎合せざるを得ないので、その策謀を看破されて指摘されると、慌てふためいて、「陰謀論」で逃げざるを得ないことに陥る。 >>522

あなたの程度が低いので、ルールを捻じ曲げて、不都合な他人の言動を拘束し抑圧しようとする。 >>521

525Isogawa Takuji : 2019/08/25(日) 11:29:58.64 ID:ZcxV/hYs0
井の中の蛙の倫理観や道徳心は、彼等の権威や権力を保持したいためだけにある。 >>524

527Isogawa Takuji : 2019/08/25(日) 19:05:47.94 ID:ZcxV/hYs0
ツイッターに書いていることを読んで、そう感じるのだろうか。

「自分の脳内の中にだけ閉じ籠った考えで倫理観や道徳心が無く自己中心的で自己顕示欲を満たすことしか考えない身勝手な人間」は、相手もそうだと思込む。 >>526

529 Isogawa Takuji : 2019/08/25(日) 23:07:30.62 ID:ZcxV/hYs0

郷に入らば郷に従えという諺があるが、大分に入らば大分に従えをやっていると、関東や関西のチームに勝てないので、その諺は間違っている。事務系の仕事では人間関係の構築で好都合なことも、技術系の仕事では製品の品質性能の向上や人間の知識技能の向上に不都合を発生させる。 >>528

530 Isogawa Takuji : 2019/08/26(月) 10:57:07.30 ID:5Y64B4IT0

19 Isogawa Takuji : 2019/08/21(水) 11:00:23.83 ID:GRXBh3zN0
今日の練習。嶋田慎太郎氏は、蹴球動作での足脚回転が楕円なので、思い通りに蹴れないと、球の方向の修正ができない。足脚の回転を真円にして制御できるようにしなければならない。回転が歪曲しているので、右足で蹴ることができなくなる。

島川俊郎氏は、足下で球を失うことが多い。足に球が触った感触で、球がどのような軌道で動いているかを捕捉し、身体の位置を動かして、対戦相手に触らせないようにする技術が足りない。

425 Isogawa Takuji : 2019/08/24(土) 17:21:09.52 ID:duUhM2Z+0
選手に負傷させて、試合に出られなくするような作戦もあるので、身体を鍛えて、故意に負傷させに来る相手に注意や警戒ができるように周囲を見ることが出来る足下の触覚や予測の能力を高めておかなければならない。

437 Isogawa Takuji : 2019/08/24(土) 17:44:18.17 ID:duUhM2Z+0
嶋田慎太郎氏は、距離感が近いので、前方への動きはできるが、後方への判断や動作ができていないので、前に引き出されて後ろを空けさせられることが多い。熊本や福岡などの西九州地方では、そのような教育や訓練をされるので、J2やJ3に降格させられてしまう。 >>429

813 Isogawa Takuji : 2019/08/24(土) 22:02:33.91 ID:duUhM2Z+0
テレビゲームのやりすぎで、実際のサッカーができなくなると、田坂和昭氏のようにJ3に降格させてしまうので、サポーターもそのような間違った考え方は辞めなければならない。 >>781

857 Isogawa Takuji : 2019/08/24(土) 23:16:14.61 ID:duUhM2Z+0
田中達也氏のクロスは、回転数が少なく、対戦相手に容易に自隊への配球を可能としているので、回転数を増やして、カウンターに直結させないようにしなければならない。

その回転数を増やしたクロスを、緒那蘭生阿道氏などがゴールの枠に飛ばす練習をする。

<http://matsuri.5ch.net/test/read.cgi/soccer/1566297723/19>

<http://matsuri.5ch.net/test/read.cgi/soccer/1566297723/425>

<http://matsuri.5ch.net/test/read.cgi/soccer/1566297723/437>

<http://matsuri.5ch.net/test/read.cgi/soccer/1566297723/813>

<http://matsuri.5ch.net/test/read.cgi/soccer/1566297723/857>

531 Isogawa Takuji : 2019/08/26(月) 11:17:47.67 ID:5Y64B4IT0

45 Isogawa Takuji: 2019/08/26(月) 10:25:12.47 ID:5Y64B4IT0
テレビゲームだと体勢や状態を考えずに蹴らせることができるが、実際には、体の体勢や球や芝の状態で蹴れないことがあるので、選手の判断の根拠まで考えて、評価する必要がある。>>44

体勢や状態な能力で蹴ることができなければ、見向きもしない方が良い。選択肢から外れるからである。イニエスタ氏との比較であろうが、ブラインド・サッカーでは、球の大きさや弾み具合が違うので、慣れればできるようになるだろう。練習させることができるのは、そのプレーができる監督だけである。そのプレーを見せる示しが必要であるから。

<https://www.youtube.com/watch?v=iqpl084QrA0?t=173>

<https://www.youtube.com/watch?v=SCwAl1F2B0s>

48 Isogawa Takuji: 2019/08/26(月) 10:48:37.05 ID:5Y64B4IT0
パスの球や芝の質が悪いと、球が弾んでしまい、下を向かされてしまうので、周囲の確認ができなくなる。受けた球の質も見て、評価しなければならぬ。芝の質が悪くても、球をドンピシャの軌道で送球したり、球を横回転させて芝を滑るように送球をすると、パスの球の質を良くできる。>>46

49 Isogawa Takuji: 2019/08/26(月) 10:52:45.40 ID:5Y64B4IT0
対戦相手の仕掛けとして、高木駿氏からのパスを誰が受けるのかを特定し、そのパス・コースを塞いでおいて、空けたパスコースに蹴らせ、そこで奪うということを仕掛けて来るので、対戦相手が空けたパス・コースに蹴らないか、そのパスコースに蹴られても、球を受けたり奪い返すことができるように準備する。どこを空けて来るのかの予想も必要である。>>47

<http://matsuri.5ch.net/test/read.cgi/soccer/1566722884/45>

<http://matsuri.5ch.net/test/read.cgi/soccer/1566722884/48>

<http://matsuri.5ch.net/test/read.cgi/soccer/1566722884/49>

535Isogawa Takuji : 2019/08/27(火) 12:27:19.44 ID:SLVTO5oP0

今日の練習。田中達也氏は、大学時代に素人相手に棒球を蹴らされていたので、回転数が少なく、球を持って投げるような蹴り方で、意図的に思ったところに球を行かせるため、対戦相手に受け易いため、カウンターにされてしまい易い。

玄人相手に活きた球を蹴るには、球を斬って捨てるような蹴り方で、物理的に思ったところに球が行くようにする。回転の方向を受け側が左右の内外で合わせる際に、次のプレーがし易いようにして、対戦相手の守備を回り込むように変化球を蹴るようにする。ヘディングでも、ニアに撃つのとファーに撃つのとでは、成功する確率が高い回転方向が異なる。

三竿雄斗氏は、歩幅や歩数が合わずに、足が傾いた状態で球に足を当ててしまうので、浮いたり弾んだりすることが多い。歩幅を可変長にして、足が水平な状態で球に足を当てる必要がある。

刀根亮輔氏は、球に足をコツンと当てて球を弾ませてしまうので、球をスパッと斬って、球を落ち着かせるようにしてパスの相手に渡す必要がある。身体を水平方向に一回転させて周囲を見る機会にもなる。

庄司朋乃也氏は、対戦相手に球を蹴る場合は、受け難い球を蹴らなければならない。受け易い球と受け難い球の使い分けは、球の回転方向が規則的か不規則かで決まる。故意に斜めに回転させて、軌道を予想しにくくして、ミスを誘う。

<http://matsuri.5ch.net/test/read.cgi/soccer/1566722884/138-139>

138 Isogawa Takuji : 2019/08/27(火) 12:19:50.80 ID:SLVTO5oP0

139 Isogawa Takuji : 2019/08/27(火) 12:25:59.10 ID:SLVTO5oP0

537Isogawa Takuji : 2019/08/27(火) 13:27:13.57 ID:SLVTO5oP0

今日の練習。長距離走。上半身を上手に使わずに、下半身だけで走っていると早く疲れてしまうので、上半身の（右肩 - 左腰）×（左肩 - 右腰）のX（エックス）を意識して、右足を前に回した際は左肩を前に回し、左足を前に回した際は右肩を前に回すように、左右のバランスを執り、体軸を垂直に保って走るようにする。

前傾姿勢になると、地面を足裏で蹴る位置が後方になり、足裏で地面に力を伝える効率が下がるし、サッカーの場合は、球の中心を水平に捉えるために、足の高さを保つ必要があることを考慮して、キック動作に使用する筋力を鍛える観点から、走行の動作を整備する必要がある。

左右方向に蹴る場合だけでなく、正面や後方に蹴る場合において

も、体幹回転を使用した蹴り方の準備をして蹴るようにする。

温炳勲氏も体軸が若干傾いていて、筋力で補正しているようなところがあるので、筋力で補正する無理や無駄を無くした方が、瞬発力や持久力を高めることができる。

538Isogawa Takuji : 2019/08/27(火) 13:28:42.87 ID:SLVTO5oP0

ここは大分トリニータの選手を育成するための場所なので、当然にトップ・チームのことも記述内容に含まれる。 >>536

539Isogawa Takuji : 2019/08/27(火) 18:56:45.49 ID:SLVTO5oP0

代理人や有力者は、支配や統制を強化するために、他県から採用した選手を優遇や優越させるために、大分県内では嘘や出鱈目を流布するようだ。大分中学や大分高校の一強多弱はよろしくない。

北関東でも、野球のやり方がサッカーに及んでしまっているのも、バットとキックとを混同して、受け難い球を蹴ったり、出し難いように内股に球を止めてしまい、体速や球速が低下しているため、進歩や発展がない。

541Isogawa Takuji : 2019/08/28(水) 00:02:06.29 ID:X80+xcJw0

今夜の練習。中学生。蹴る方向を見てしまうと、その方向に頭部が固定されてしまい、体幹回転の力が弱まるので、回転方向から逸れる方向に球を逸らしてしまう。

蹴る方向を見ずに、頭部も身体の一部として回転させ、体幹回転の力を強く発揮させなければならない。球を蹴った後の確認は、流し目で行うか、一回転して後方確認をしてから行くと、パスが奪われた場合に守備に走る方向を判断できる。

密集に走り込んだ場合も、足下の球を見てしまうと、周囲が見えなくなるし、体幹が前方に傾いて、球を弾ませたり、弾ませまいとして浮かせたりしてしまう。方向感覚を失ってしまい、闇雲に蹴ってしまうのである。球を触った触覚で、球が何処に行ったを捕捉できるように練習する。

542Isogawa Takuji : 2019/08/28(水) 00:06:38.11 ID:X80+xcJw0

今夜の練習。女子。二拍子でトラップ&キックをする場合、体幹回転の速度を変化させると難しいので、体幹回転の速度は一定にして、軸足で回転軸を動かしたり、蹴足の形状を変化させたり、股関節で回転半径を調節し、厚く当てて強くしたり、薄く当てて

弱くしたりする。 >>512

543Isogawa Takuji : 2019/08/28(水) 00:15:26.39 ID:X80+xcJw0

前橋育英高校出身の坪内秀介氏の姿勢が野球の守備の姿勢だったり、高校選手権の映像を見た所見である。栃木FCやザスパ群馬に影響が見られる。坂井大将氏にも姫野宥弥氏にも、プロ1年目の監督が田坂和昭氏であったことの不幸があった。 >>540

550Isogawa Takuji : 2019/08/28(水) 12:25:05.17 ID:X80+xcJw0

NTTでも、レベルの低い人間は、仕事を振られたくないので、分類論や分類学に精通し、それは自分の担当や部署には関係ない、他の担当や部署で扱うべきだという弁論や弁舌が上手になる。誰も、彼にその仕事ができると思っていないのだが、そうすることで組織防衛している気になっている。

552Isogawa Takuji : 2019/08/29(木) 08:23:28.76 ID:3hyVVEze0

レベルの違いをカテゴリーの違いで誤魔化そうとするから、進歩や発展を阻害する。成長したら（身体が大きくなったら）できるようになると嘘を言って、先延ばしにし、他のコーチに引き渡して、責任逃れをして、結局できるようにならない。 >>551

553Isogawa Takuji : 2019/08/29(木) 08:25:22.81 ID:3hyVVEze0

追記>>552

そういう欺瞞をして、選手の自己研鑽や自己責任に責任転嫁する。監督者や指導員がやるべきことをやっていない。だから、あなたのような人間が出来てしまうのである。

554Isogawa Takuji : 2019/08/29(木) 10:39:27.90 ID:3hyVVEze0

外国人も日本人も、身体能力に差は無いので、幼少期からの教育や訓練でどうにでもなる。体操競技や格闘競技などを見れば明らかである。 >>167

<http://matsuri.5ch.net/test/read.cgi/soccer/1566722884/170>

170 Isogawa Takuji : 2019/08/28(水) 00:19:03.30 ID:X80+xcJw0

555Isogawa Takuji : 2019/08/29(木) 10:41:55.72 ID:3hyVVEze0

親子関係でもそうだが、子は、親が言ったことをするのではなく、親がしたことをするので、幾ら親が姿勢や態度を改めさせようとしても、子は親の姿勢や態度の真似や模倣をする。

保育士と乳幼児とでも、教職員と児童生徒とでも同じ。教育者に言行一致が要求される理由である。

556Isogawa Takuji : 2019/08/29(木) 10:45:31.27 ID:3hyVVEze0

監督者や指導員が、選手の姿勢や動作を観察して、他の選手との違いを指摘や教示しても、その違いは選手には伝わらないので、他の選手を撮影した映像と、その選手を撮影した映像とを、選手が比較対照できるように併映して、確認や理解できるようにする。

監督者や指導員は、自分自身でできていないことは教えられないという謙虚な態度で、説明や説得をしなければならない。

563Isogawa Takuji : 2019/08/29(木) 12:53:04.25 ID:3hyVVEze0

まず、あなたが、私の記述を妨害できる立場なのかを実績などで証明すること。プロチームの監督やコーチをしても、実績が無く、J3に降格させたり、プリンスに降格させたりする。>>561

564Isogawa Takuji : 2019/08/29(木) 21:15:45.81 ID:3hyVVEze0

監督や上司に言われた通りにやっても、体験や経験にはなるが、実績にはならない。上司や同僚や部下に恵まれて、組織としての実績が有っても、個人としての実績にはならないので、彼が上司になると組織を崩壊させる。

567Isogawa Takuji : 2019/08/30(金) 22:40:40.67 ID:pZaSA5EI0

今日の練習。小学生。3タッチから2タッチにすると、準備での姿勢が重要になる。球を保持している選手の方から球が来て、球を待機している選手の方に球を送るためには、必要な姿勢がどうであるべきかを習得していないと、パス交換の練習では修得することが難しい。

様々な角度に受けて送る練習を、速い球や弾む球などについて、習得する練習をする。鳥籠の混沌の中で帰納的に修得する方法もあるし、基礎練習の規則の中で演繹的に習得する方法もあるので、どちらも必要である。

568Isogawa Takuji : 2019/08/30(金) 22:43:58.05 ID:pZaSA5EI0

今日の練習。中学生。規則的な基礎練習を重視していると、混沌とした応用練習や混乱した試合練習の中で対応力や応用力が低下してしまうことがあるので、無理矢理に得意な形に持ち込むことをせずに、周囲の状況や自身の状態に合致したプレーを選択する判断力を練磨する必要がある。

569Isogawa Takuji : 2019/08/30(金) 22:47:20.07 ID:pZaSA5EI0

今夜の練習。女子。フィードを蹴る場合、球の中心に足を当ててから、足を下方向に下げて球をバック・スピンさせる蹴り方と、足を上方向に上げて球をフォア・スピンさせる蹴り方とで、球の飛び方が違うので、どのように球に力を与えて、どのように球が飛行するかを研究する必要がある。

570Isogawa Takuji : 2019/08/30(金) 22:51:25.83 ID:pZaSA5EI0

客観的に、ここに書いている文章を読めば、私のサッカーレベルが分かるものだが、あなたには分からない、というだけのことである。その大勢の人間とは誰のことだろうか？虚勢を張っているようにしか見えないのだが。 >>565-566

572Isogawa Takuji : 2019/08/30(金) 23:43:35.59 ID:pZaSA5EI0

追記>>568

基礎練習で、正面で球を止めるトラップをして反転する、という順序立てた練習をしていると、実際の試合では、先行して反転し、背面で球を受け、球を足に当てて前方に減速させて転がして蹴らないと間に合わないという状況に対応する技術が習得できない。

573Isogawa Takuji : 2019/08/30(金) 23:46:20.49 ID:pZaSA5EI0

下手に素人の競技経験があるから、選手を下手な素人のレベルに抑圧してしまっているということ。下手な「玄人」も存在するので、J3やプリンスに降格させてしまった。 >>571

580Isogawa Takuji : 2019/08/31(土) 07:50:50.25 ID:DqX1ddEA0

日本人と外国人とでは、体操や武術などでも身体能力に差が無いので、サッカーで身体能力に差を発生させているのは、監督者や指導員の問題である。体育授業で素人に数時間でさせるサッカーは、サッカーではない。2019年8月30日日本経済新聞朝刊

4 5 面。 @nikkei_kaisetu #JFA #Jleague

https://twitter.com/isotaku503_2
https://twitter.com/isotaku503_2/status/1167445433708232704

https://twitter.com/5chan_nel (5ch newer account)

581Isogawa Takuji : 2019/08/31(土) 07:55:22.44 ID:DqX1ddEA0

大分県でも、教職員の力が強すぎて、数時間で素人の児童や生徒でもサッカーができる簡易型の指導法が、部活動やコースにまでも蔓延してしまっている。本格的なサッカーとの違いを教職員が認めないところに問題がある。

「面を作って蹴れ」とかでは本格的なサッカーに必要な高精度のキックができない。 >>579

582Isogawa Takuji : 2019/08/31(土) 12:53:20.48 ID:DqX1ddEA0

あなたは、有名な外国人監督が言えば、嬉々として迎合しそうだが、外国人選手を売り込みたい関係者は、日本人が下手で素人な学校授業サッカーをしてきていた方が商売になるので、代理人などに嘘を吐かせる。「陰謀論だ」などと主張しながら、日本人選手を困らせて、苦しい思いや悲しい思いをさせる。 >>577

584Isogawa Takuji : 2019/08/31(土) 18:59:13.81 ID:DqX1ddEA0

今日の試合。雨天で足を滑らせる選手が多かった。身体を傾けてスパイクと芝生との摩擦で方向転換するのではなく、身体を垂直にして、体軸を身体の中心にして初速ターンをして、振り返る際に体軸を後方に下げて、体重の遠心力で前方へのベクトルを発生させるターン技術が必要である。

585Isogawa Takuji : 2019/08/31(土) 23:49:32.31 ID:DqX1ddEA0

代理人には、選手を騙している意識や自覚は無く、外国人元選手にそのように言われて信じ込まされているだけのこと。元選手も、外国語での意味と日本語での意味との違いに気付いていないこともあるだろう。地獄への道は善意で敷き詰められている。 >>583

591Isogawa Takuji : 2019/09/01(日) 21:19:51.29 ID:F4o32JsQ0

追記>>584

サッカーの方向転換でも、水泳のクイックターンと同じように、身体を水平方向に反転させてから両足で地面に着地してターンをした方が逆方向への力を強くできる。反転の際に跳躍することで、以前の進行方向への慣性を上方向へと反射させ、重力で減衰することもできる。

<http://www43.tok2.com/home/isotaku503/sahyou/Yofuke/015-300.htm#300>

593 Isogawa Takuji : 2019/09/02(月) 19:49:16.97 ID:zdNbOExp0

JFAで標準や公式の指導法論があって、独自や異端の指導法論を排除するという方針が有るとは聞いていないし知らないの、あなたの主張はサッカー版では間違いとされる。 >>592

どこかの偏狭で偏屈な宗教団体や企業組織の屁理屈を持ち込んではいけない。

596 Isogawa Takuji : 2019/09/03(火) 10:50:29.83 ID:zFycpEis0

追記>>593

そのような外資系の企業組織や移民系の宗教団体の偏狭で偏屈な学術理論や教義信仰では、キリスト教での「処女懐胎（現地女性を強姦して子を産ませて、神の子とする）」や「死者復活（現地住民を虐殺して、その姓名や戸籍を名乗る）」のような欺瞞や欺罔を行う。

597 Isogawa Takuji : 2019/09/03(火) 10:52:41.48 ID:zFycpEis0

練習後にストレッチと称して身体を硬直させる姿勢保持をさせているが、柔軟性を高める本当のストレッチに変えた方が良い。誰があのような硬直的な「ストレッチ」を持ち込んだのだろうか。

598 Isogawa Takuji : 2019/09/03(火) 11:09:59.89 ID:zFycpEis0

807 Isogawa Takuji : 2019/08/31(土) 22:38:40.49 ID:DqX1ddEA0

今夜の試合。田中達也氏の遠柱側への高弾道の横断球は良かった水本裕貴氏の弾道予測が無ければ、緒那蘭生阿道氏の得点になるところであった。

80 Isogawa Takuji : 2019/09/03(火) 11:08:42.33 ID:zFycpEis0

田中達也氏の高弾道の横断球に対して、緒那蘭生阿道氏は、水本裕貴氏によりも早く軌道予測をして、空間で有利な位置を占めるべきだったが、水本裕貴氏の判断力や行動力の方が優れていたと言える。強く当たるには、垂直跳びでは不十分で、その打撃点を

通過点とする放物線軌道を跳ばなければならない。

<http://matsuri.5ch.net/test/read.cgi/soccer/1566722884/807>

<http://matsuri.5ch.net/test/read.cgi/soccer/1567387200/80>

602Isogawa Takuji : 2019/09/03(火) 22:24:20.18 ID:zFycpEis0

今夜の練習。球の軌道の仰角は、球からの距離による身体の跳躍の仰角で決定されるので、球を飛ばす方向と直角に球から引いた線からの距離を調節する。変化球を蹴る場合は、球に与える回転を最初から速くせず、規則正しく球を回すことで、気圧や気流により回転速度を上げるようにする。強く蹴るよりも、球の中心を捉えて、規則正しく球を回せるようにする。

603Isogawa Takuji : 2019/09/03(火) 22:27:38.21 ID:zFycpEis0

今夜の練習。女子。球を蹴った瞬間の人の位置は、球が到着した時点では、変化しているので、その変化を予想して蹴らなければならない。その予想の当たりを増やし、外れを減らすための練習をしなければならないが、待って受けることが多い。待っててねでは無く、そこに行ってよ、の意識が必要である。

608Isogawa Takuji : 2019/09/05(木) 08:22:26.82 ID:jRUEiQOZO

NTTでは、通話記録の漏洩を指摘や告発すると、それを「幻覚」や「妄想」とするために、「精神分裂病」を捏造した。不正者や犯罪者が、民営化で権力を握ってしまった。>>607

611Isogawa Takuji : 2019/09/05(木) 11:38:22.19 ID:jRUEiQOZO

上半身を捻転する筋力を鍛えるには、ベンチプレスでは前後しかないので、空手や剣道での前進後退左右への突きや素振りが有効である。空手の突きでは、グローブを重くしたり、剣道の素振りでは、重い木刀を使用する。

剣道では、左手が後ろ、右手が前、右足が前、左足が後ろが基本だが、サッカーでは、左右の手や足を前後に変化させて、両方の鍛錬をした方が良さだろう。室内でも振れるように、1 m程度で850 g程度が良いのではないか。

https://www.youtube.com/watch?v=Q_3qAcSsAFs

613Isogawa Takuji : 2019/09/05(木) 21:22:04.77 ID:jRUEiQOZO

同一の事象や問題について、何か別の提案や提起ができなければ
ならない。 >>612

615Isogawa Takuji : 2019/09/06(金) 21:51:37.14 ID:34bNu5np0

今日の練習。小学生。演繹的というのは、教科書の例題を教師が
解説して、生徒に解き方を覚えさせること。帰納的というのは、
生徒が自主的に問題集を解いて、問題が解けることを確認しつつ、
複雑な応用問題や文章問題にも対応できるようにすることである。

試験や試合で対応できるようになるには、演繹的な勉強だけでは
駄目で、帰納的な学習や練習が大事になる。図形の問題で補助線
を引いて解く解き方を演繹的に勉強した場合、帰納的な学習では、
その補助線を自分の頭の中で引かなければならない。

616Isogawa Takuji : 2019/09/06(金) 21:54:22.12 ID:34bNu5np0

今日の練習。横断球を蹴る場合、実際には対戦相手の守備により
内側には斬り込めないことが多いので、直線に走りつつ、横方向
に蹴る場合、対戦相手の動きを見ておいて、その隙間や空地に、
勘で蹴り込まなければならない。その練習をするべきである。

617Isogawa Takuji : 2019/09/06(金) 21:57:22.94 ID:34bNu5np0

今夜の練習。変化球を蹴るには、縦回転を足脚の振りで、横回転
を脚腰の回しで、進行方向を体重移動で、それぞれ役割分担して
力を加える必要がある。走り込む速さで、球速を調節して、縦横
の回転を加えるために正確に球の中心を捉える。 >>602,>>611

618Isogawa Takuji : 2019/09/06(金) 22:01:30.49 ID:34bNu5np0

今夜の練習。女子。サッカー・ボールはテニス・ラケットと同じ
で、球が飛ぶ場所に当てないと飛ばないので、球が飛ぶ場所に足
を当てるようにする。足を振り切るようにすると、軸足が捻じれ
てしまうので、軸足を抜いて、捻じれないようにする。

軸足を地面に立てた状態で蹴ると、球が揚がるような蹴り方しか
できないので、軸足を抜いて身体が重力落下で降りるようにする
と、低い弾道の球を蹴ることができる。軸足の跳躍力を上げると、
軸足を立てるよりも高い弾道の球を蹴ることができる。

619Isogawa Takuji : 2019/09/06(金) 22:03:49.55 ID:34bNu5np0

無知な役人ほど、相手に実証や実績を要求して、その実証や実績も理解できずに、いい加減な業者と契約してしまうものだ。金融や物流での信用調査でも詐欺が横行している。 >>614

621Isogawa Takuji : 2019/09/07(土) 00:20:48.30 ID:0JMpg9ev0

次節対戦する湘南ベルマーレは、金融業界が理想とする雇用流動や経営改革を体現している。選手の入替わりが激しい。侵略的に他チームに選手や監督者や指導員を送り込んでみいる。 >>620

622Isogawa Takuji : 2019/09/07(土) 00:24:24.42 ID:0JMpg9ev0

追記>>617

変化球に筋力が必要なのは、球に回転を加えるために、球を高速にする筋力を使うので、高速な変化球を蹴るためには、より強い筋力が要求されるからである。正確性や適時性だけでは蹴れなくなる。

630Isogawa Takuji : 2019/09/07(土) 18:05:07.89 ID:0JMpg9ev0

今日の練習試合。中学生。対戦相手の大分工業高校の1・2年生は、攻撃が縦に速いだけで、横や斜めに動かないため、球を出す相手がなくなってしまう。監督が罵声を浴びせていたが、監督の指導や指揮、練習に問題があるので、自省して改善しなければならない。

631Isogawa Takuji : 2019/09/07(土) 18:51:25.42 ID:0JMpg9ev0

今日の試合。中距離の飛球を蹴る場合、同じ距離を蹴るにしても、厚く遅く当てて落下してから転がる距離を伸ばす蹴り方と、薄く速く斬って落下してから転がる距離を縮める蹴り方とがあるので、状況によって使い分けができるようにすること。

2対1になってから、同じ攻撃と守備との繰り返しになったのは、対戦相手の問題もあるが、観客には詰まらないので、別の攻撃を試しても良かったが、プレミア昇格が掛かってもいるので、それでも構わないという分別も必要か。

634Isogawa Takuji : 2019/09/08(日) 08:23:05.58 ID:UBviHecS0

まずスタートとして、ある檻に5匹のサルを入れる。この檻の天井の真ん中に、バナナがヒモで吊るされていて、そのすぐ下には

バナナに届く台が用意されている。時間がそう経つ前に、一匹のサルがバナナを取るために台に近づく。その一匹が台に触れた瞬間に、他の4匹に冷水を浴びせる。しばらくして別のサルが同じように台に近づく。同じように台に触れた瞬間に、他のサルたちに冷水を浴びせる。

しばらくして、別のサルが同じように台に近づくと、他のサルたちが一匹のサルを止めるようになる。さて、ここで冷水は片付けて、5匹のうちの1匹のサルだけを別のサルに入れ替える。その新しいサルはバナナを見て台に近づく。そのサルが驚くことに、台に近づくと他のサルから攻撃される。もう一度試みるが、同じように攻撃されるのでそこでやめる。

次にもう1匹のサルを別のサルと入れ替える。新しいサルは台に近づいて、他のサルたちに攻撃される。最初の新しいサルは、その攻撃にしっかり参加する。同じようにまた別のサルを入れ替える。そして4匹目、5匹目と入れ替え、最初にいた5匹はいなくなり、もはや冷水をかけられたサルはそこからいなくなる。それにもかかわらず、誰かがバナナに近づくとみんなで攻撃する。

その理由は何か？

ずっとそれが、そこでのやり方とされてるからである。そんなルールあるなら変えるべきだろ。

<http://matsuri.5ch.net/test/read.cgi/soccer/1567387200/468>

468 U-名無しさん : 2019/09/07(土) 23:51:32.40 ID:7+0dJyub0

[635 Isogawa Takuji](http://matsuri.5ch.net/test/read.cgi/soccer/1567387200/468) : 2019/09/08(日) 08:24:51.53 ID:UBviHecS0

ああ、それで、ユースについて書くと、攻撃する人間が出現してくるのか。下手な監督や指導をしていて、それらが生徒や選手に露見すると困るという構造がある。 >>634

<http://matsuri.5ch.net/test/read.cgi/soccer/1567387200/488>

488 Isogawa Takuji : 2019/09/08(日) 08:19:02.72 ID:UBviHecS0

[637 Isogawa Takuji](http://matsuri.5ch.net/test/read.cgi/soccer/1567387200/488) : 2019/09/08(日) 09:19:16.76 ID:UBviHecS0

練習内容を漏洩するのではなく、改善点や改良点を書いているので、問題はない。当たり前のことを当たり前のようにやれば良いだけのこと。当たり前のことのできていないことが多い。 >>636

[638 Isogawa Takuji](http://matsuri.5ch.net/test/read.cgi/soccer/1567387200/488) : 2019/09/08(日) 09:21:29.32 ID:UBviHecS0

大分レベルや九州レベルでやっている、全国レベルで勝てない

し、プロへの個人昇格も無くなるので、代理人や他チーム関係者との利害対立がある。 >>636

644Isogawa Takuji : 2019/09/11(水) 00:27:57.63 ID:GfR9kj990

今夜の練習。軸足で地面を蹴る際に、芝生と靴底との摩擦は場所によって異なるので、軸足で地面を蹴ってから体幹の回転速度や体重の移動速度を周囲を目で見て確認し、予定した速度との差分を体幹内筋の捻転で補正しなければならない。

645Isogawa Takuji : 2019/09/11(水) 00:30:47.55 ID:GfR9kj990

今夜の練習。中学生。陸上競技の走り方では、対戦相手の選手の間を縫うように急角度での急旋回はできないので、格闘競技での対戦相手のとの距離や角度を調整できるような走り方をしなければならない。

646Isogawa Takuji : 2019/09/11(水) 00:33:00.32 ID:GfR9kj990

今夜の練習。女子。できるようにならなそうなことでも、基礎を積み重ねていけばできるようになる。面で蹴らず、線や点で蹴ることに注力する。

647Isogawa Takuji : 2019/09/11(水) 00:34:10.58 ID:GfR9kj990

日産自動車での西川廣人氏の更迭。カルロスゴーン容疑者が不正や犯罪を常習していたので、周囲の人間にも不正や犯罪をさせて仲間とし、裏切らせないようにしていたということ。リクルート事件でも、未公開株を配布し仲間にした。外資系や移民系の侵略である。 @meti_NIPPON @MIC_JAPAN #Nissan

日産自動車での西川廣人氏の更迭。カルロスゴーン容疑者が不正や犯罪を常習していたので、周囲の人間にも不正や犯罪をさせて仲間とし、裏切らせないようにしていたということ。リクルート事件でも、未公開株を配布し仲間にした。外資系や移民系の侵略である。 @MHLWitter @mextjapan #NTT

652Isogawa Takuji : 2019/09/11(水) 10:54:05.81 ID:GfR9kj990

今日の練習。緒那蘭生阿道氏は、トラップをして球を抑えてからシュートする3タッチのシュートが多いので阻止や奪取される。トラップだけでシュートできる2タッチ・シュートの練習をしなければならない。

小手川宏基氏は、足裏と地面との摩擦を強化するためか、べた足でのパスをするが、トラップのエラーでのズレが、そのままパスのズレによるエラーになってしまうので、軸足を跳躍して、球を触った感触で、体軸を移動させて、トラップのエラーによるズレを吸収して、パスのズレによるエラーを無くすようにしなければならない。

<http://matsuri.5ch.net/test/read.cgi/soccer/1567387200/662>
662 Isogawa Takuji : 2019/09/11(水) 10:53:10.17 ID:GfR9kj990

653Isogawa Takuji : 2019/09/11(水) 10:57:09.41 ID:GfR9kj990
追記>>652

球の中心の高さに足を合わせる方法として、蹴る足で膝を曲げて合わせていると、足の角度も変化するのでエラーの原因になる。軸の足の足首や膝で高さを合わせると、蹴る足の角度を固定することができるので、エラーを減らせる。球のバウンドにも対応がしやすい。

658Isogawa Takuji : 2019/09/13(金) 23:33:19.82 ID:AwqarTh80

今日の練習。小学生。密集での練習は、周囲の人を見て、足下の球を見ずに捌けるようにする練習なので、球に触った感触だけで球を隙間や空地に転がせるように練習する。近くも遠くも同時に観ることができるように視野の横幅や奥行を広げるようにする。

視覚認識と身体動作との連動を幼少期に高めておくことが、動体視力の発達において重要となる。

659Isogawa Takuji : 2019/09/13(金) 23:42:14.72 ID:AwqarTh80

今日の練習。上半身を使った走り方で、股関節を大きく動かすと、対戦相手との衝突に対しても、強く当たれたり、体を躲して擦り抜ける身体制御を可能とする。身体の上下動を少なくし、視覚の縦揺れを小さくすることも重要である。

<http://www43.tok2.com/home/isotaku503/sahyou/Yofuke/009.htm#963>
<http://www43.tok2.com/home/isotaku503/sahyou/Yofuke/009.htm#965>
<http://www43.tok2.com/home/isotaku503/sahyou/Yofuke/009.htm#984>

660Isogawa Takuji : 2019/09/13(金) 23:48:13.81 ID:AwqarTh80

今夜の練習。地面が土砂であると、軸足を踏み締めても凹むこと

はないが、地面が芝生であると、軸足の標高が下がり、球の下を蹴ってしまうことになるので、軸足で跳躍し、身体が空中に浮かせた状態で、上昇や落下しながら蹴ることが必要になる。

地面が土砂であっても、跳躍して蹴ることができるので、将来において芝生でサッカーをする予定があるのであれば、土砂の地面でも跳躍して蹴る練習をしておいた方が良い。

軸足で地面を踏ん張って蹴る蹴り方はできないので、空中姿勢を水平に安定させて、体幹の筋力で身体を回転させて蹴る蹴り方となる。

661Isogawa Takuji : 2019/09/13(金) 23:52:49.87 ID:AwqarTh80

今夜の練習。女子。コーチの蹴り方を真似しているのか、縦振りでのブランコ蹴りで墮振ることが多い選手も存在する。回し蹴りでの水平回転で球の中心を捉えて、足の甲の上を転がして上昇をさせる蹴り方が必要である。

665Isogawa Takuji : 2019/09/16(月) 00:36:26.25 ID:hNetkzGY0

今日の練習。高山薫氏は、走りながら蹴る際に、直線に走って、蹴る方向を走る方向以外に調節するので、球が曲がってしまう。蹴る方向に体重移動の方向を向けるようにステップを踏んだりターンを廻る必要がある。

小塚和季氏は、素質でサッカーをしてきたので対戦相手がどうあろうと無関係にプレーができてきたのだろうが、J1水準になると、それでは通用していないので、対戦相手との駆け引きも必要になる。

<http://matsuri.5ch.net/test/read.cgi/soccer/1568383751/488>

488 Isogawa Takuji : 2019/09/15(日) 22:32:11.50 ID:Nk+Gai0s0

667Isogawa Takuji : 2019/09/17(火) 23:34:11.12 ID:NT7VVrjs0

今夜の練習。女子。パス交換の練習。鈍角方向にパスを回す場合は、足の側面で球を受け出ししても接触時間が長くコントロールできるが、鋭角方向にパスを回す場合は、面で受けると接触時間が短いので霧（もや）ってしまうので、靴底のエッジを効かせて、線でグレイプフルーツをスパッと斬るように、あるいは、マッチを擦るように、では今は分からないので、スマホをシュッと擦るように、短い時間でもコントロールが効くように工夫すること。

668Isogawa Takuji : 2019/09/17(火) 23:37:47.66 ID:NT7VVrjs0
追記>>667

それはフィードを蹴る場合でも同じで、足の側面で蹴ると、球に当たる面積が広すぎて靄（もや）るので、靴底のエッジで蹴って、球に足が当たる面積を細く狭くして、コントロールが効くようにする。

669Isogawa Takuji : 2019/09/17(火) 23:40:22.65 ID:NT7VVrjs0
追記>>668

フォームを真似や模倣することを目的にして、足の側面に当てると失敗するので、靴底のエッジに当たることを目的に自分の身体の骨格や筋力に合ったフォームを探すように試行錯誤する。

673Isogawa Takuji : 2019/09/18(水) 22:23:56.52 ID:p44cKz8J0

移住民族や侵略民族の発想と、定住民族の発想とは、異なる。他県や他国から来た選手や監督に高い賃金を払って県民を楽しませるのは、侵略や掠奪の慰安や欺瞞に過ぎないと見られるからである。

>><http://matsuri.5ch.net/test/read.cgi/soccer/1568383751/602>

>><http://matsuri.5ch.net/test/read.cgi/soccer/1568383751/609>

>><http://matsuri.5ch.net/test/read.cgi/soccer/1568383751/622>

>><http://matsuri.5ch.net/test/read.cgi/soccer/1568383751/624>

>><http://matsuri.5ch.net/test/read.cgi/soccer/1568383751/626-628>

>><http://matsuri.5ch.net/test/read.cgi/soccer/1568383751/633>

そういう移住民族や侵略民族から見たユースの扱いは、現地人の選手に県外や国外から来た選手には敵わないという劣等感を植え付けて商売をやり易くすることになるし、定住民族は、ユースの選手に優れた知識や技能を装備させ、県外や国外から来る選手を最少にしようとする。

>><http://matsuri.5ch.net/test/read.cgi/soccer/1568383751/522-523>

>><http://matsuri.5ch.net/test/read.cgi/soccer/1568383751/525-529>

>><http://matsuri.5ch.net/test/read.cgi/soccer/1568383751/533>

>><http://matsuri.5ch.net/test/read.cgi/soccer/1568383751/539>

>><http://matsuri.5ch.net/test/read.cgi/soccer/1568383751/597>

>><http://matsuri.5ch.net/test/read.cgi/soccer/1568383751/605>

>><http://matsuri.5ch.net/test/read.cgi/soccer/1568383751/610-615>

<http://matsuri.5ch.net/test/read.cgi/soccer/1568383751/675-676>

675 Isogawa Takuji : 2019/09/18(水) 11:05:53.44 ID:p44cKz8J0

679Isogawa Takuji : 2019/09/20(金) 09:59:11.60 ID:pVuPxbO40

外資系や移民系は、その悪事が露見して「邪魔になった日本人」に、食事に薬物を盛って昏倒させ、精神病院へ送り込む。それを見せしめにした恐怖政治（テロリズム）を行う。>>678

680Isogawa Takuji : 2019/09/20(金) 10:01:48.86 ID:pVuPxbO40

今夜の試合。後藤優介氏は試合勘が鈍っていたのか、練習のようにパス相手しか見ないで蹴っていたので、PKでキーパーを見ることができると心配だったが、ゴールを決めたのが良かった。

緒那蘭生阿道氏は、自身に当ててゴールキックを蹴らせるように身体を寄せて股を抜かせていた。対戦相手の視野を遮蔽して判断を誤らせることも駆け引きとして重要である。

<http://matsuri.5ch.net/test/read.cgi/soccer/1568812914/11>

11 Isogawa Takuji : 2019/09/18(水) 22:30:03.83 ID:p44cKz8J0

681Isogawa Takuji : 2019/09/20(金) 10:07:19.36 ID:pVuPxbO40

追記>>680

背が低い選手は、背の高い選手に視野を遮蔽されて、判断を誤らせられ易いので、横や斜めに動く敏捷性を高めて、左足で受ける振りをして動いて右足で受けたり、右足で受ける振りをして左足で受けたり、両足を使って、受けたり蹴ったりすることで、相手を躲す技術を要求される。

足の外側で球を払うように受けながら、球を払った方向に動いて、球の軌道を触った感触で捕捉し、その球を見ずに蹴るという方法もある。

686Isogawa Takuji : 2019/09/20(金) 12:20:10.74 ID:pVuPxbO40

電電公社が民営化されて、元米軍の通信兵や諜報兵の子孫が勢力を拡大して、外資系や移民系の日本侵略のための情報提供機関にされている。>>682

日本国籍を取得した欧米人や中朝人が、IBMから提供された「DIPS」を開発や運営する情報システム部門に多く居た。

688Isogawa Takuji : 2019/09/20(金) 23:40:25.37 ID:pVuPxbO40

彼等は、戦勝国人として、戦敗国人である現地人の日本人を差別していたので、通話記録を入手して漏洩し、日本企業や日本政府の顧客取引系列や指揮命令系統を把握して、擬声電話などで掠奪や侵略しても、現在の特殊詐欺に見られるように、「権利意識」により遂行していた。

「何が悪い」と担当課長が私に対して左手小指を折り曲げて捻挫させて、「お前の女を痛い目に遭わすぞ」と脅す始末であった。そして「精神分裂病」の「被害妄想」ということにして、食事に薬物を混入してきた。

692Isogawa Takuji : 2019/09/24(火) 23:35:54.61 ID:YN1Jkf0j0

今夜の練習。女子。球をどの位置でどの方向にどの速度で蹴るかによって、フォームは違ってくるので、フォームを作り出す法則をマスターしなければならない。

球が止まった状態で、体も停まった状態では、球は、体幹回転で足が描く円弧の接線方向に飛ぶので、球を蹴る位置（体幹を中心とした方位角（0度～360度）と距離（0cm～）によって、体軸の位置や回転の速度や半径を工夫する。

試合では、球が動いている状態で、体も動いている状態になるので、球の運動エネルギーや体の体重移動の運動エネルギーを考慮して、体幹回転で蹴る方向を考えなければならない。

膝下の振子運動で合わせようとする、テンブラ（宇宙開発）になったり墮振ったりするので、最小限度に留める。仰角の調整は、足首の角度を開いたり閉じたりすることでも調整できる。

練習では、球と体との位置関係を、蹴りたい方向によって認識し、軸足を踏み切る場所や、空中での体幹の回転における速度や半径を意識し、接線方向がどちらを向くかを意識して、球を蹴るようにする。

694Isogawa Takuji : 2019/09/25(水) 09:45:45.46 ID:iPj63vCS0

静岡県のサッカー水準の低迷。過去の栄光において、過去の方法や理論に固執していることに問題がある。真似や模倣は、複製や複写で劣化する。形式を重視して型に嵌めるから、個性を伸ばすことができない。2019年9月24日朝日新聞朝刊11面。

@asahi_sports #spulse #jubilo

静岡出身や静岡育成の監督者や指導員を観て来たが、基礎が足りないのに、上手な選手の真似や模倣をさせられてきたので、高齢

になり筋力が衰えると、身体制御や制球が、ままならなくなってしまっている。監督や指導は、論理的に文章や図解で行わなければならない。 @asahi_sports #spulse #jubilo

695Isogawa Takuji : 2019/09/25(水) 09:48:48.11 ID:iPj63vCS0
追記>>694

それらは、虐待に近いものがあるので、そのような指導や監督を指導員や監督者として選手にしまうと、虐待の連鎖になってしまうことになる。本人では気が付けないこともあるだろうから、とは言っても、言うのは難しい。やってみせるしかないのだろう。

697Isogawa Takuji : 2019/09/25(水) 11:22:31.10 ID:iPj63vCS0
暴力的で封建的な組織では、それに逆らうことは「異常」である。タテ社会で従順にして、上に申し上がって偉ぶろうとすることが「正常」なのだから。 >>696

701Isogawa Takuji : 2019/09/25(水) 18:49:28.65 ID:iPj63vCS0
691番の暴力的な書き込みを放置しておいて、理性的に批難をしているような偽装をするところに、犯罪者性が見受けられる。もう、あなたはここから撤退した方が良い。 >>691-700

703Isogawa Takuji : 2019/09/25(水) 20:49:19.67 ID:iPj63vCS0
いずれにせよ、あなたが品性下劣で他人に注意や警告をする資格も資質も無いことは明らかとなった。 >>702

レベルの低い人間は、邪魔になるので、レベルの低い場所で働いていけば良い。

705Isogawa Takuji : 2019/09/25(水) 22:00:18.81 ID:iPj63vCS0
レベルの低い人間は、相手の言ったことをそのままに主張する。自分で言葉を考える能力が低いからである。 >>704

707Isogawa Takuji : 2019/09/25(水) 22:23:52.69 ID:iPj63vCS0
レベルの低い人間に合わせてのコミュニケーションをここでする必要がない。皮肉とは思わない、馬鹿が戯言を書いているとしか

思っていない。 >>706

709Isogawa Takuji : 2019/09/25(水) 22:50:54.71 ID:iPj63vCS0
そうとしか書けないのでしょうか。哀れなことである。学校や部活でも、教師や監督の言うことを復唱させられて、言いなりにされてきてしまった。自分で考えて話すことを許されなかったのも、他人にも自分で考えて話したり書くことを許さない。 >>708

熊本の受験進学校を卒業した東京大学卒業生にも、同様の性癖が観られた。

711Isogawa Takuji : 2019/09/26(木) 00:20:25.06 ID:cDN9gr8N0
あなたには、ストーリー（論理的な文章）が書けない。誹謗中傷したい相手の言葉を引用しているだけである。「勝手な思い込みと偏見」とあるが、あなたの実情である。そうなってはいけないと教えられて来なかったのだろう。 >>710

713Isogawa Takuji : 2019/09/27(金) 23:32:34.82 ID:yMIG+S1V0
今日の練習。小学生。球や人を見るために首を振りながらターンをする場合は、頭の重さでバランスが崩れるので、肩もターンをするようにして、その球や人が正面に来るようにする。体幹筋力による無理な支持よりも、身体バランスを重視する。

714Isogawa Takuji : 2019/09/27(金) 23:42:32.59 ID:yMIG+S1V0
今日の練習。ターンにも2種類あり、水木しげる氏の漫画であるゲゲゲの鬼太郎に登場する妖怪の名を借り、塗壁式と一反木綿式とがある。

塗壁式は、肩水平線と腰水平線とを平行にして、対戦相手に身体を当てる際に、肩先と腰骨とが同時に対戦相手に当たるようにし、ブロックする。

一反木綿式は、肩水平線と腰水平線とを立体交差にし、球を蹴る力を溜めて、球を強く蹴るターンである。

昔は、FWは一反木綿式で、DFは塗壁式であったが、現在では、FWも守備でブロックしなければならないし、DFも攻撃参加でシュートも撃たなければならないので、両方ともできるようにしなければならない。

715Isogawa Takuji : 2019/09/27(金) 23:48:20.82 ID:yMIG+S1V0

今夜の練習。女子。蹴る前に目で見た景色から予測した未来と、蹴った後に起こる現在との違いを確認しながら、予想した未来と現在の出来事との違いが小さくなるように練習する。

720Isogawa Takuji : 2019/10/01(火) 23:01:26.91 ID:qWN6d8cs0

今夜の練習。軸足を地面に着けて、蹴足で球を前に押し出したり持って行く動作は、蹴球動作を楕円にってしまうので、シュートやパスの精度を下げる。

軸足と地面との摩擦は、芝生の生える方向や芝生の凹凸で場所によって異なっているので、更に精度を下げることになる。軸足をあてにせず、跳躍して空中での体幹の回転速度や体軸の位置調節だけで蹴る方が、精度を向上できる。

721Isogawa Takuji : 2019/10/01(火) 23:10:07.18 ID:qWN6d8cs0

今夜の練習。中学生。難しいプレーをしようとして諦め、易しいプレーをしようとする、気が緩んでしまい、準備不足な状態でも蹴れるだろうと蹴ってしまうため、ミスが増えてしまう。

難しいプレーを諦めずに完遂した方が、致命的なミスが減るし、練習のレベルが上がる。監督者や指導員や選手の声の掛け方次第で、練習のレベルが上がったり下がったりする。

走る動作としては、視座が上下動や左右揺ると、視野がブレやボケてしまい、その補正で脳が疲れたり、判断を誤ったりするので、視座が上下動や左右揺れないように、足首や膝の動きを工夫したり、肩の動作を鼓(つづみ)状に立体では無く、水平方向に扇状に平面に動かし、頭の動きや揺れを小さくするようにする。

722Isogawa Takuji : 2019/10/01(火) 23:13:57.39 ID:qWN6d8cs0

今夜の練習。女子。身体を位置を動いて蹴ると、体重移動の力が働いて蹴るのが難しくなるからと、位置取りの準備を怠っていると、余計にパスがエラーになり、球や人を追い掛けるために走らされることになるので、位置取りの動きをしっかりと、パスのエラーを減らすように練習しなければならない。

726Isogawa Takuji : 2019/10/04(金) 23:22:26.98 ID:0KClpUCI0

今日の練習。小学生。閃きのプレーは、現在の身長や体重や筋力に合わせて練習で構築されているので、成長して、身長や体重や

筋力が変化すると、それらに合わせた練習で、日々に再構築していかないと、同じプレーができなくなる。

同じプレーをしようとして、過去の体格を維持しようとする、身長が伸びなくなることもある。身長が伸びてもプレーの変化が少なくなるように、腰や肩や頭が傾かないように、体幹を垂直にして、回転面を水平にするように心掛ける。

727Isogawa Takuji : 2019/10/04(金) 23:32:52.65 ID:0KClpUCI0

今日の練習。高校1年生は、パス練習で頭の上下動が多いので、周囲が見えなくなり、固定的な方角や方向にしか配球が展開できなくされている。余程の難しい球やトラップ・エラーが無い限り、下を向いてはいけない。下を向いた途端に、対戦相手に詰められ舐められて、苦しい展開に押し込まれてしまう。

フィードの練習で、球が乱れるのは、球を蹴る際に、軸足を地面に接地して身体を前に推す動作が入ってしまっているからなので、球を蹴る際には軸足を踏み切っていて、空中での体重移動の力で球に推進力を与えなければならない。

728Isogawa Takuji : 2019/10/04(金) 23:38:35.30 ID:0KClpUCI0

今夜の練習。中学生。キーパーが横に倒れながら、球を阻止する場合、横に倒れる角速度を考慮して、予測される球の軌道に腕や手を動かさなければならないが、倒れる速度の方が速くなって、腕や手が球の軌道を捕らえられていないようだ。指導員が実際にやってみせなければならない。

729Isogawa Takuji : 2019/10/04(金) 23:43:55.38 ID:0KClpUCI0

今夜の練習。女子。球に勢いを付けるために上体を傾けてしまうと、前が見えなくなるので、上体を垂直に立てたまま、片方の肩から前に入れて、もう片方の肩を前方に滑り込ませるように回すと、視野も確保でき、断面積が小さくなるので、狭い隙間を通ることもできる。

735Isogawa Takuji : 2019/10/08(火) 22:51:33.38 ID:7hEArAll0

今夜の練習。中学生。球を止めて蹴る時間も空間も無いのに、球を止めてしまうのは、そうしろと強制をされてきた指導が原因となっている。大分県出身選手には箍を嵌めて罫に嵌めているのではないか。球を止めずに転がしたり飛ばしたりできるように広い空間で練習する必要がある。

736Isogawa Takuji : 2019/10/08(火) 23:23:31.39 ID:7hEArAll0

今夜の練習。女子。ワン・ツールの練習では、ツールのパス・ラインを人工芝の青線を利用して設定し、トラップ&キックによる球速や球向の精度を高める必要がある。

http://www43.tok2.com/home/isotaku503/sahyou/Trinita/photo/2019/2019-10-08_OneTwoAttack.jpg

737Isogawa Takuji : 2019/10/09(水) 11:23:02.23 ID:kw30CgOD0

今日の練習。刀根亮輔氏と後藤優介氏は、トラップをコツンと球に足を当ててバック・スピんで止めようとするので、芝生の生えている方向により摩擦が異なり、トラップの長さが、短かったり長かったりするので、キックのエラーが多い。

トラップをスパッと足で球を斬って、サイド・スピんで転がし、トラップの長さの精度を向上する必要がある。サイド・スピんであれば、球の摩擦を前後方向で相殺できる。曲がり具合は、芝生の長さで決まる。

庄司朋乃也氏は、軸足を地面に圧着させ過ぎて、蹴足がブランコ軌道を描いてしまい、仰角の調節が難しくなっている。軸足も、後方に旋回させることで、蹴足の旋回が円滑になる。

<http://matsuri.5ch.net/test/read.cgi/soccer/1570365213/114>

114 Isogawa Takuji : 2019/10/09(水) 11:22:01.13 ID:kw30CgOD0

740Isogawa Takuji : 2019/10/11(金) 23:22:45.34 ID:AjLyr3+U0

今日の練習。小学生。軸足の足を地面にべったりと着けて、定規で線を引くように蹴り足で蹴ると、球が真っ直ぐ行かない原因は、軸足を地面に着けて居るので、蹴り足が軸足に引っ張られて軸足の方向に回ってしまうからである。

軸足を地面に着けずに、ジャンプしながら、蹴り足を真っ直ぐに前に行かせる方法と、軸足を地面に着けず、ジャンプしながら、コンパスで円を描くように身体を回し、球を接線方向に蹴り出す方法とがある。

中学生でも、間違った蹴り方をしている選手が居るので、周囲の大人の蹴り方が間違っていると考えられる。

741Isogawa Takuji : 2019/10/11(金) 23:26:54.68 ID:AjLyr3+U0

今夜の練習。中学生。トップ・チームでは、一対一で対戦相手のFWに勝てる選手をCBに起用しているので、ビルド・アップでCBから球を廻して組み立てられるが、U15では、対戦相手のFWに球を奪われることが多いので、MFの2人とFWの1人との3人で、キーパーから送った球を受けた対戦相手の選手を囲み、球を奪い返すようにした方が良いのではないかな。

シュート練習では、球の中心に足を当てることを優先して、身体を回転させながら蹴ることができるようにする。あまり上手ではないコーチの真似をして忖度をする義務は無い。

742Isogawa Takuji : 2019/10/11(金) 23:30:02.47 ID:AjLyr3+U0

今夜の練習。高校1年生の選手に「身体を止める力が弱いから」と片脚着地の練習をさせていたのだが、側副靭帯を損傷する危険があるので、そのような動作の癖を付けさせてはいけない。停止方法は、空中ターンの踵前方着地が、最も減速として有効であり、足首への負担が少ない。

743Isogawa Takuji : 2019/10/11(金) 23:33:58.02 ID:AjLyr3+U0

今夜の練習。女子。ゴール前での駆け引きとして、シュート動作の準備や擬態を入れることで、対戦相手の守備を動かすフェイクやフェイントが要求される。そのためには、空中でターンをして、両足で着地した時点で、中立的な姿勢を対戦相手に見せることができる必要がある。ターンしながらトラップをして、その球が、中立的な位置に置けることも必要になる。

744Isogawa Takuji : 2019/10/13(日) 10:23:31.91 ID:GHCbbxqZ0

追記>>740

コンパスで円を描く場合、軸足を着けたまま蹴り足を回すことは、人間の身体では重くて難しいので、コンパスの軸を指先で摘み空中で回すように、体幹を強化して空中で回転できるようにする。

回転の中心を前後左右に動かすと、空中で移動しながら回転することができる。脚を曲げ伸ばししてバランスを変化させるとどうなるかも研究する。

745Isogawa Takuji : 2019/10/13(日) 11:15:02.04 ID:GHCbbxqZ0

追記>>744,>>742

定規引きで蹴る場合は、軸足の跳躍と両足での着地が必要なので、

基本的なステップとして、古来からの日本の遊びケン・ケン・パが有効である。転倒防止のために考案されたと考えられる。

746Isogawa Takuji : 2019/10/14(月) 12:32:34.99 ID:8D6t30lo0

今日の練習。小林成豪氏は、ゴール前のシュートを上に外すことが多い。根本的に蹴り方が間違っているからなので、足元の球を軸足を地面に着けたまま、蹴り足をブランコのように振るのでは無く、軸足を後方に旋回させて外し、鎌で草を刈るようにして、蹴り足を水平に廻す、廻し蹴りをしなければならない。

<http://matsuri.5ch.net/test/read.cgi/soccer/1570365213/376>

376 Isogawa Takuji : 2019/10/14(月) 12:02:30.44 ID:8D6t30lo0

753Isogawa Takuji : 2019/10/15(火) 23:30:59.03 ID:u/V7GrPX0

今夜の練習。走行中の肩の動かし方が水平でないと、頭部が左右に揺れるので、視野の右隅や左隅の揺れが大きくなって、視野が狭くなるので、水平に肩を動かすように常に走るようにする。

太陽光や照明光で発生する自身の影を見ながら、肩が水平に旋回しているかを確認する。肩や腰が水平面を旋回していないと身体が傾斜して、着地での衝撃が不均等になるので、負傷の原因ともなる。

754Isogawa Takuji : 2019/10/15(火) 23:35:19.95 ID:u/V7GrPX0

高校2年生は、ターンしながらトラップすることができていないので、前方からプレスを仕掛けられて、後方にパスをさせられる場合に、後方の受球者にもプレスを掛けられているので、受球者と圧迫者との位置関係を目視で確認できていないため、球を奪われてしまうことが多い。

球を受けてからターンしていると、目視確認して後方に蹴ることができないので、球を受ける前にターンを開始して、ターン途中で球を受け、後方の受球者と圧迫者との位置関係を確認し、球を蹴ることができるようにする。

755Isogawa Takuji : 2019/10/15(火) 23:39:20.25 ID:u/V7GrPX0

今夜の練習。女子。球が不規則にバウンドしてしまうのは、球の回転を制御できていないからなので、球の回転を制御できるように、面で蹴らずに、球の中心を意識して、独楽を回すように、線で斬ったり、点で突くように蹴る必要がある。そのためには身体制御の精度が必要で、意識して訓練しないとできるようにはなら

ない。芝生の摩擦は一定ではないし、芝生の床面は凸凹している。

759Isogawa Takuji : 2019/10/16(水) 20:32:10.66 ID:HULjN9qC0

今日の試合。守備の連係での失敗や失策が失点の原因であった。人が交代すれば時機や位置も変化するので、練習して学習をする必要がある。スタイルやシステムで同じ時機や位置に強制してはいけない。無理や無駄が生じて破綻や失態の原因になる。

764Isogawa Takuji : 2019/10/19(土) 23:11:50.02 ID:D0qup7ku0

水戸の選手には、台風19号で被災した茨城県代表としての意識があるのか士気の高さを感じられた。次に行くという意識も強いようであった。 >>761

765Isogawa Takuji : 2019/10/19(土) 23:13:22.39 ID:D0qup7ku0

私は放送局のレポーターでもないし、新聞社や雑誌社の記者でもないので、そのような広報規制はされない。 >>760

766Isogawa Takuji : 2019/10/20(日) 09:25:55.30 ID:YdVTNCMQ0

ヤクザや暴力団が経営する飲食店や風俗店で、女性を騙している男性が、女性に注意や警戒をさせようとする男性に「空気を読み」という暴言で威嚇するために使う言葉なので、柄が悪い。 >>762

767Isogawa Takuji : 2019/10/20(日) 10:29:26.00 ID:YdVTNCMQ0

学年による発達段階や成長段階の問題では無く、その年次を指導や監督してきた指導員や監督者の不備や不足の問題である。観る目が無いから、言うことができていない。 >>742,>>754

観る目が有ったとしても、指導や監督するにおいて、自分で実技を行って見せる必要がある場合、それができなければ、言うべきことも言えない。

771Isogawa Takuji : 2019/10/21(月) 22:53:59.65 ID:tUCxNCtX0

今日の練習。嶋田慎太郎氏と小林成豪氏は、ステップやターンの精度が低く、球に足を当てただけでは制御できず、足を振って球を制御してしまうので、余計な回転が掛かってしまい、受球者に失敗をさせることが多い。ステップやターンの精度をmm単位で

高めて、足を球に当てただけで制御できるようにしなければならない。

<http://matsuri.5ch.net/test/read.cgi/soccer/1571578413/35>

35 Isogawa Takuji : 2019/10/21(月) 20:14:54.88 ID:tUCxNCtX0

773Isogawa Takuji : 2019/10/22(火) 23:14:48.36 ID:pzKypYdY0

今夜の選手選抜のための試合。評価項目として、対戦相手に対応した攻撃や守備における連携の進歩や発展について、どのように評価するのだろうか。リーダーシップが複数人になると、監督者や指導員の言語能力や理解能力や表現能力が高く必要になるが、その方が戦術や作戦の多様性が高まる。

774Isogawa Takuji : 2019/10/25(金) 22:53:16.30 ID:MV6bJLYw0

今日の練習。小学生。大きな輪で縄跳びをしていたのだが、ケン・ケン・パ・ケン・パ・ケン・パ・ケン・ケン・パのステップの練習はラダーでもできる。左足や右足・60度+60度+60度のターンや90度+90度の左右両方向のターンなども練習する。

>><http://matsuri.5ch.net/test/read.cgi/soccer/1556795973/745>

775Isogawa Takuji : 2019/10/25(金) 22:56:22.57 ID:MV6bJLYw0

今夜の練習。クロスに対する守備は、クロスを蹴られた瞬間に、ゾーン・ディフェンスからマン・ツー・マン・ディフェンスへと切り替える必要があるので、ボール・ウォッチャーになっていたりされてたりすると、知らぬ間に剥がされてしまうので、両方を見ることができるポジショニングを研究する。

776Isogawa Takuji : 2019/10/25(金) 23:00:45.68 ID:MV6bJLYw0

ターンをしながら蹴る場合、目標を見た瞬間と球を蹴る瞬間とでは、ターンにより姿勢の方角が回っているので、周囲の景色から回る角度を認識して、15度回っているのであれば、-15度の方向に蹴らないと、目標に球が到達しない。

中継地点に走り込んで、ターンしながら、目標とする方向に的を置いて、球が当たるように練習する。ターンする目的は、目標を発見するために視野を広げたり、対戦相手の守備を躲したり、球を送る方向を対戦相手に分からなくしたりするために行うので、それを想定して練習する。

777Isogawa Takuji : 2019/10/25(金) 23:03:30.03 ID:MV6bJLYw0

今夜の練習。女子。全面練習で、中学生を相手にすると、高校生の守備の練習にならないところがあるので、高校生と中学生とを混ぜたり、中学生の人数を増やしたり、高校生に故意にミスさせて、球を奪われた場合の守備の練習をするなどしないと、強豪を相手に試合をすると、大量失点してしまうことになる。

783Isogawa Takuji : 2019/10/29(火) 12:44:02.02 ID:bkvx5/vR0

今日の練習。緒那蘭生阿道氏は、速く強い球をトラップする際に、球の進行方向に後退して球を緩衝できないと球を弾ませて失うし、後退して球を緩衝できても、その後退した距離による体軸や半径の移動を認識しておらず、球を強く蹴ることができていない。

パスの球速によって、後退する距離は異なるし、後退した距離によって、球を蹴る体軸の位置や半径の長短も異なってくるので、調整できなければならない。その調整において、基準となる体幹の垂直が維持できている必要がある。

<http://matsuri.5ch.net/test/read.cgi/soccer/1571578413/762>

762 Isogawa Takuji : 2019/10/29(火) 12:42:59.78 ID:bkvx5/vR0NIKU

785Isogawa Takuji : 2019/10/30(水) 08:01:03.58 ID:Ujr+nVTD0

昨夜の練習。中学生。膝下の振りで球の方向を制御すると球速の制御が困難になるので、全身の動作で球の方向を制御して、球速を膝の緊張や弛緩で調節できるようにする。仰角を膝下の振りで制御する。

786Isogawa Takuji : 2019/10/30(水) 08:08:10.77 ID:Ujr+nVTD0

昨夜の練習。女子。試行錯誤するには、何が正しいかを決めて、同じ動作を繰り返しても、何が成功で何が失敗なのか分からなくなるので、違う動作をしてみて、その何が違うのかを分かって、正しい動作を探すようにすること。

789Isogawa Takuji : 2019/10/31(木) 10:42:26.01 ID:tl5iZZ830

今日の練習。効足の逆足で蹴る場合、効足で蹴る場合の視座での姿勢で逆足で蹴ると、視座の方角によって、準備の姿勢から蹴るまでの角度が大きくなったり小さくなったりする。

その視座の方角を左右で中立的にするか、効足で蹴る場合と逆足で蹴る場合とで視座の方角を違える必要がある。中立的にした方

が、咄嗟の判断や動作に有利である。

<http://matsuri.5ch.net/test/read.cgi/soccer/1571578413/>

860 Isogawa Takuji : 2019/10/31(木) 10:41:24.33 ID:tl5iZZ830HLWN

790Isogawa Takuji : 2019/10/31(木) 10:47:32.48 ID:tl5iZZ830
追記>>753

視座が揺れたり振れたりしないようにするためには、脚の動かし方を前後に動かして膝や足首で曲げ伸ばして調節するのではなく、脚を楕円状に回転させるように動かして、膝や足首での調節の量を減らすようにする。膝や足首の調節を、球を蹴る動作の精度を高める調整に使用したいからである。

794Isogawa Takuji : 2019/10/31(木) 18:53:49.81 ID:tl5iZZ830
元妻に命令して薬物を私への食事に盛って中毒にしようとしたが、私が発見して阻止し、彼女は実家に帰って離婚することになったので、彼等の作戦は失敗した。「精神分裂病（統合失調症）」の虚偽の診断書だけが発行された。>>793

795Isogawa Takuji : 2019/10/31(木) 21:11:27.83 ID:tl5iZZ830
妻が薬物を盛っている間、体重が急激に増加し、98kgまでになった。薬物を脂肪に包んで隔離することで毒性を発揮させないようにしたのだろうか。減量に、アロマテラピーや温泉が有効であった。解毒効果があったようだ。
@Nikkan_BizLine @MHLWitter @StopTheDrug

https://twitter.com/isotaku503_2
https://twitter.com/isotaku503_2/status/1189844285962637312

https://twitter.com/5chan_nel (5ch newer account)

799Isogawa Takuji : 2019/11/01(金) 22:56:28.41 ID:+puAs+PP0
今日の練習。小学生。同じ蹴り方をしていると、同じ筋肉や骨格を酷使して痛めてしまうことになるので、過剰な負荷にならないように、左右の両足で蹴ったり、違う筋肉や骨格を使用する動作を練習するようにならなければならない。

動作の精度が低く、球の中心を蹴れていないと、球の反発や地球の反発で負傷する危険が高いため、遅い弱い動作で届く近い距離から始め、徐々に遠くに速く強い動作で蹴るようにする。保護者

が教わった動作や判断が、子どもに合っていないこともある。

800Isogawa Takuji : 2019/11/01(金) 23:00:27.90 ID:+puAs+PP0

今夕の練習。中学生。パスの相手が欲しがると蹴ると、対戦相手の守備に看破されて奪取されてしまう危険も高くなるので、対戦相手の守備の動向を視認しつつ、パスの相手がギリギリに球を捉えられる蹴る練習もする。

その限界は、選手によって異なるので、練習しながら、その限界がどの程度かを把握しておくようにし、その限界を速く遠くすることができるように判断力や動作力を鍛錬する。近く速くも必要である。

801Isogawa Takuji : 2019/11/01(金) 23:04:20.18 ID:+puAs+PP0

今夜の練習。膝下の蹴りで墮振って地球を蹴ってしまい足を痛めてしまうと、足と地球との衝突を回避するため、膝下の振りで球を蹴る位置を5cmも前方にしてしまい、上に外してしまうようになる。膝下の振りは半径が短いので、球が揚がり易く、地球を蹴り易い。危険なので、筋力の向上で動作が速くなると、体幹の捻転で水平に蹴るようにしなければならない。

802Isogawa Takuji : 2019/11/01(金) 23:08:30.25 ID:+puAs+PP0

体幹の捻転で蹴る場合、下半身だけ捻転させていると、球の角度が曲がってしまうので、上半身と下半身とを体幹の体軸を中心に垂直に回転させるようにすると、加える力を強くし、球筋が安定するようになる。

体幹の捻転で蹴る場合、膝を曲げ伸ばすと、回転の半径が変化し、球筋が安定しないので、回転の半径や速度は一定にして、体軸を軸足で動かして、回転の速度によるタイミングではなく、体軸の位置によるポジショニングで蹴るようにする。

回転の速度を変化させると、球が飛ぶ距離も変化してしまうので、予定した位置に球を落とすことができない。回転の速度を一定にして、体軸の位置を動かし、球速や仰角の予定を維持するようにする。

803Isogawa Takuji : 2019/11/01(金) 23:47:53.85 ID:+puAs+PP0

今夜の練習。女子。半コート横方向では、視野が狭くされるので、視野を広く取り、横の距離を長く取る戦術の練習にならない。結果として視野が狭くなり、コートを広く使えず、コートを広く

使える強豪に守備を破られてしまうことになる。

コートを広く使ってくる強豪相手の守備に対して、パスコースを限定しつつ、球を奪える位置に追い込む戦術ができるかどうか課題である。

809Isogawa Takuji : 2019/11/02(土) 20:44:36.33 ID:VbyN/rDv0

今日の練習。膝下の速く軽い動作はトラップに向いていて、体幹の重く遅い動作はキックに向いている。体幹を強化して、体幹の重く遅い動作を速くすることが成人のサッカーとして必須なのであるが、膝下だけの子供の軽いサッカーで止まってしまう選手や止めてしまう監督が多いようだ。 >>790,>>801-802

810Isogawa Takuji : 2019/11/02(土) 20:47:46.52 ID:VbyN/rDv0

今日の試合。女子。高校生を相手に試合をすると、普段の練習で中学生を相手に攻撃や守備の練習をさせられてしまっているのも、その速度や強度に一对一で敗けてしまう場面が多い。普段の練習から高校生は高校生を相手に守備や攻撃の練習をする必要がある。

大分トリニータレディースでは、2チームの高校生が居ないので、高校生と中学生をそれぞれ攻守に分けて、試合形式の練習で対戦する必要がある。監督者や指導員は、良いところを伸ばすと理論武装しているが、そのような理屈では実際の試合に対応することができない。

811Isogawa Takuji : 2019/11/02(土) 21:05:12.77 ID:VbyN/rDv0

今日の試合。人工芝と天然芝との混植では、人工芝の葉が硬いので、バック・スピンを掛けた球が、天然芝よりも上方に跳ねるという状態を、高木駿氏は認識していなかったのだろう。プランが崩れて慌てた心隙を、コーナー・キックで立て続けに失点してしまった。

優勝争いをしているFC東京に勝って、大分トリニータの所為で優勝できなかったと恨まれても困るので、1点程度は取り返して欲しかったのだが、限界走力がFC東京の方が長く速いので、球を奪われることが多かった。限界走力を長く速くする練習をしなければならない。

<http://matsuri.5ch.net/test/read.cgi/soccer/1572667885/265>

265 Isogawa Takuji : 2019/11/02(土) 21:04:05.91 ID:VbyN/rDv0

812Isogawa Takuji : 2019/11/03(日) 07:56:04.75 ID:KKIJo3ho0

来年は、芝生を長めにして、地面に水平に回転させて直線に移動する滑る球の技術を徹底させ、球の回転の傾きにより曲がる球の技術を修得しなければならなくなりそうだ。人工芝では、芝生の「葉」が切れてしまい、丸坊主になるので、意識できなくなるという問題がある。

<http://matsuri.5ch.net/test/read.cgi/soccer/1572667885/320>

320 Isogawa Takuji : 2019/11/03(日) 07:54:50.11 ID:KKIJo3ho0

813Isogawa Takuji : 2019/11/03(日) 08:16:39.17 ID:KKIJo3ho0

スパイクの変更は、球と足との接触や芝と足との摩擦に影響するので、変更するのであれば、シーズン当初から練習をして、準備をしなければならない。

子どもの成長に合わせてスパイクを変更していかないと、足の幅が狭くなったり、足の長さが短くなり、転倒しやすくなったり、変化球を蹴るのが難しくなったりもする。

<http://matsuri.5ch.net/test/read.cgi/soccer/1572667885/325>

325 Isogawa Takuji : 2019/11/03(日) 08:15:32.26 ID:KKIJo3ho0

814Isogawa Takuji : 2019/11/03(日) 08:20:26.89 ID:KKIJo3ho0

重い頭の重心が、体軸の中央から外れると転びやすくなるので、体軸を垂直にさせたままで、下を向かずに、つまり、球を見ずに、球の位置や軌道を予測して蹴る練習を、鳥籠でも行う必要がある。

<http://matsuri.5ch.net/test/read.cgi/soccer/1572667885/326>

326 Isogawa Takuji : 2019/11/03(日) 08:19:32.69 ID:KKIJo3ho0

821Isogawa Takuji : 2019/11/05(火) 23:22:20.39 ID:fnDqNNa40

今夜の練習。女子。押し込まれた場合の守備の脆さを改善するには、実際に攻撃で押し込まれた状態で練習しなければならないので、高校生6 + 中学生5 × 高校生5 + 中学生6の練習をする必要がある。コーディネートが難しくなるので、監督者や指導員は、黙って見ていれば良い。選手相互で解決策を見つけるしか無いのだから。

823Isogawa Takuji : 2019/11/08(金) 11:37:51.55 ID:hF2kXFF40

今日の練習。高山薫氏は、体幹ターンでの角度や方向が不正確であるため、ステップで微調整しているが、基礎練習でそのように

していると、応用練習では、ステップで微調整する時間が無いので、不正確なターンのままでは、不正確なキックしかできない。

剣道では、剣先3cmの剣先の攻防になるので、振り返りざまの打突で体幹ターンが不正確であると、相面で敗けてしまうことになるため、体幹ターンの精度を、掛かり稽古や相掛かり稽古などで高めていく。

<https://www.youtube.com/watch?v=UUq-rtafMSg>

サッカーの場合は、様々な方向からパスを受けて、ワンタッチやダイレクトで振り返りざまにゴールポストに当てたり、ターンをしながらのトラップ&キックを練習するなどしなければならない。

田中達也氏は、球を蹴る際に球を見るために下を向いてしまうので、周囲が見えなくなることが多い。東福岡高校や九州産業大学では、監督の指示や命令通りのシステムやスタイルで蹴る方向が決まっているから、野球での捕球から送球のように、塁の位置が固定されているから、球だけ見ていれば、走者による守備妨害も反則になる状態で、蹴ることができるが、サッカーではそうではない。

キックも、野球のバッティングでは、野手の間を抜けばヒットになるので、球さえ見ていれば、撃つ方向は不正確でも構わないが、サッカーの場合は、撃つ方向が正確であることが求められる。

周囲を見ながら、下を向かず、球を見ないで、トラップやキックができるようにしなければならない。それらができない監督者や指導員には教えられない。

嶋田慎太郎氏は、下を向いて上を向く動作で頭を動かすと、足先が浮いてしまい、球を空振りしたり、球の中心に足が当たらずに、速度や距離が足りなくなることがあるので、頭を動かさないようにすること。

<http://matsuri.5ch.net/test/read.cgi/soccer/1572667885/703-705>

703 Isogawa Takuji : 2019/11/08(金) 11:27:39.03 ID:hF2kXFF40

704 Isogawa Takuji : 2019/11/08(金) 11:33:54.24 ID:hF2kXFF40

705 Isogawa Takuji : 2019/11/08(金) 11:36:01.24 ID:hF2kXFF40

825 Isogawa Takuji : 2019/11/08(金) 23:10:03.81 ID:hF2kXFF40

今日の練習。小学生。4対4の試合形式で、得点や失点に大差が付いた原因は、球際への対応にある。球に接近する際に、次に何をするのか分からないように接近した方が有利で、何をするのか分かってしまう姿勢や態度で接近すると、対戦相手に対応されて

しまうので不利になる。

複数のプレー選択肢を用意して、中立的な姿勢や態度で球に接近し、対戦相手の動きを見計らって、配球や突破ができるプレーを選択できるようにする。

826Isogawa Takuji : 2019/11/08(金) 23:16:40.76 ID:hF2kXFF40

今夜の練習。シュート練習で球が上に揚がったり、下に墮振ってしまう原因は、球に近付き過ぎて蹴っているからなので、球から遠い位置で跳躍して蹴るようにする。球に近い位置で跳躍すると跳躍軌道が（山）状になってしまい、早めに撃つと上に揚がり、遅めに撃つと足を地面に激突させてしまう。

球から遠い位置で跳躍すると、跳躍軌道が丘状になり平坦になるので、天婦羅や墮振り激突を減らすことができる。ターンをしながら蹴り、踵を進行方向に向けた両足着地により足首への負担を減らす。

827Isogawa Takuji : 2019/11/08(金) 23:20:14.51 ID:hF2kXFF40

トラップの練習で、球の位置を目で見る癖を付けると、下を向いてしまい周囲が見えなくなるので、球の位置を足で触って確認をする訓練をしなければならない。触るだけでは、試合中の動作として不十分なので、何か的を決めて蹴るようにする。人が相手では、動いて受けてくれるので、正確性の訓練としては適当でなく、何か球を当てても動かない物を壁の前に置き、球を当てるように練習する。

828Isogawa Takuji : 2019/11/08(金) 23:23:12.70 ID:hF2kXFF40

球を強く蹴る際には、いきなりに厚く蹴ると衝撃で足を痛めるので、薄く当てて厚く放すように蹴り、足への衝撃を減らす。そうすると球が回転するので、その回転の方向や角度をやりたいことに最適になるように、全身の動作で調節する練習をする。

830Isogawa Takuji : 2019/11/08(金) 23:28:14.25 ID:hF2kXFF40

今夜の練習。女子。中学生は、力不足なので、弾んで落ちて来る球を蹴ろうとすると、重力加速度に負けてしまうので、球が接地した瞬間を狙って、思い通りに方向に蹴れるように、立ち位置や準備する姿勢や動作を研究するようにする。

高校生のコーナー・キックは、回転数が少なく減速や落下せずに突き抜けてしまうので、薄く速く蹴って回転数を増やして初速を

上げ、減速や落下による効果を発揮できるようにする。

831Isogawa Takuji : 2019/11/08(金) 23:45:13.89 ID:hF2kXFF40

伊佐耕平氏は、膝関節に過負荷が発生するプレー・スタイルなので、そこが負傷すると、同じ負傷を繰り返してしまう。膝関節に過負荷が発生しないようなプレー・スタイルに変更をする必要がある。片脚の膝で全体重を支えるようなプレーはせず、空中姿勢を体幹捻転で制御し、跳躍のポジショニングやタイミングを調整するようにする。 >>734-735

<http://matsuri.5ch.net/test/read.cgi/soccer/1572667885/737>

737 Isogawa Takuji : 2019/11/08(金) 23:43:35.52 ID:hF2kXFF40

838Isogawa Takuji : 2019/11/09(土) 20:50:01.87 ID:t1tKKOt60

今日の全国高等学校サッカー選手権大会の大分県大会の準決勝。大分西高校は、トラップをする方向を大分高校に見破られて球を奪われてしまうことが多かった。トラップをする方向は360度のどの方向にも球を転がすことができるようにして、対戦相手の位置取りや動作方向を見ながら、対戦相手が居ない方向へ転がすことができるように、足下を見ずにトラップやキックできなければならない。

柳ヶ浦高校は、攻撃が主で守備が副になっているので、攻撃側が気持ちが良いように、守備側が従属させられているのだろうか、ゾーン・ディフェンスを突破されていた。レギュラー同士で攻守で対戦をする場合、守備側を強化することに攻撃側が従属した方が良い。衝突による負傷を防止する観点からも必要である。

大分工業高校は、選手権に出場すると受験に差し支えるのだろうか。サッカーで体得した物理法則や組織運営を科学技術の研究や開発に活かせると考えられる。

841Isogawa Takuji : 2019/11/10(日) 23:22:02.48 ID:gTGk3nN20

今日のガンバ大阪との試合。また先制されてしまったが、慌てることなく守り切り、対戦相手が慢心したところを得点することができた。監督が提示したゲーム・プランが成功していると、選手が工夫や努力をしなくなるということもあるのだろう。

コーナー・キックを小塚和季氏が球を高空から落下させることができていたので、球速が扱い易くなり、緒那蘭生阿道氏が的確に岩田智輝氏に球を渡すことができていた。

三平和司氏が狙い通りにキーパーの股下をシュートを通すには、

球を点で捉える必要がある。

<http://matsuri.5ch.net/test/read.cgi/soccer/1573367909/116>

116 Isogawa Takuji : 2019/11/10(日) 23:20:44.29 ID:gTGk3nN20

843Isogawa Takuji : 2019/11/13(水) 00:54:00.83 ID:PTMMWgZN0

今夜の練習。軸足の爪先が前を向いていて跳躍すると踵が地面を離れ身体が上昇するので、低い仰角の球を蹴るには、軸足の爪先を横に開く角度を調節して、踵が地面から離れる間隔を調節し、跳躍の仰角の高低を調節するようにする。

軸足の爪先を横に開くと、跳躍に際して使用する筋肉が前面から側面に移動するので、走行練習で、爪先を横に開いて走り、筋肉を鍛えるようにする。

844Isogawa Takuji : 2019/11/13(水) 00:58:51.90 ID:PTMMWgZN0

今夜の練習。中学生。目で見た事象を脳で思考や判断して身体を動かすには時間が必要なので、目で見て判断しては、動作が晚くなり機会を逸することになる。目で見た事象は、情報として脳で整理し、対戦相手の動向や自隊選手の動向を予想して、その思考や判断により行動しなければならない。

予想は当たることもあれば外れることもあるので、当たる確率を上げるように反省して練習し、試合では映像で研究したり、試合の最中に対戦相手を分析して、予想が当たるようにする。

845Isogawa Takuji : 2019/11/13(水) 01:10:34.27 ID:PTMMWgZN0

追記>>844

人の動きの予想の方が難しいので、蹴られた球の軌道は物理法則で蹴られた瞬間の速度や方向や仰角や回転で決まっているので、球の行方の予測は完璧に行う必要がある。飛球の落下地点の予測ができていないと、人の動きの予想までできる余裕が無くなる。

<http://www43.tok2.com/home/isotaku503/sahyou/Yofuke/016-600.htm#614>

846Isogawa Takuji : 2019/11/13(水) 01:14:09.11 ID:PTMMWgZN0

今夜の練習。女子。コーナー・キックやフリー・キックで回転数を増やすには、体幹回転で球を回す接触時間を長くするために、膝下の動作を、蹴る方向とは逆の方向に動かすようにする。

851Isogawa Takuji : 2019/11/15(金) 11:59:33.41 ID:PF8IPFJb0

今日の練習。膝より上に来た球を足で蹴っても、足の軌道が上を向くアッパー・スウィングになって枠の上を越えるので、膝や脛や肩や腰で蹴る練習もしなければならない。

昨日の練習では、逆足でパスを蹴ると、球の方向を駄目押ししてしまい、パスが強過ぎ速過ぎて駄目になってしまうことが多いので、駄目を押さずに済むような準備や動作が必要である。

<http://matsuri.5ch.net/test/read.cgi/soccer/1573367909/457>

457 Isogawa Takuji : 2019/11/15(金) 11:58:14.63 ID:PF8IPFJb0

853Isogawa Takuji : 2019/11/15(金) 23:29:23.08 ID:PF8IPFJb0

今日の練習。衝突しそうな場合は、ターンをしてお互いの臀部で衝突するようにすると、痛みが少なく、歯車が噛み合うように、擦れ違うようにできると、次のプレーを続行することもできるし、ファールを取られることがなくなる。

854Isogawa Takuji : 2019/11/15(金) 23:32:48.10 ID:PF8IPFJb0

参考資料>>853

<http://www43.tok2.com/home/isotaku503/sahyou/Yofuke/009.htm#397>

855Isogawa Takuji : 2019/11/15(金) 23:37:04.48 ID:PF8IPFJb0

今日の練習。足下を見ないで球を捌くには、小さい球を投げ上げているのを見ながら、球を触るよりも、足下が見えないように、下側を遮蔽した水泳用のゴーグルを着けて、壁当ての練習するという方法がある。

856Isogawa Takuji : 2019/11/15(金) 23:40:16.48 ID:PF8IPFJb0

今夜の練習。高校1・2年生は、トラップの際に体も球も止めてしまうので、対戦相手に詰め寄られることが多い。トラップでも体や球を止めることなく、対戦相手の守備が居ない方に向かって動いている必要がある。中学生時代に「止めて蹴る」を徹底してしまっていたので、流動性の高い上級レベルのサッカーに向かわなければならない。

857Isogawa Takuji : 2019/11/15(金) 23:46:21.00 ID:PF8IPFJb0

今夜の練習。女子。スピンの効いた球を蹴るには、体を回転させてスピンしている必要がある。そのスピンの契機は、軸足を開いたり閉じたりする動作に在るので、過負荷で負傷しない程度に、徐々に足首を強化していく必要がある。走行中に、爪先を 字に開いて斜め後方に地面を蹴るなどして強化する。

863Isogawa Takuji : 2019/11/16(土) 21:39:47.49 ID:177k4Mbz0

今日の練習。刀根亮輔氏は、キックの際に軸足を地面にべったりと着けてしまっているのが、体幹が傾き、コントロールに失敗をしてしまうことが多い。軸足で跳躍して捻転することで、体軸を垂直に保たなければならない。

<http://matsuri.5ch.net/test/read.cgi/soccer/1573367909/562>

562 Isogawa Takuji : 2019/11/16(土) 21:38:40.90 ID:177k4Mbz0

865Isogawa Takuji : 2019/11/16(土) 23:36:07.63 ID:177k4Mbz0

薬物犯罪は高度化しており、電子タバコに薬物を仕込んで気化や蒸散させ、密室であるカラオケボックスや居酒屋の個室などで、女性を興奮や発情させることがある。同室させた男性も薬物犯罪の被害者として、痴漢やセクハラの加害者とされ、解雇へと追い込まれることがある。 >>864

866Isogawa Takuji : 2019/11/16(土) 23:48:38.00 ID:177k4Mbz0

今日の試合。小学生。球を蹴るだけでは不十分で、球の中にある豆粒ぐらいの大きさの中心点を蹴ることができないと、球の速度や方向を自由に操ることができない。そのための動体視力を鍛錬する練習が必要である。その意識が無いと、努力もできない。

870Isogawa Takuji : 2019/11/17(日) 13:49:12.89 ID:5t7YQ05P0

岩田智輝氏のプレーの品質について判断の違いがあり、キーパーへの返球やサイド前への球出しなどで、堂安律氏などから不満が出ているように見受けられるが、主観的と客観的の差異があるので、どうするべきだったかを検証しなければならぬそうだ。攻撃と守備とのバランスで、対戦相手との距離を近くしなければならぬので、その距離の短さによる時間の短さで、速度の速い判断や行動をしなければならない。

<http://matsuri.5ch.net/test/read.cgi/soccer/1573367909/598>

598 Isogawa Takuji : 2019/11/17(日) 13:48:19.83 ID:5t7YQ05P0

871Isogawa Takuji : 2019/11/17(日) 14:58:45.91 ID:5t7YQ05P0

岩田智輝氏は、日本の左側の守備が、コロンビアの右側の攻撃に対してウィークになっていたので、4後衛にして補強したので、以後は無失点にはなったが、得点することはできなかった。個人の強度や速度は、個人が努力することでしか改善されない。

トラップとキックとの間の時間を短くして、動作を小さくして、速度や強度や精度を向上する練習が必須である。どうしたいのか分からないは、誉め言葉であるのだが、支配欲のある監督者や指導員は、分かり易くしようとして選手を潰してしまう。

<http://matsuri.5ch.net/test/read.cgi/soccer/1573367909/617>

617 Isogawa Takuji : 2019/11/17(日) 14:57:39.29 ID:5t7YQ05P0

872Isogawa Takuji : 2019/11/17(日) 16:16:31.88 ID:5t7YQ05P0

今日の高校選手権。柳ヶ浦高校の守備がゾーン・ディフェンスで構築されていたところを、走れるところまでマン・ツー・マンでディフェンスしていたが、監督が走り切れないと判断したのか、ゾーン・ディフェンスを強制して、攻撃の人数を増やしたので、失点を累増してしまった。

マン・ツー・マンのディフェンスを基礎として、瞬発力や持久力を鍛錬して、ゾーン・ディフェンスを部分的に導入した方が良い。

878Isogawa Takuji : 2019/11/18(月) 07:50:26.39 ID:jcPR0EMi0

解釈を、自分の無能や無知や稚拙に好都合なように捻じ曲げて、黙らせようとしてはいけない。>>873-877

879Isogawa Takuji : 2019/11/18(月) 08:15:59.95 ID:jcPR0EMi0

追記>>855

小学生時代には、身長が低いので、足下が見えるが、身長が伸び、180cmを超えると足下が見えなくなるので、最初から足下が見えないことを前提に練習しておいた方が良い。壁に現在の目線の高さと同じ高さの水平線を引いて、身長180cmの高さの水平目線を想定して練習した方が良いでしょう。

882Isogawa Takuji : 2019/11/20(水) 23:22:15.20 ID:k4tG+GwU0

今夜の練習。中学生。周囲を見ていると足下が疎かになる場合は、

周囲を見ることが優先なので、足下が疎かにならないように、球の軌道を時刻（ミリ秒）刻みの点として予測し、足のどの部位にどの姿勢や方向や方角で当てるかまで予定し、トラップやキックをターンしながら行えるようにする。

周囲を見なければ、自分で周囲の状況を観察して、自分で判断をして行動することができず、周囲からの指示や命令を待って動かされるようなことになってしまう。

883Isogawa Takuji : 2019/11/20(水) 23:32:55.58 ID:k4tG+GwU0
追記>>856

ワンタッチやダイレクトのキックで球を思い通りの方向や速度に蹴るには、ベクトルを理解していなければならない。ペナルティエリアの白線を使用して、ゴールラインとの交点に的となる物を置いて、その白線の直角の角の付近に立ち、ペナルティアークの付近から球を蹴って貰い、ダイレクトやワンタッチで的に当てる練習をする。

同じ直角でも、球速を変化させると球に足を当てる方向や速度が違うことに気付いて、どのように足を球に当てるのが正しいかを学習する。

向かってくる球に対し、止めて蹴れをやっていると、球を止めるベクトルと、球を蹴るベクトルとを別々に行うが、ダイレクトやワンタッチでは、一つのベクトルで同時に行うようにする。

884Isogawa Takuji : 2019/11/20(水) 23:41:17.22 ID:k4tG+GwU0

今日の練習。小塚和季氏と小林成豪氏が、山口蛍氏のシュートに魅せられたのか、その真似や模倣をしようと頑張っていたのだが、上手くいってはいなかった。山口蛍氏の2019年11月19日のシュートの映像を入手して、同じ角度から自身のシュート方法を撮影し、スマートフォンを2つ並べて映像を再生して比較すると、何が違うのか分かれると思われる。高木駿氏も見かねて参加をした。体格が違うので同じにはならないが、原理原則を学習する。

<http://matsuri.5ch.net/test/read.cgi/soccer/1573367909/909>

909 Isogawa Takuji : 2019/11/20(水) 23:38:11.52 ID:k4tG+GwU0HAPPY

890Isogawa Takuji : 2019/11/21(木) 11:23:08.10 ID:2NFGQBks0

今日の練習。田中達也氏は、トラップ&キックで、地団駄を踏み調子を取ることがあるが、対戦相手に蹴る方向を気取られる原因になるので、ゼロ・ステップでも蹴ることができるようにしたり、

トラップの距離を正確に決め、歩幅の微調節をしなくて済むようにする必要はある。

日本代表のベネズエラ戦(2019年11月19日)で三好康児氏が、パスを受けた球を3mも転がしてしまい、奪われた場面があったが、悪いパスでも1歩以内で触れる場所に転がせるようにする。止めて蹴るでは、何歩で蹴るのかで、転がす距離を決める練習にならない。

<http://matsuri.5ch.net/test/read.cgi/soccer/1573367909/936>
936 Isogawa Takuji : 2019/11/21(木) 11:17:59.27 ID:2NFGQBks0

893Isogawa Takuji : 2019/11/22(金) 23:59:15.31 ID:WRSCqU/f0

今日の練習。小学生。キックした球が思ったよりも高く上がってしまう原因は、軸足での跳躍の影響が球に及んでいるからなので、軸足で跳躍するタイミングを蹴る瞬間よりも以前にするか、軸脚を横に開いて、軸足の爪先を外に開き、球を蹴る位置よりも横に離して、踵を上げないで、足裏の前方を外側に踏みにじるようにして、跳躍を水平方向に滑らせるようにする。

894Isogawa Takuji : 2019/11/23(土) 00:05:52.00 ID:vdtbNHet0

今夜の練習。軸足の爪先を前に向けていると、踵が上がって身体が上に動いてしまうので、足を球に当てる位置がずれてしまい、照準が定まらない場合は、軸足の爪先を外に向けて、踵が上がらないようにして、身体が水平に動くようにする。

球を飛ばす方向が定まるようになったら、距離感を調節する。球が飛ぶ距離は、球の初速の速度と仰角、球の回転の速度や方向で決定される。球の回転の速度を上げるには、強い力が必要なので、体幹を捻転させる筋力を鍛える。回転の方向により揚力で浮かせて失速させたり、降力で水平方向に一定の高さで飛ぶ時間を長くしたり、落とした球が転がる距離を短くしたり長くしたりする。

895Isogawa Takuji : 2019/11/23(土) 00:10:01.93 ID:vdtbNHet0
追記>>883

中学生が、高校生の数学の教科書の後ろに付いている三角関数の数値表を見て「誰がこんなことを思いついたん、こんなん覚えられへん、やっとなれんわ」と感じることもあるだろう。何のために学習することになっているのか、分からない人は、一生を分からないまま終える。

上記の台詞が関西弁なのは、大阪で2019年11月19日行わ

れた日本代表の試合に、関西のチームの選手が多く出場していたからである。

896Isogawa Takuji : 2019/11/23(土) 00:14:15.29 ID:vdtbNHet0

今夜の練習。中学生。思い通りに行かないところは、準備としての位置取りや姿勢体勢が足りないところなので、準備を整えるには、判断を早くするしかない。判断を早くするところを、監督者や指導員がシステムやスタイルで固定化や形式化してしまうと、自由度や流動性が高くなる高度なサッカーで伸びなくなる。

897Isogawa Takuji : 2019/11/23(土) 00:18:08.12 ID:vdtbNHet0

今夜の練習。女子。対戦相手が困ったり嫌がったりすることよりも、対戦相手が感心したり納得するようなことをした方が、より高度なサッカーを構築できると思うのだが、そうは教わって来なかったのだろう。やっつけてやるというよりも、対戦相手よりも上回るようにする。

905Isogawa Takuji : 2019/11/23(土) 18:21:58.51 ID:vdtbNHet0

小学生のバレーボールチームでの体罰。一度でも好成績を収めると、そのやり方が正しかったと頑なに信じ込む監督者や指導員が、選手の個性や特長を無視し、過去に成功したシステムやスタイルに当て嵌めて落とし込もうとする。2019年11月22日毎日新聞大分版21面。 @oitagodo @sports_JSA

指導者への批判批評を禁止すると、進歩や発展を止めてしまうので、事態はますます悪化するのだが、監督者や指導員は、過去の成功体験を踏襲することに固執して、選手の保護者にも選手起用の権限を誇示して巻き込んでいく。2019年11月22日毎日新聞大分版21面。 @oitagodo @sports_JSA

906Isogawa Takuji : 2019/11/24(日) 00:06:06.45 ID:LKllyt4+n0

後藤優介氏が、ダイレクトのシュートで枠を外した原因に、田坂和昭氏の硬直的な練習方法があった。多種多様な角度での練習をさせなければならない。 >>403

<http://matsuri.5ch.net/test/read.cgi/soccer/1574310720/480>

480 Isogawa Takuji : 2019/11/24(日) 00:04:56.97 ID:LKllyt4+n0

<http://www43.tok2.com/home/isotaku503/sahyou/Trinita/629.htm#229>

<http://www43.tok2.com/home/isotaku503/sahyou/Trinita/629.htm#288>

<http://www43.tok2.com/home/isotaku503/sahyou/Trinita/629.htm#327>

910Isogawa Takuji : 2019/11/25(月) 20:10:10.94 ID:Tn/nZVgl0

ワンタッチやダイレクトよりも、トラップした方が、パス精度が高くなると言う指導員も存在するが、トラップして時間を使うと、試合ではパスコースを塞がれてしまい、球を動かして体を動かすことで誤差が発生するので、必ずしも、そうとは言えない。

足下を見てしまうと、周囲の状況が変化していることに気が付かないことが多い。足下を見なくて済むようなパスを送ることも、組織としてのプレー精度を高める条件となる。

913Isogawa Takuji : 2019/11/27(水) 01:25:11.28 ID:f8zyKPt40

今夜の練習。女子。キック力を高めるためには、ジャストミートの練習が不可欠なので、目には見えない足下での球の軌道を足の軌道とを、点として捕捉できるように練習しなければならない。足を球の中心の高さで水平に動かせるようにすることで、的中の確率を高めることにより、確実性を高める練習を行う。

914Isogawa Takuji : 2019/11/27(水) 11:57:07.95 ID:f8zyKPt40

今日の練習。小塚和季氏や伊藤涼太郎氏のシュートの仰角が安定しないのは、バック・スウィングの足の上がりか一定していないからなので、バック・スウィングの足を体軸に垂直に回すことで、仰角を安定させるようにする。体軸が地面に垂直であれば、足の回転は地面に水平になる。

そうすると、軸足を捻じってしまうことになるので、軸足を痛めないように、爪先の向きを外に開いて余裕を持たせたり、軸足を地面から外して、体幹の捻転だけで回転速度 = 蹴踏強度 = 球速を確保できるようにする。

<http://matsuri.5ch.net/test/read.cgi/soccer/1574310720/873>

873 Isogawa Takuji : 2019/11/27(水) 11:56:17.55 ID:f8zyKPt40

919Isogawa Takuji : 2019/11/29(金) 23:29:03.12 ID:qXyshaYs0

今日の練習。一対一の抜き阻みの練習。攻撃でも守備でも、先に動いて先を取るのか、先に対戦相手を動かさせておいて、後の先を取るのか、その対戦相手を動かす機先を制する先を取るのか、忍耐と我慢とが必要になる。踵（きびす）を返す筋力が足りないと、先に動いた方が敗けになることが多い。身長や体重が増えたと、それに伴う筋力の強化も必要になるし、姿勢が正しくないと、

小学生の軽い身体ではできたことも、できなくなることがある。

920Isogawa Takuji : 2019/11/29(金) 23:34:39.25 ID:qXyshaYs0

今日の練習。中学生。クリア・キックなど、蹴り足を前方に振り上げる蹴り方では、軸足の爪先も前方に向けて踵を上げて跳躍をしてもバランスが取れて球が前方に飛ぶが、フィードやシュートでは球が上に上がり過ぎるので、蹴り足を水平に回す必要がある。

その場合、軸足の爪先を前方に向けて踵を上げると、身体も上に上がってしまい、球に当てる足がズレてしまうので、軸足の爪先を横に開いて、踵を上げないように、芝生を踏みにじるようにし、前方に身体を向かわせたり、球速を遅くする場合は、後方に身体を向かわせるようにする。

921Isogawa Takuji : 2019/11/29(金) 23:46:35.07 ID:qXyshaYs0

今夜の練習。フィードによるパスで、受球者の足を止めて待たせてしまうことが多いので、対戦相手に詰められて、球を奪われてしまうことが多くなる。球の高さも胸や腹や膝になると、処理に時間が掛かる。距離感をきっちりぴったしに合わせられるように、想定する走路に走者に見立てた球を転がし、その転がした球に、フィードとして蹴った球を当てられるように練習する。いきなりには当たらないので、許容範囲を5mから2mへと縮めるようにする。受球者が走る速さは、速くも遅くも調節できるが、個人によって限界がある。

922Isogawa Takuji : 2019/11/29(金) 23:49:19.88 ID:qXyshaYs0

今夜の練習。女子。パスの精度や球質を向上するには、足だけで蹴らずに、体を蹴る方向に回して、蹴る方向を見た方が良いが、そのターンにより球速が増すので、強く速くなり過ぎる場合は、軸足を蹴り足を回す方向とは逆に、爪先を閉じる方向に回して、球速を減速させることが可能である。

930Isogawa Takuji : 2019/11/30(土) 07:41:01.83 ID:ZsC3zfhr0

浮氣哲郎氏は、ユース組織をファンクラブ化して、弱体化させているようにも見受けられる。その方が、コーチ達も楽だからか。実力が不足している人間は、そのような行為をするものだ。外部から人材を送り込み、植民地化したいからだろう。 >>929

931Isogawa Takuji : 2019/11/30(土) 07:42:31.90 ID:ZsC3zfhr0

中学生は、昨夜で集合形式の練習はオフになるそうなので、個人や少人数で練習し、速度や精度を高める必要がある。

932Isogawa Takuji : 2019/11/30(土) 22:03:01.17 ID:ZsC3zfhr0

今日の仙台との試合。小塚和季氏は横パスを52:21に奪われそうになり、59:35に奪われて、60:43にも奪われて、失点の原因となった。石原直樹氏が見えていない状態ではないので、彼が浦和レッズに在籍していたことと関係しているのだろうか。

サッカー選手の雇用を保障しているのは、チームではなく代理人になってしまっているのが、財務基盤が小さなチームは、ユースで選手を育てるしかない。その基盤を崩壊させようと、代理人は目論むものだ。チームを植民地として、選手を奴隷や兵隊にするためである。外資系や移民系の行動原理である。

<http://matsuri.5ch.net/test/read.cgi/soccer/1574933275/464>

464 Isogawa Takuji : 2019/11/30(土) 21:57:51.65 ID:ZsC3zfhr0

<http://matsuri.5ch.net/test/read.cgi/soccer/1574933275/467>

467 Isogawa Takuji : 2019/11/30(土) 22:00:32.80 ID:ZsC3zfhr0

934Isogawa Takuji : 2019/11/30(土) 23:50:56.13 ID:ZsC3zfhr0

外資系や移民系の侵略者や掠奪者は、そのスパイや工作員の活動として、人材派遣業や私塾や学校などを駆使しており、現地人の邪魔者を薬物で薬害するために「精神病患者」に仕立て上げることがある。 >>933

941Isogawa Takuji : 2019/12/03(火) 23:27:04.71 ID:XHx0qrUx0

今夜の練習。中学生。球の飛距離の調節を体重移動や体幹回転の速度を一定にして、球に足を当てる厚さや薄さで行っていると、遠くへ飛ばす球の回転数が遅くなり、近くへ飛ばす球の回転数が速くなるので、球を飛ばす距離や球種の調節には不適切である。

球の初速は、体重移動や体幹回転の速度で決定し、球の回転速度を、球に足を当てる厚さや薄さで調節ができるようにしなければならない。

山崎雅人氏は、FWなので、シュートにおけるライナーやループの球種を使い分ければ何とかなるが、MFやDFやGKは、それだけでは球速や球種、飛距離や変化球の種類が不足する。監督者や指導員としては、あらゆる位置取りでの蹴り方を修得して実践できなければならない。

942Isogawa Takuji : 2019/12/03(火) 23:33:35.37 ID:XHx0qrUx0

今夜の練習。女子。中学生は、ターンによる視野の確保が浅く、死角からパス・コースに侵入されて球を奪われる事態が多いので、ターンの視野の確保を深くするために、判断を早くし、ターンの回転速度を上げて、球を強くも弱くも蹴ることができるようにする。

予定を変更できるように、予定していた足の逆の足で蹴ることができるように練習したり、予定した足で蹴った球を逆の足に当て、球を保留できるようにする練習もある。予定では前方に蹴るはずだったところを、ターンの回転により側方に蹴ることになった、ということも発生する。

943Isogawa Takuji : 2019/12/04(水) 09:04:29.15 ID:0ifyaXWJ0

浮氣哲郎氏は、MFやDFをしていたとあるので、山崎雅人氏の不備や不足について指摘できなければならないが、指摘して指導することができていないということになる。練習時間中にファンクラブのような握手会をしたりするなど、礼儀作法だけではどうにもならない。

選手の能力を監督が利用し使い潰すようなサッカーが盛んだった地域の習慣に馴らされてきてしまったのではないか。サッカーの守備が発達すると、特徴は性癖とされ、成長は頑迷固陋となり、進歩や発展としてシステムやスタイルの変化を要求される。封建的な組織では、上司は部下に忠誠だけを要求する。

湘南スタイルなどとシステムやスタイルを固定していると硬直的になり、対戦相手の対策や対応に脆弱にされるのである。チーム組織と同じく、選手個人でも監督個人でもそのようなことになる。

944Isogawa Takuji : 2019/12/04(水) 12:51:15.51 ID:0ifyaXWJ0

今日の練習。田中達也氏のクロスは球速の初速を上げると、球の回転数が減ってしまい、軌道が不安定になる。球速を上げて、球の回転数も増やせるように練習する必要がある。

球が回転する方向も制御できるようにしなければならないので、足に球を当てる厚さや薄さで距離や回転を制御してはいけない。

<http://matsuri.5ch.net/test/read.cgi/soccer/1574933275/704>

704 Isogawa Takuji : 2019/12/04(水) 12:50:26.71 ID:0ifyaXWJ0

952Isogawa Takuji : 2019/12/05(木) 22:58:19.69 ID:Q79Khv0

「チームに必要なと判断されれば、わずか1年で数人が辞めていくというケースも往々にしてあります」などと選手を脅してもいる。>>947

<https://www.oita-trinita.co.jp/news/20191155756/>

953Isogawa Takuji : 2019/12/06(金) 12:03:57.37 ID:w5NFfNs30

追記>>944

サイド・スピンを強く速く掛けるには、体幹を高速に回転させて、全身の回転運動が球に移るようになる。高速に球を回転させようとしても、全身の回転速度が遅いと、薄く当たった場合の球速が不足する。回転が高速になると楕円ではブレやズレが発生するので、真円の回転運動とする。

954Isogawa Takuji : 2019/12/06(金) 23:42:04.96 ID:w5NFfNs30

今日の練習。クロスを蹴る際に、軸足を棒立ちにしたままで蹴ると、蹴る足の遠心力で体軸が振られたり揺れたりするので、軸足を蹴る足と反転の方向に振り、体軸が振られたり揺れたりして、足が球に当たる位置がズレて軌道がブレることがないようにする。

955Isogawa Takuji : 2019/12/06(金) 23:45:11.80 ID:w5NFfNs30

今夜の練習。ドリブルで抜けた後に、球を見るために前方に球を転がしてしまうと、待ち構える対戦相手に球を奪われてしまうので、前方に球を転がさず、ドリブルで得た感触だけで球を見ずに、足下の球でパスを出したり、シュートを撃てる練習をしなければならない。

956Isogawa Takuji : 2019/12/06(金) 23:49:07.71 ID:w5NFfNs30

今夜の練習。女子。蹴る方向を見て確認してから足を振り被って蹴っても、蹴る方向を見た瞬間とは状況が変化しているので、球を奪われてしまうことが中学生には多い。

先に足を振り被っておいてから、蹴る方向を見て確認して蹴ると、見た瞬間と蹴る瞬間との状況変化が小さくなり、パスやシュートが通り易くなる。

このために、どのような判断や準備や動作が必要になるかを考え、練習を実践し、試合を実行する。

957Isogawa Takuji : 2019/12/07(土) 20:38:12.71 ID:V+XT3pth0
訂正>>954

誤：反転
正：順転

959Isogawa Takuji : 2019/12/07(土) 21:36:47.30 ID:V+XT3pth0
今日の試合。審判もJリーグに所属しているので、リクルート（徴兵）社が主導する外国人選手売り込みに貢献や奉仕しないと、立場が危うくなるのだろうか。それはそれとして、速く強い球の中心を足で捉えて、思い通りの場所に飛ばしたり転がしたりすることができるようにならないと、どうにもならないことが多い。

「止めて蹴る」などと間違った指導をされていると、球を弾ませてしまい、球を見るために視線が下を向いてしまい、周りが見えなくなって、ミス・パスを多発させてしまうようになる。

<http://matsuri.5ch.net/test/read.cgi/soccer/1575692721/258>
258 Isogawa Takuji : 2019/12/07(土) 21:14:40.29 ID:V+XT3pth0
<http://matsuri.5ch.net/test/read.cgi/soccer/1575692721/271>
271 Isogawa Takuji : 2019/12/07(土) 21:35:23.89 ID:V+XT3pth0

967Isogawa Takuji : 2019/12/09(月) 21:19:41.05 ID:JdW3j/8y0
外資系や移民系が惨酷で暴虐になる原因は、大英帝国の傀儡軍事政権であった大日本帝国に差別や迫害されて追放された日本人や朝鮮人や中国人が、英米に移住させられて、差別や迫害で奴隷や兵隊にされたからである。 >>960

あなたの所属する組織や集団では、虐待や迫害にならないことも、定住民族社会では、パワハラやセクハラに該当することになる。そのような英米の奴隷制や移民制での習慣を日本に持ち込んではいけない。

969Isogawa Takuji : 2019/12/11(水) 00:29:06.13 ID:W2ybKYvY0
今夜の練習。中学生。ゴール前での横パスの速度が速過ぎるので、ダイレクトでシュートが撃てず、トラップをしてしまうために、得点機会を逸してしまう。横パスを攫われて、カウンターを受けないための予防策なのだろうが、パスを速くしてトラップするか、パスを遅くしてダイレクトにするかでの選手の判断力や技術力を上達させずに、衰えさせてしまうことになる。

970Isogawa Takuji : 2019/12/11(水) 00:33:59.04 ID:W2ybKYvY0

今夜の練習。女子。受球者の得意側へのパスコースを塞がれると、受球者の不得意側へのパスを強く速く出さされるので、受球者は、その強く速いパスを不得意な足で受けるため、弾いてしまうことが多くなり、それを奪われることが増える。

そうならないためには、不得意な足で球を弾いておいて、得意な足に当て、対戦相手の守備が居ない方向に球を転がすようにする。得意な足の爪先側に当てるか踵側に当てるかで、球を転がす方向を制御する。

974Isogawa Takuji : 2019/12/11(水) 09:08:38.46 ID:W2ybKYvY0

そういうオブラートに包んでアリバイを這わせ、そういう言い方をするとところに問題がある。外部から昇格予定者を呼び寄せたいということになる。 >>971

975Isogawa Takuji : 2019/12/11(水) 09:15:15.69 ID:W2ybKYvY0

握手をすればフレンドリーの雰囲気になるかと言えば、そうではないので、圧制になってしまう。評価者である側面もあるので、そうはいかない。サッカーを楽しくするには、技術力の向上での成功率の向上が不可欠である。 >>971

976Isogawa Takuji : 2019/12/11(水) 09:55:42.59 ID:W2ybKYvY0

参考資料>>970

<http://www43.tok2.com/home/isotaku503/sahyou/Yofuke/009.htm#254>

<http://www43.tok2.com/home/isotaku503/sahyou/Yofuke/010.htm#143>

<http://www43.tok2.com/home/isotaku503/sahyou/Yofuke/014-300.htm#375>

977Isogawa Takuji : 2019/12/11(水) 11:05:13.22 ID:W2ybKYvY0

追記>>969

練習方法としては、シュートを終えた選手が右か左かに流れて、次にシュートを撃つ選手が、その右か左かを指定し、シュートを終えた選手にパスを出し、シュートを終えた選手がクロスを送るようにして、クロスに対するシュートの練習を連続できるようにする。

そのパスやクロスの球速や強度や球質を変化させて、試合に必要な球際や人際を学習する。狭い地域へ球を出したり送ったりするのだから、コーンを置いたり、洗濯鉢で芝に留めたヘリウムガスを注入したジェット風船を浮かべたりする。

978Isogawa Takuji : 2019/12/11(水) 11:42:05.24 ID:W2ybKYvY0
付記>>977

それだと外れると飛んで行ってしまうので、何か重しを着けた方が良いのか。立てば良いので、空気を入れておいて、ヘリウムを入れると節約になる。風船人形の空気注入も人力ではきついので、自動車用の12V空気入れ機が有った方が良い。5000円程度で販売されている。

981Isogawa Takuji : 2019/12/11(水) 21:22:58.27 ID:W2ybKYvY0
そういう意味ではない。あなたは曲解が過ぎるようだ。そういう曲解を提示するから、信用も信頼もされなくなり、チームを崩壊させてしまうのである。>>979

987Isogawa Takuji : 2019/12/11(水) 22:52:55.05 ID:W2ybKYvY0
トリニータアカデミーを欧米企業の植民地のようにしたいという意味になっている。植民地はフレンドリーな雰囲気では侵略や掠奪を行う。香港やシンガポールやマニラのようにである。>>984

989Isogawa Takuji : 2019/12/12(木) 08:10:21.88 ID:hHPa4YJ40
監督者や指導員の指揮や指示が悪いと、選手が伸びない、ということがある。外国人を連れて来ても、何か道具を買っても、どうにもならないことがある。体験や経験の仕方や観点が悪かったのだろうか。選手が伸びないのを、選手の責任に転嫁しているから、監督者や指導員も伸びない。練習中に言うべきことを言えないで、教材で講義や説明しても、選手の上達の段階に合った指導や監督はできない。

993Isogawa Takuji : 2019/12/13(金) 08:57:50.59 ID:eAahrTyh0
本人が、そういう言い訳をしているのだろうか。雰囲気だけではどうにもならない。>>990-992

994Isogawa Takuji : 2019/12/13(金) 13:15:12.69 ID:eAahrTyh0
追記>>993

つまり、どのような指摘や指導をしているかが問題で、雰囲気についてしか書いていないのは、監督者や指導員が、選手に、どのような言葉や動作を発して見せているかを理解できていない、ということになる。言葉が分からない人間を派遣しても無駄になる。

995Isogawa Takuji : 2019/12/13(金) 13:29:55.79 ID:eAahrTyh0
レベルの低い余計なことは、ここに書かない方がよい。後衛からのキックの精度が低い指導に問題がある。クリアーとフィードの蹴り方の違いを、明確にできていない。 >>990-992

996Isogawa Takuji : 2019/12/13(金) 22:17:33.18 ID:eAahrTyh0
今日の練習。小学生。走りながら、転がって来たり飛んで来たりした球を蹴ると、脚の振りで蹴ったはずの方向とは違う方向に、球が転がったり飛んだりすることに、面食らうことが多いようだ。

運動エネルギーとベクトルと三角関数は高校生で習う理論なので、小学生は、体感的に、こうすればこう転がったり、こう飛んだりすることを、体験的に学習し、経験的に修習する。

理論的には、ああそういうことだったのね、で良い。

997Isogawa Takuji : 2019/12/13(金) 22:22:26.46 ID:eAahrTyh0
今日の練習。中学生。斬り返しの練習では、球速の変化も練習の目的になるので、3段変速のシティ・サイクルから18段変速の高級自転車になるまで練習して、スルー・パスやクロスが走破者や跳躍者にドンピシャに合うように上達しなければならない。

正面に構えるだけでは無く、斜めにも構えることで、力を加える方向や速度の調節を学習する。軸足の踵が垂直方向に動くと、球に足が当たる位置が上下にズレたりブレたりするので、軸足の踵の高さが水平に動くように足首を鍛える。

998Isogawa Takuji : 2019/12/13(金) 22:24:17.87 ID:eAahrTyh0
今日の練習。高校生。プレミア参入戦は、東日本のチームが3つの組に入れられて、審判も不利な判定をしていたようなので、東と西とのバランスを保つ思惑があったのではないか。九州1位で通過する必要がありそうだ。

999Isogawa Takuji : 2019/12/13(金) 22:38:01.39 ID:eAahrTyh0

今夜の練習。中学生。クロスやスルー・パスのタイミングを合わせるには、歩数や歩幅を意識する必要があるので、選手の個人によって歩幅が異なるため、それぞれの選手の個性に合わせた球の入れ方をする必要があります。代表に選出されると、短時間で選手の個性を把握して合わせる必要がある。

1000Isogawa Takuji : 2019/12/13(金) 22:40:24.76 ID:eAahrTyh0

今夜の練習。女子。シュートを蹴る際に、下を向いて球を見ると、体幹が前傾して、回転面が前方に下がり、球の下や後ろを蹴ってしまうので、球の中心を正確に捉えられるように、頭や目を動かさないようにして、脳による軌道予測で球を捉えられるように、練習をする。



[Isogawa Takuji 2004](#)